

# 長岡市 若者の意識調査

報 告 書

令和6年10月  
長岡市教育委員会

## - 目次 -

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 配付・回答方法、調査期間	1
3. 配付数、回収数	1
4. 結果の見方	1
II. 調査結果	2
1. 回答者の属性	2
2. 結婚、子育てに対する考え	9
3. 外出頻度	17
4. 生活に支障をきたした経験の有無	22
5. 就業経験	26
6. 家族のお世話	34
7. 現在の生活に対する満足度	41
8. 自由意見	57
III. まとめ	58
1. 結婚に対する考え	58
2. 子育てに対する考え	60
3. 外出頻度、就業	62
4. 家族のお世話	63
5. 自分に対する想い、将来に対する考え	63
6. 結び	64

# I. 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、「長岡市こども計画（仮称）」を策定するにあたり、当事者である若者の実態や意識を把握するために実施したものです。①現在の生活スタイルや将来希望する生活スタイル、②希望する若者支援施策、③ずっといたい・戻ってきたい長岡市とするためにはどうすればよいかなどについて、調査しました。

## 2. 配付・回答方法、調査期間

図表 1 調査対象及び配付・回答方法

調査対象	配付方法	回収方法
19歳～39歳の市民	郵送で、調査協力依頼状を配付	WEB回答方式

図表 2 調査期間

調査期間	令和6年7月1日～令和6年7月16日 (7月19日までの回答を集計対象としました)
------	--

## 3. 配付数、回収数

図表 3 配付数、回収数

配付数（※1）	回収数	有効回収数（※2）	有効回収率
7,942	2,129	2,029	25.5%

※1 8,000人に調査協力依頼状を送付しました。このうち転居等で対象者に届かなかった58人分を除いた数値です。

※2 有効回収数は、全設問のうち半数以上の回答があったものです。

## 4. 結果の見方

- ・ グラフ・表中の「n」は構成比算出の母数を示しています。
- ・ 比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・ 複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%となりません。
- ・ 質問文、選択肢の見出しを簡略化してある場合があります。
- ・ WEB調査のため、無回答はほぼありません。そのため、無回答があった場合のみ図表中に表記しています。
- ・ 表中の  は全体に比べて高く、 は低い選択肢を示しています。

## II. 調査結果

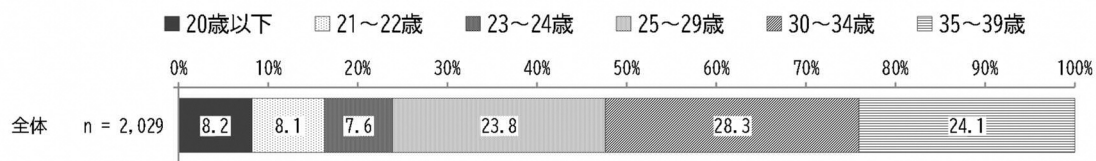
### 1. 回答者の属性

#### (1) 年代

Q2 あなたの年齢についてお答えください。

- 「30～34歳」が28.3%で最も多く、次いで「35～39歳」が24.1%、「25～29歳」が23.8%となっています。

図表 4 年代

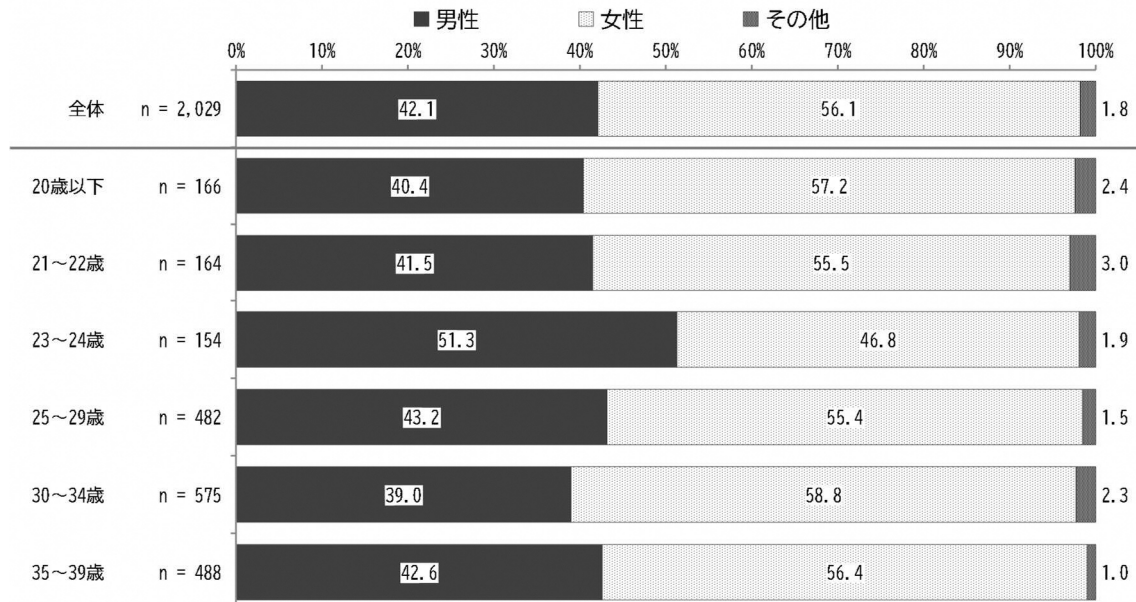


#### (2) 性別

Q1 あなたの性別をお答えください。(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「男性」が42.1%、「女性」が56.1%となっています。

図表 5 年代別性別



(3) 居住地.....

Q3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「長岡地域」が80.8%で最も多く、次いで「中之島地域」が3.7%、「越路地域」が3.1%となっています。

図表 6 居住地

	調査数	長岡地域	中之島地域	越路地域	三島地域	山古志地域	小国地域	和島地域	寺泊地域	栃尾地域	与板地域	川口地域	市外
全体	2,029	80.8	3.7	3.1	1.5	0.1	1.1	1.1	1.6	2.5	1.9	0.9	1.6
20歳以下	166	66.9	3.6	4.2	1.8	0.6	1.8	2.4	3.0	3.0	4.2	0.6	7.8
21～22歳	164	78.0	1.2	5.5	2.4	0.0	0.6	0.6	1.2	3.7	1.2	1.8	3.7
23～24歳	154	78.0	1.2	2.6	2.6	0.0	1.9	0.0	0.6	1.9	0.6	0.0	2.6
25～29歳	482	83.2	3.1	2.1	2.1	0.0	0.8	0.6	1.7	2.3	1.9	1.0	1.2
30～34歳	575	83.7	3.8	2.8	1.0	0.0	1.2	1.9	1.2	1.7	1.7	0.5	0.3
35～39歳	488	79.7	5.1	3.5	0.8	0.2	1.0	0.8	2.0	3.3	1.8	1.2	0.4

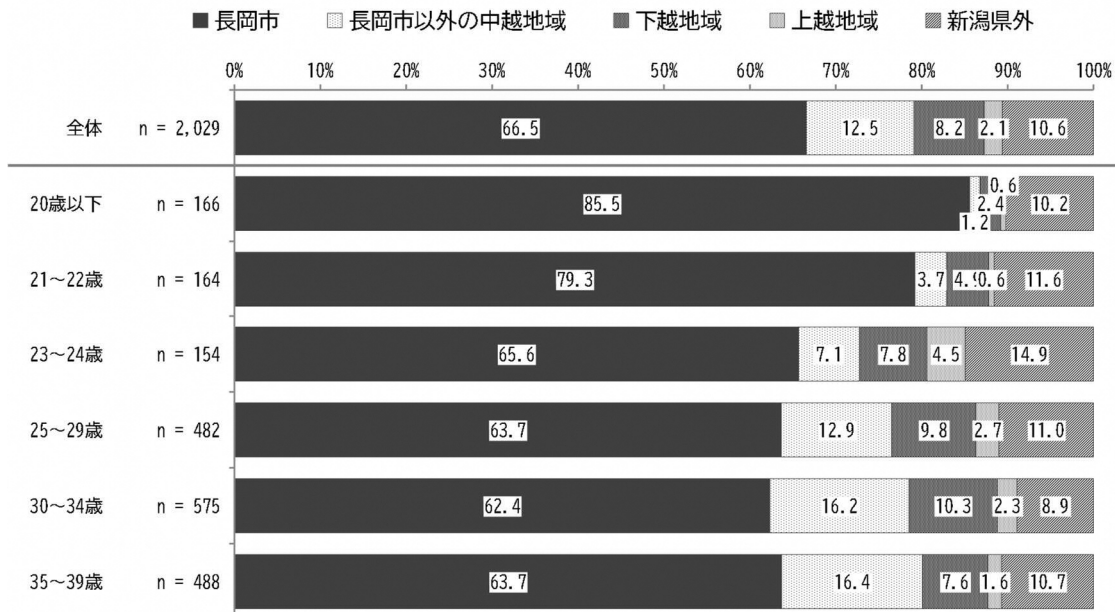
(4) 出身地 (18歳まで一番長く住んでいた地域) .....

Q4 18歳までに一番長く住んでいた地域はどちらですか。

(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「長岡市」が66.5%で最も多く、次いで「長岡市以外の中越地域」が12.5%、「新潟県外」が10.6%となっています。

図表 7 出身地

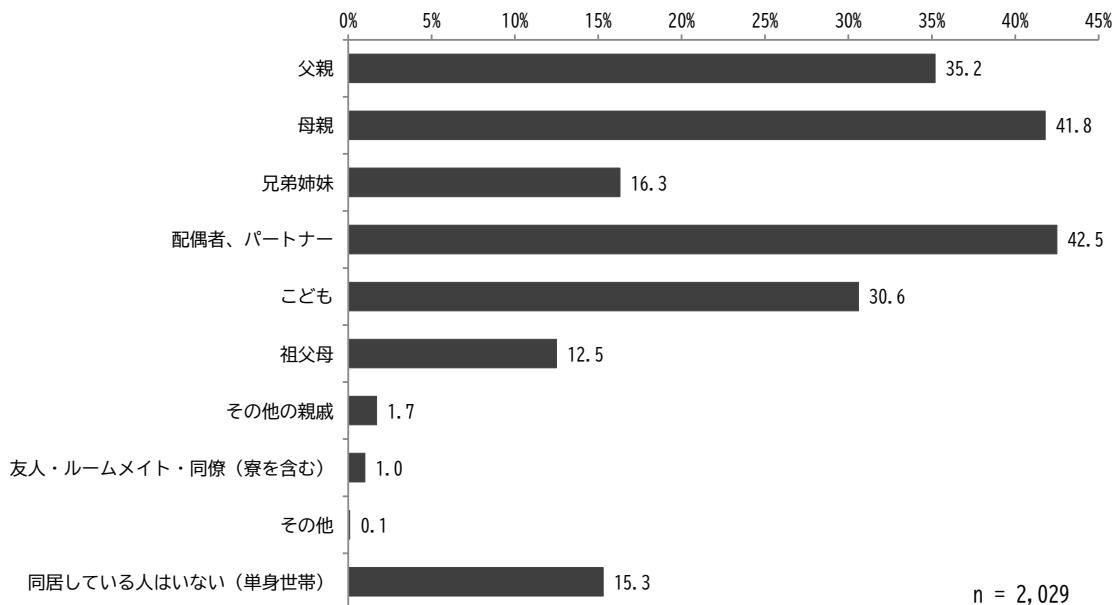


(5) 同居家族.....

Q5 現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。

➤ 「配偶者、パートナー」が 42.5%で最も多く、次いで「母親」が 41.8%、「父親」が 35.2%となっています。

図表 8 同居家族



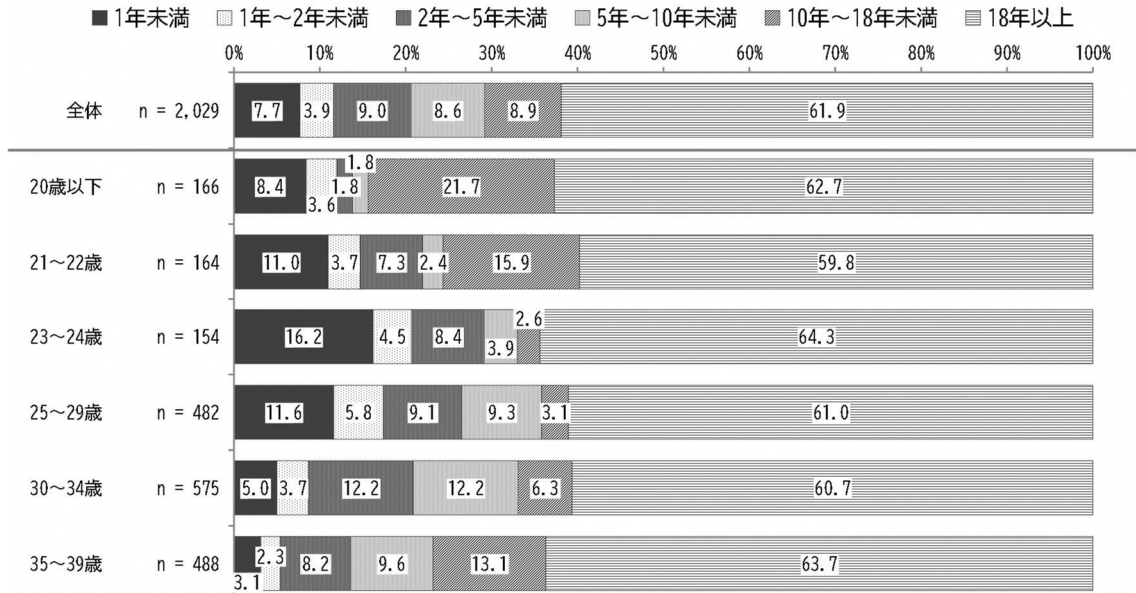
	調査数	父親	母親	兄弟姉妹	配偶者、パートナー	こども	祖父母	その他の親戚	友人・ルームメイト・同僚 (寮を含む)	その他	同居している人はいない (単身世帯)
全体	2,029	35.2	41.8	16.3	42.5	30.6	12.5	1.7	1.0	0.1	15.3
20歳以下	166	57.8	66.9	44.0	0.6	0.6	28.3	0.6	3.0	0.6	24.7
21～22歳	164	53.7	66.5	35.4	2.4	1.2	23.8	0.6	4.3	0.0	24.4
23～24歳	154	48.1	54.5	24.0	13.0	5.2	18.8	2.6	1.3	0.0	28.6
25～29歳	482	36.5	43.4	13.9	39.2	16.2	11.8	1.7	0.4	0.0	17.0
30～34歳	575	27.0	33.2	9.9	57.7	42.3	10.1	2.4	0.7	0.0	10.1
35～39歳	488	25.6	29.5	7.8	64.8	59.2	4.7	1.4	0.2	0.2	9.2

(6) 居住年数

Q6 長岡市に何年住んでいますか。通算してお答えください。

- 「18年以上」が61.9%で最も多く、次いで「2年～5年未満」が9.0%、「10年～18年未満」が8.9%となっています。

図表 9 居住年数

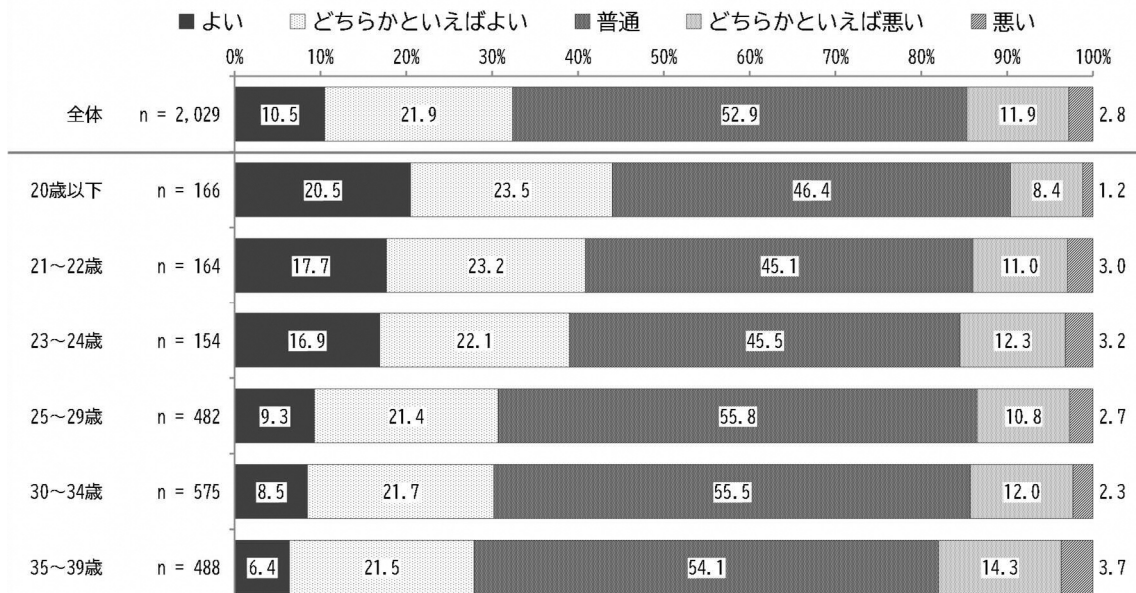


(7) 暮らし向き

Q7 あなたの暮らし向き（衣食住、レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、どれにあたると思われますか。（あてはまるものを1つ選んでください。）

- 「普通」が52.9%で最も多く、次いで「どちらかといえばよい」が21.9%、「どちらかといえば悪い」が11.9%となっています。
- 年代が上がるにつれて、「よい」「どちらかといえばよい」が低下しています。

図表 10 暮らし向き

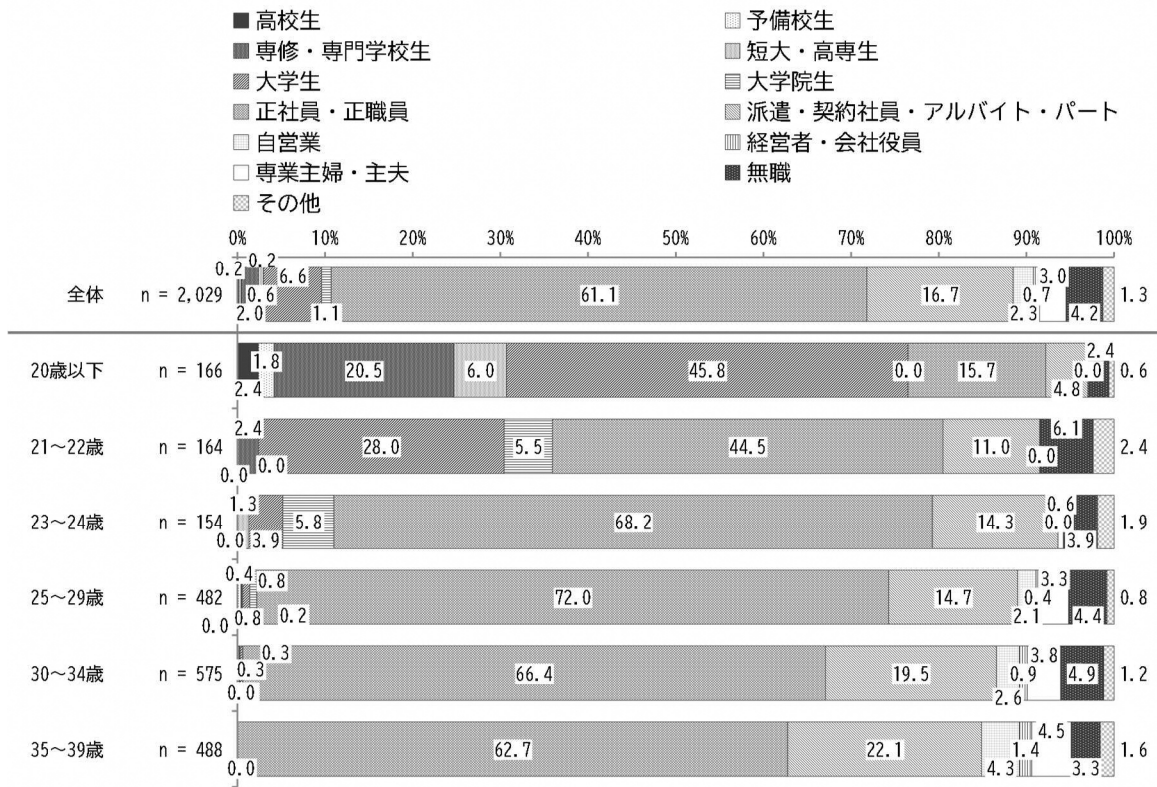


(8) 職業.....

Q8 あなたの主な職業を教えてください。(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「正社員・正職員」が 61.1%で最も多く、次いで「派遣・契約社員・アルバイト・パート」が 16.7%、「大学生」が 6.6%となっています。

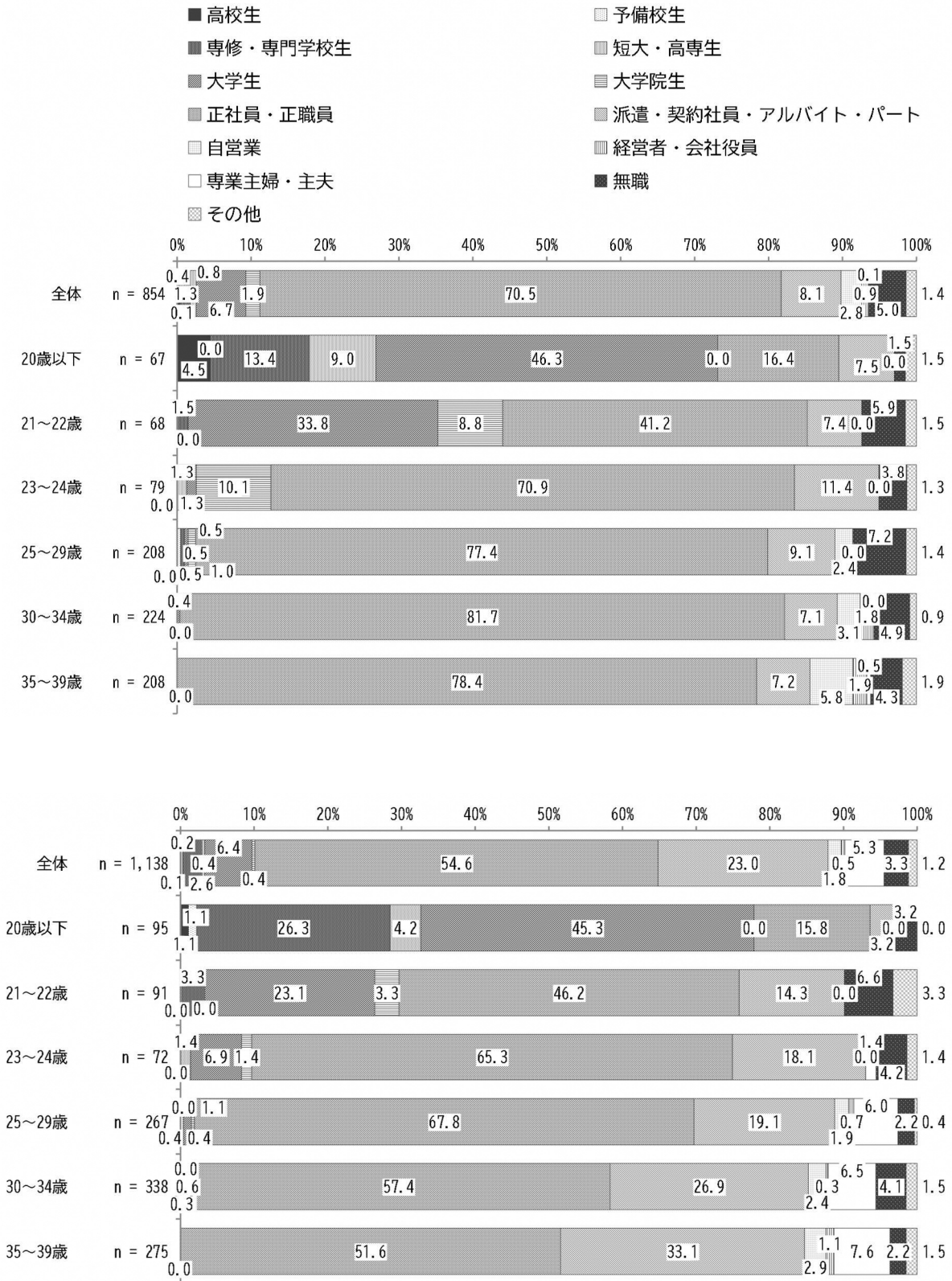
図表 11 主な職業



- 性別で見ると、男性は「正社員・正職員」が 70.5%、「派遣・契約社員・アルバイト・パート」が 8.1% となっています。女性は「正社員・正職員」が 54.6%、「派遣・契約社員・アルバイト・パート」が 23.0%となっています。
- 女性は、23 歳以上で、年代が上がるにつれて「正社員・正職員」が低下、「派遣・契約社員・アルバイト・パート」「専業主婦」が上昇しており、ライフステージが職業に影響を与えていることがうかがえます。



図表 12 職業(上図:男性、下図:女性)



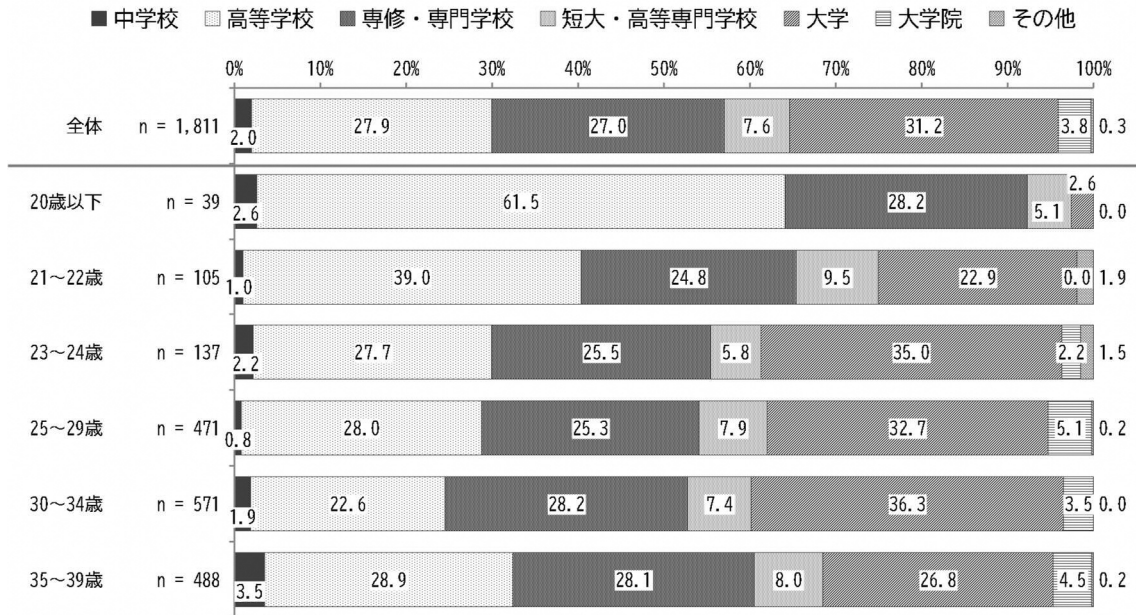
※性別で「その他」と回答された方は、少数のため割愛しています。

(9) 最終学歴.....

Q9 あなたが最後に卒業した学校はどちらですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(あてはまるものを1つ選んでください。)

➤ 「大学」が31.2%で最も多く、次いで「高等学校」が27.9%、「専修・専門学校」が27.0%となっています。

図表 13 最終学歴



※図表 11 主な職業と比較すると、20歳以下で「大学」が低くなっています。これは、設問文の注釈（在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。）を読まず、現在の最終学歴を回答したものと思われる。

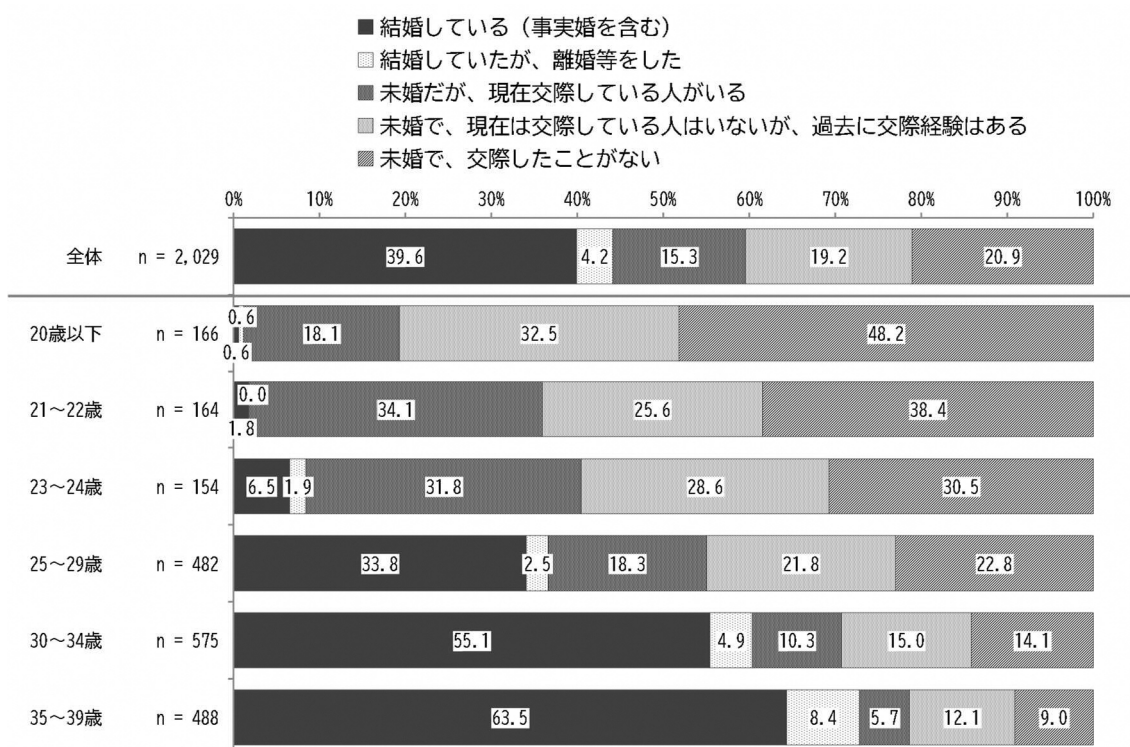
## 2. 結婚、子育てに対する考え

### (1) 婚姻・交際経験 .....

Q10 あなたは結婚されていますか。また、交際されていますか。  
 (あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「結婚している(事実婚を含む)」が 39.6%で最も多く、次いで「未婚で、交際したことがない」が 20.9%、「未婚で、現在は交際している人はいないが、過去に交際経験はある」が 19.2%となっています。
- 年代が上がるにつれ「結婚している(事実婚を含む)」が上昇しています。一方、交際経験の有無に関わらず「未婚」もいます。

図表 14 婚姻・交際経験



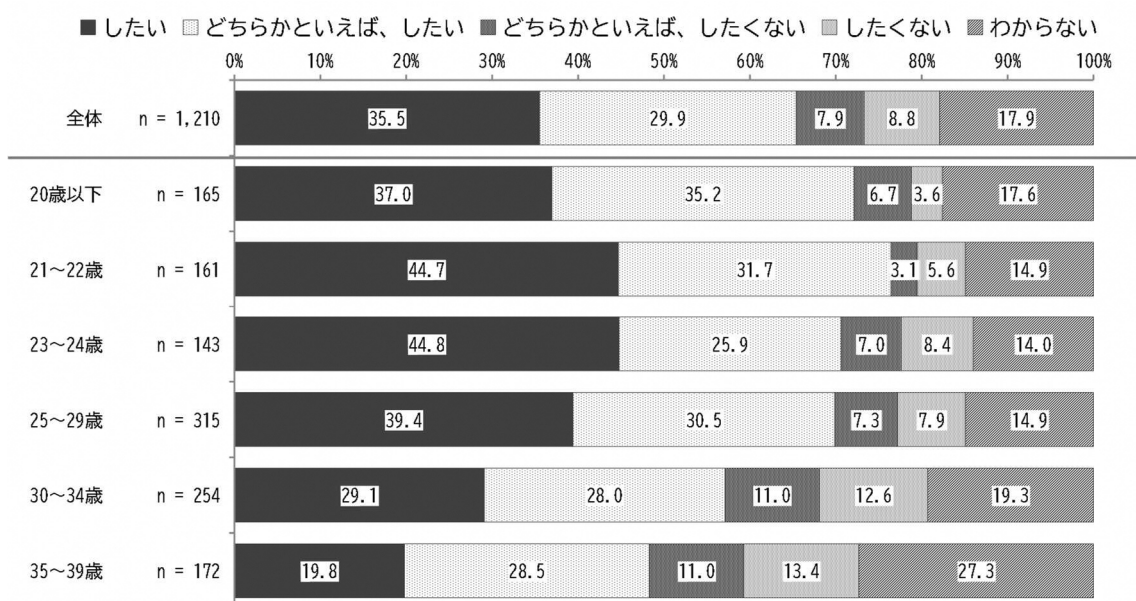
(2) 結婚に対する考え .....

(Q10で「2.結婚していたが、離婚等をした」～「5.未婚で、交際したことがない」を選んだ方のみ)

Q11 将来、結婚したいと思いますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「したい」が 35.5%で最も多く、次いで「どちらかといえば、したい」が 29.9%、「わからない」が 17.9%となっています。
- 「したい」「どちらかといえばしたい」を合わせた割合は 21～22 歳で最も多く、76.4%となっています。
- 23 歳以上では、年代が上がるにつれて「したい」「どちらかといえばしたい」を合わせた割合は低下しています。

図表 15 結婚に対する考え



### (3) こどもの有無と人数 .....

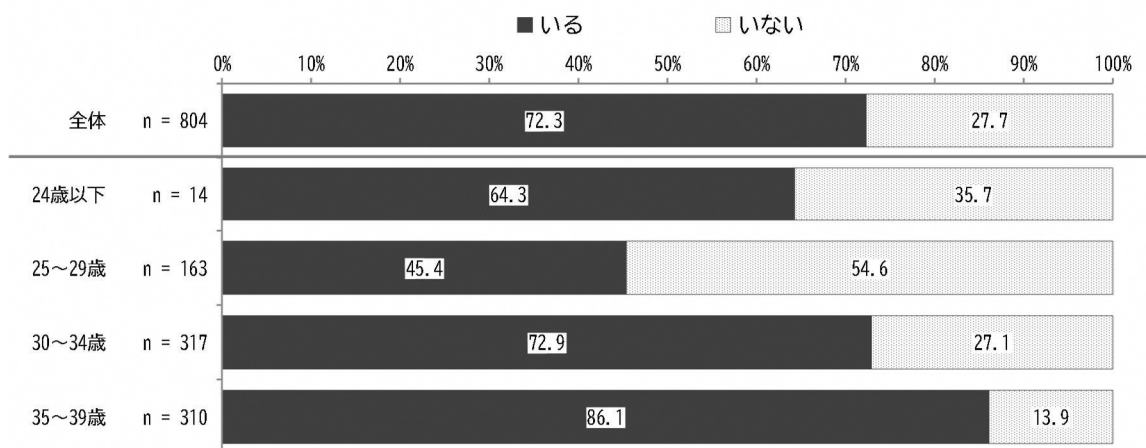
#### 1) こどもの有無

(Q10で「1.結婚している(事実婚を含む)」と回答された方のみ)

Q12 お子さんはいますか。何人いますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

➤ 「いる」が72.3%、「いない」が27.7%となっています。

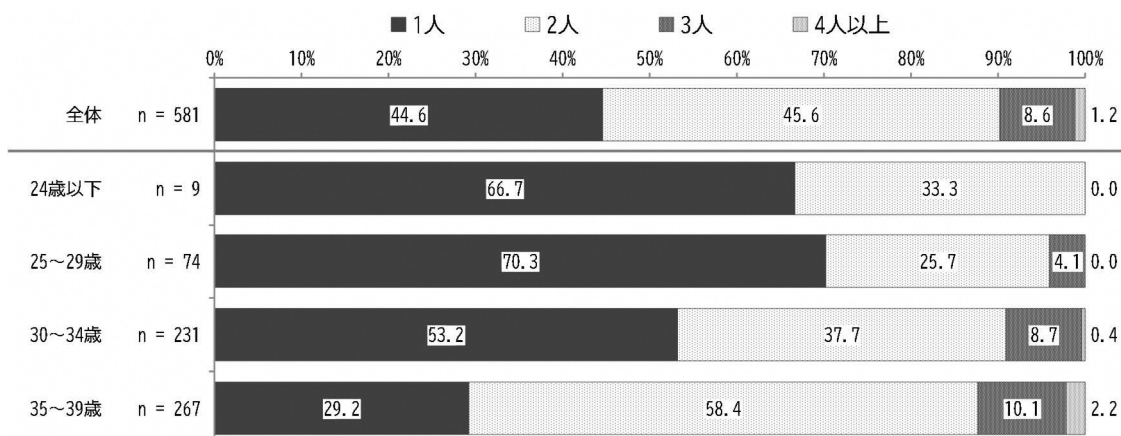
図表 16 こどもの有無



#### 2) 現在のこどもの人数

➤ こどもがいる人について、現在のこどもの人数は、「2人」が45.6%、「1人」が44.6%となっています。

図表 17 現在のこどもの人数



※「20歳以下」「21~22歳」「23~24歳」はこどもが「いる」回答者が少ないため、「24歳以下」にまとめています。

### 3) 将来持ちたいこどもの人数

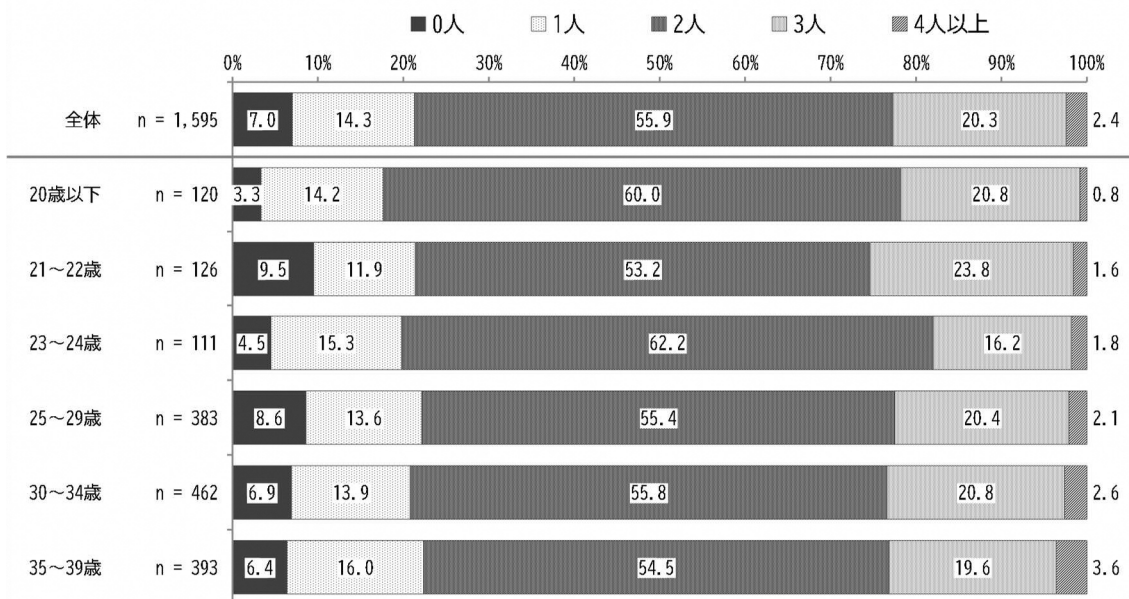
(Q10で「1.結婚している(事実婚を含む)」、または、Q11で「1.したい」「2.どちらかといえば、したい」と回答した方のみ))

Q13 将来、子どもは合計で何人ほしいですか。

※現在、子どもがいらっしゃる方は、その子も含めた合計人数をご記入ください。子どもを持つことを望まない方は0人とご記入ください

- 「2人」が55.9%で最も多く、次いで「3人」が20.3%、「1人」が14.3%となっています。
- 「0人(子どもを望まない)」は7.0%です。

図表 18 将来持ちたいこどもの人数



- 現在のこどもの人数と将来持ちたいこどもの人数を比較すると、現在のこどもの人数と将来持ちたいこどもの人数が同数以上なのは49.8%(287人)となっています。
- 現在のこどもの人数が将来持ちたいこどもの人数を下回っているのは50.2%(289人)となっています。

図表 19 現在のこどもの人数と将来持ちたいこどもの人数の比較  
(現在、こどもが1人以上いる回答者のみ)

		調査数	将来持ちたいこどもの人数			
			1人	2人	3人	4人以上
全体		576	61	329	166	20
現在のこども人数	1人	255	61	150	43	1
	2人	264	0	178	82	4
	3人	50	0	0	41	9
	4人以上	7	0	1	0	6

■…現在のこどもの人数が将来持ちたいこどもの人数を下回っている回答数

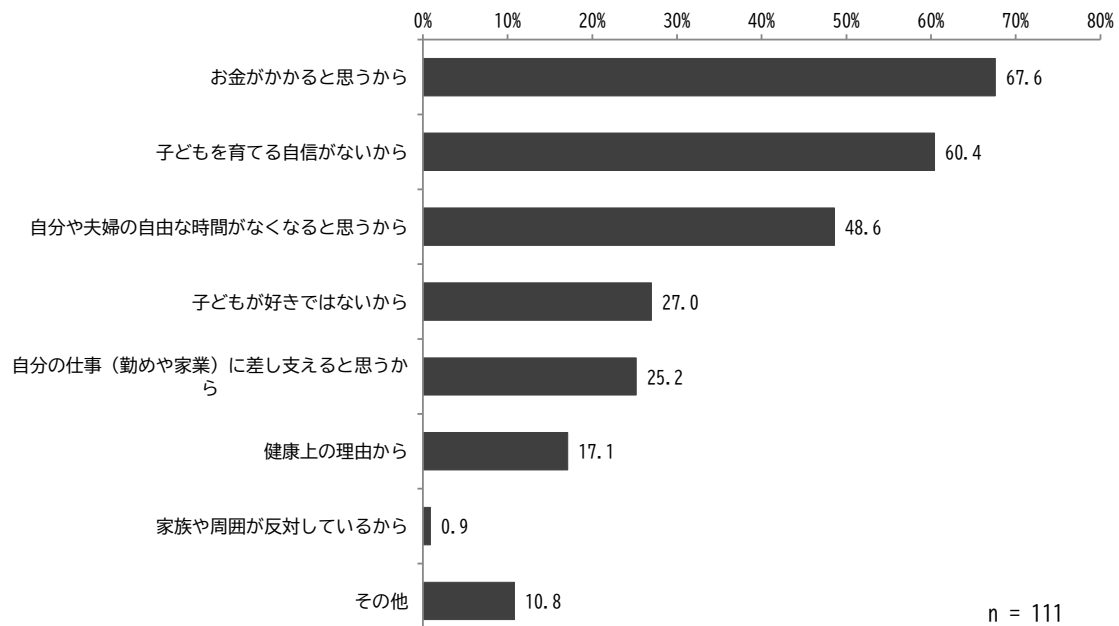
#### 4) こどもを持つことを望まない理由

(Q13で「0人(こどもを望まない)」と回答した方のみ)

Q14 こどもを望まない理由を教えてください。(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「お金がかかると思うから」が 67.6%で最も多く、次いで「こどもを育てる自信がないから」が 60.4%、「自分や夫婦の自由な時間がなくなると思うから」が 48.6%となっています。
- 全体と比べると、「こどもを育てる自信がないから」「自分や夫婦の自由な時間がなくなると思うから」「子どもが好きではないから」「自分の仕事(勤めや家業)に差し支えると思うから」は 25～29 歳で多く、「お金がかかると思うから」は 30～34 歳で多くなっています。

図表 20 こどもを持つことを望まない理由



	調査数	お金がかかると思うから	子どもを育てる自信がない	自分や夫婦の自由な時間が	子どもが好きではないから	に差しの仕事(勤めや家業)	健康上の理由から	から家族や周囲が反対している	その他
全体	111	67.6	60.4	48.6	27.0	25.2	17.1	0.9	10.8
24歳以下	21	57.1	61.9	47.6	28.6	4.8	9.5	0.0	14.3
25～29歳	33	72.7	72.7	60.6	39.4	36.4	15.2	3.0	6.1
30～34歳	32	81.3	62.5	56.3	21.9	31.3	18.8	0.0	3.1
35～39歳	25	52.0	40.0	24.0	16.0	20.0	24.0	0.0	24.0

※「20歳以下」「21～22歳」「23～24歳」は回答者が少ないため、「24歳以下」にまとめています。

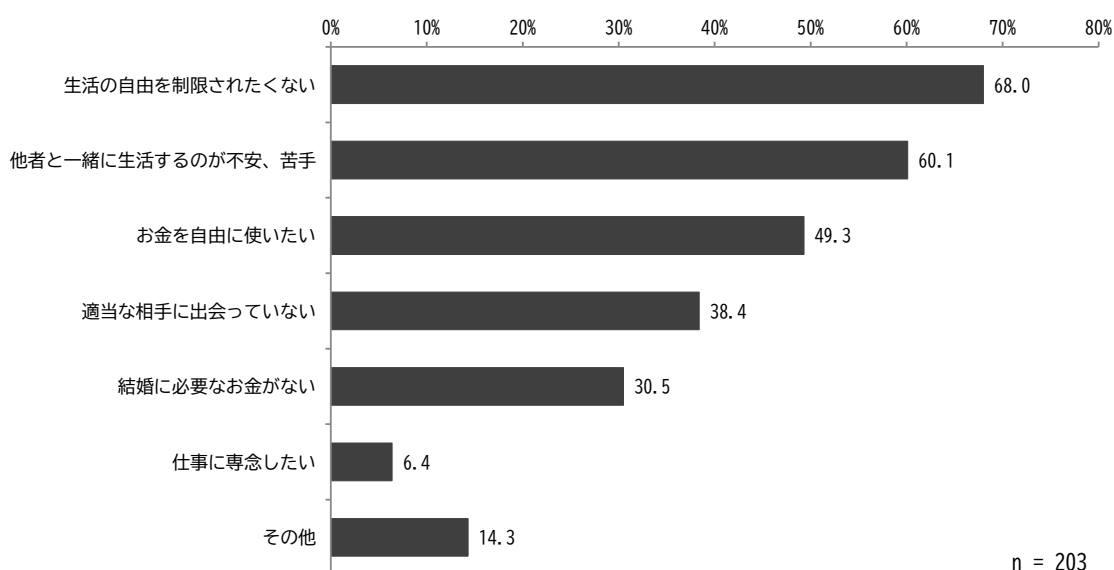
#### (4) 結婚したくない理由 .....

(Q11で「3.どちらかといえば、したくない」、「4.したくない」と回答した方のみ)

Q15 結婚したくない理由はどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「生活の自由を制限されたくない」が68.0%で最も多く、次いで「他者と一緒に生活するのが不安、苦手」が60.1%、「お金を自由に使いたい」が49.3%となっています。
- 全体と比べると、「他者と一緒に生活するのが不安、苦手」「お金を自由に使いたい」「適当な相手に出会っていない」は25～29歳で多く、「結婚に必要なお金がない」は30～34歳で多くなっています。

図表 21 結婚したくない理由



	調査数	生活の自由を制限されたくない	他者と一緒に生活するのが不安、苦手	お金を自由に使いたい	適当な相手に出会っていない	結婚に必要なお金がない	仕事に専念したい	その他
全体	203	68.0	60.1	49.3	38.4	30.5	6.4	14.3
24歳以下	53	71.7	52.8	58.5	41.5	22.6	5.7	15.1
25～29歳	48	72.9	72.9	60.4	50.0	29.2	8.3	6.3
30～34歳	60	66.7	55.0	48.3	35.0	48.3	6.7	23.3
35～39歳	42	59.5	61.9	26.2	26.2	16.7	4.8	9.5

※ 「20歳以下」「21～22歳」「23～24歳」は回答者が少ないため、「24歳以下」にまとめています



(5) 出会いや結婚支援に有効と思う施策 .....

Q16 出会いや結婚支援のために、どのような施策が有効だと思いますか。

(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「結婚に伴う費用補助(住宅取得、リフォーム、住宅賃貸借、引越)」が 62.5%で最も多く、次いで「民間主催の出会いの場・婚活イベント」が 28.4%、「行政主催の出会いの場・婚活イベント」が 25.5%となっています。
- 結婚等の経験別では、未婚で、交際したことがない層は、全体と比べると「結婚に伴う費用補助(住宅取得、リフォーム、住宅賃貸借、引越)」が低くなっています。
- 結婚意向別では、したくない・わからない層は、全体と比べると「結婚に伴う費用補助(住宅取得、リフォーム、住宅賃貸借、引越)」 「民間主催の出会いの場・婚活イベント」 「行政主催の出会いの場・婚活イベント」が低く、「結婚支援施策は必要ない」が高くなっています。

図表 22 出会いや結婚支援に有効と思う施策

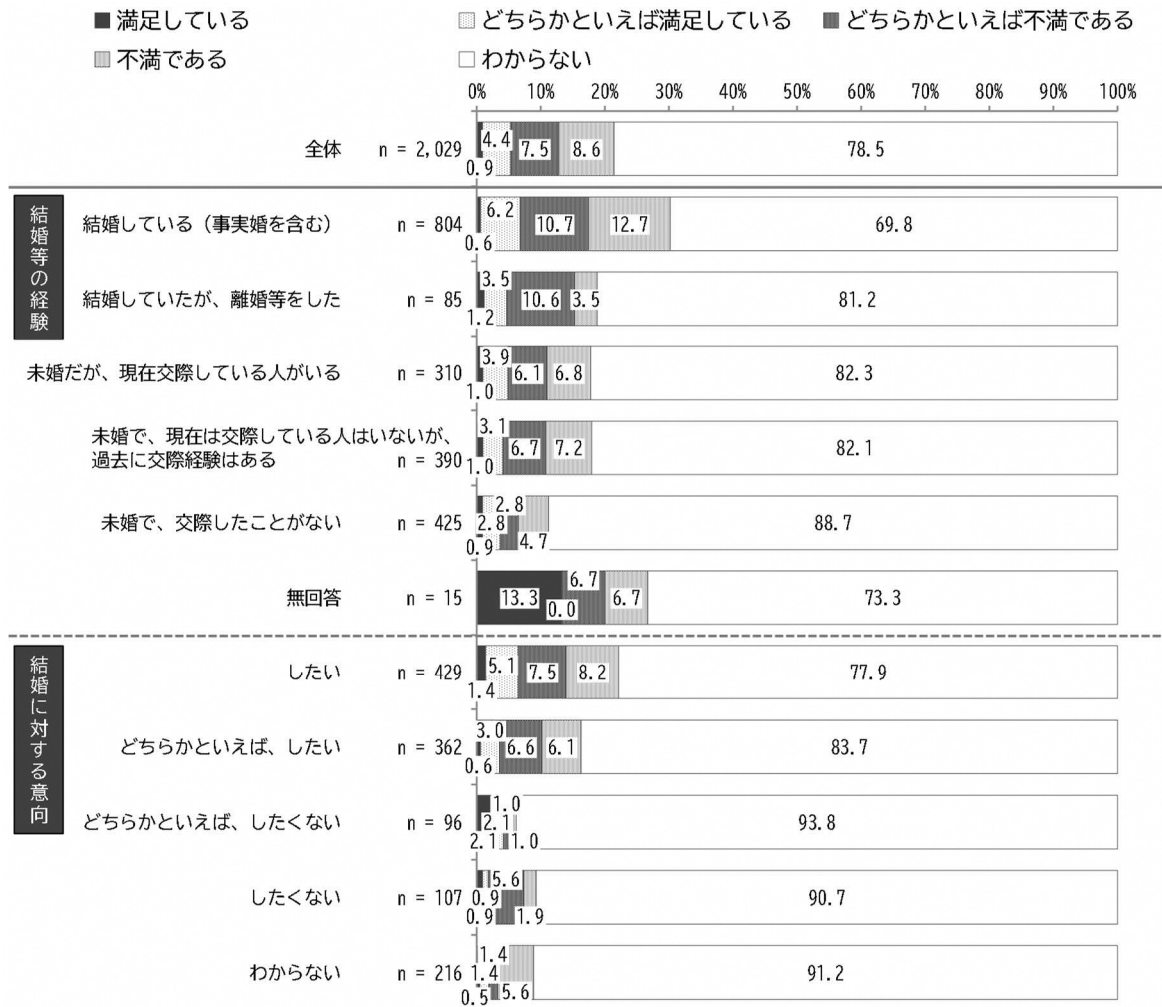
	調査数	結婚に伴う費用補助(住宅取得、リフォーム、住宅賃貸借、引越)	民間主催の出会いの場・婚活イベント	行政主催の出会いの場・婚活イベント	若者(18歳以上)をターゲットにしたセミナー	市主体のマッチングシステムの導入	県のマッチングシステム(ハートマツチにいがた)の利用費用補助	結婚相談・支援センター	学生(18歳未満)を対象にしたライフデザインセミナー	赤ちゃんとのおふれあい体験	若者(18歳以上)を対象にしたセミナー	婚活に向けたスキルアップセミナー	学生(18歳未満)を対象にした赤ちゃんとのおふれあい体験	電話・オンライン相談	その他	結婚支援施策は必要ない
全体	2,029	62.5	28.4	25.5	20.1	17.6	17.1	16.6	15.8	11.9	11.8	11.5	5.5	7.6	11.5	
結婚等の経験	結婚している(事実婚を含む)	804	67.9	30.6	25.5	19.7	16.2	15.0	15.3	15.4	12.3	10.3	12.8	4.7	8.5	8.0
	結婚していたが、離婚等をした	85	60.0	30.6	25.9	18.8	14.1	17.6	16.5	12.9	8.2	7.1	11.8	4.7	11.8	16.5
	未婚だが、現在交際している人がいる	310	69.4	25.5	20.3	22.6	16.5	16.1	11.6	18.4	14.2	12.9	13.2	4.8	8.4	10.0
	未婚で、現在は交際している人はいないが、過去に交際経験はある	390	57.9	27.4	29.2	19.7	21.5	20.0	15.9	13.3	12.3	9.5	9.7	4.4	6.4	13.1
	未婚で、交際したことがない	425	51.8	26.6	25.6	19.8	18.8	19.1	23.1	17.4	9.6	16.9	9.6	8.5	5.9	16.9
	無回答	15	73.3	33.3	33.3	13.3	6.7	13.3	20.0	20.0	20.0	13.3	6.7	13.3	6.7	13.3
結婚意向	したい	429	64.1	33.8	31.2	21.9	23.1	21.9	18.9	15.4	15.2	15.4	14.0	6.8	5.4	7.7
	どちらかといえば、したい	362	60.2	29.8	27.9	22.4	22.1	22.1	20.2	16.9	14.1	14.9	12.7	6.4	6.9	12.2
	どちらかといえば、したくない	96	64.6	22.9	26.0	14.6	13.5	14.6	13.5	14.6	3.1	7.3	7.3	3.1	4.2	16.7
	したくない	107	49.5	11.2	12.1	16.8	8.4	8.4	14.0	14.0	5.6	8.4	4.7	6.5	12.1	27.1
	わからない	216	48.1	17.6	16.2	18.5	12.0	12.5	13.0	17.6	6.9	8.8	5.6	4.6	9.7	21.3

(6) 長岡市の結婚支援に対する満足度 .....

Q17 あなたは、長岡市の結婚支援に満足していますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

➤ 「わからない」が78.5%で最も多く、次いで「不満である」が8.6%となっています。

図表 23 長岡市の結婚支援に対する満足度



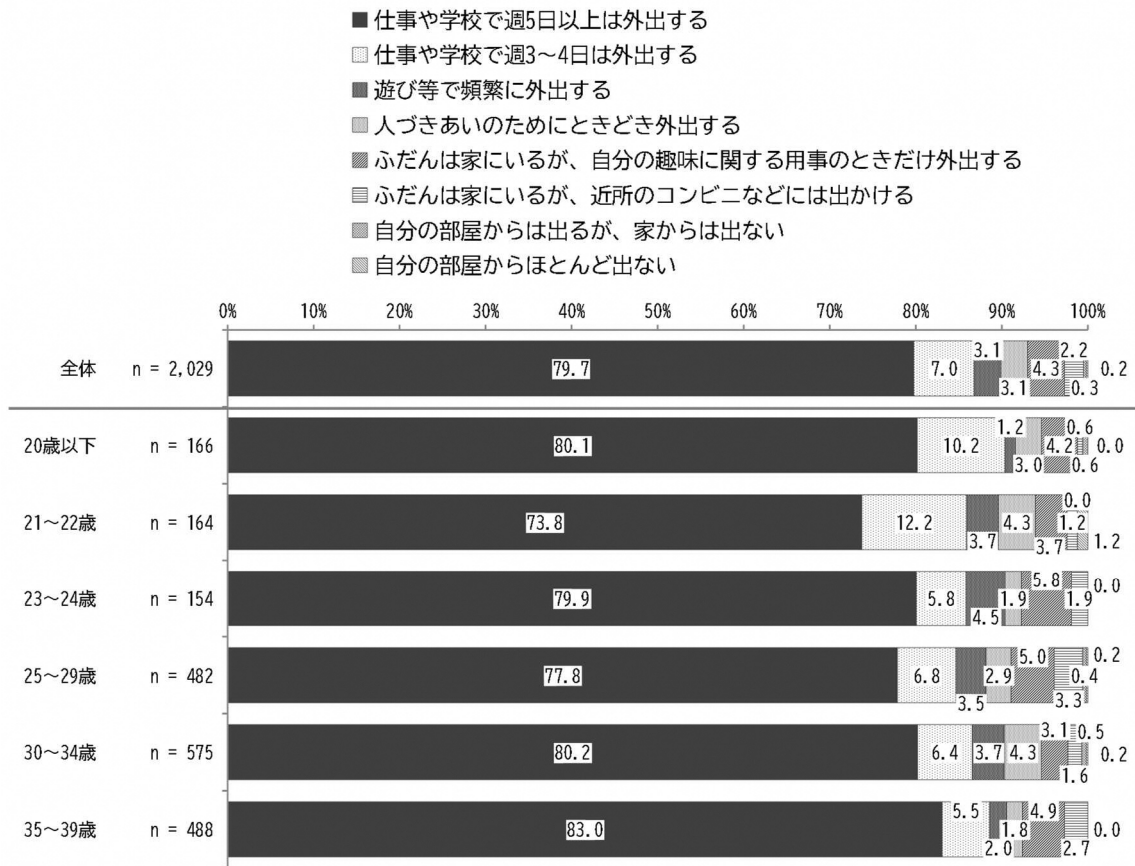
### 3. 外出頻度

#### (1) 普段の外出頻度

Q18 あなたは普段どのくらい外出しますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

➤ 「仕事や学校で週5日以上は外出する」が79.7%で最も多く、次いで「仕事や学校で週3～4日は外出する」が7.0%、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する」が4.3%となっています。

図表 24 普段の外出頻度



(2) 現在の外出頻度になってからの期間.....

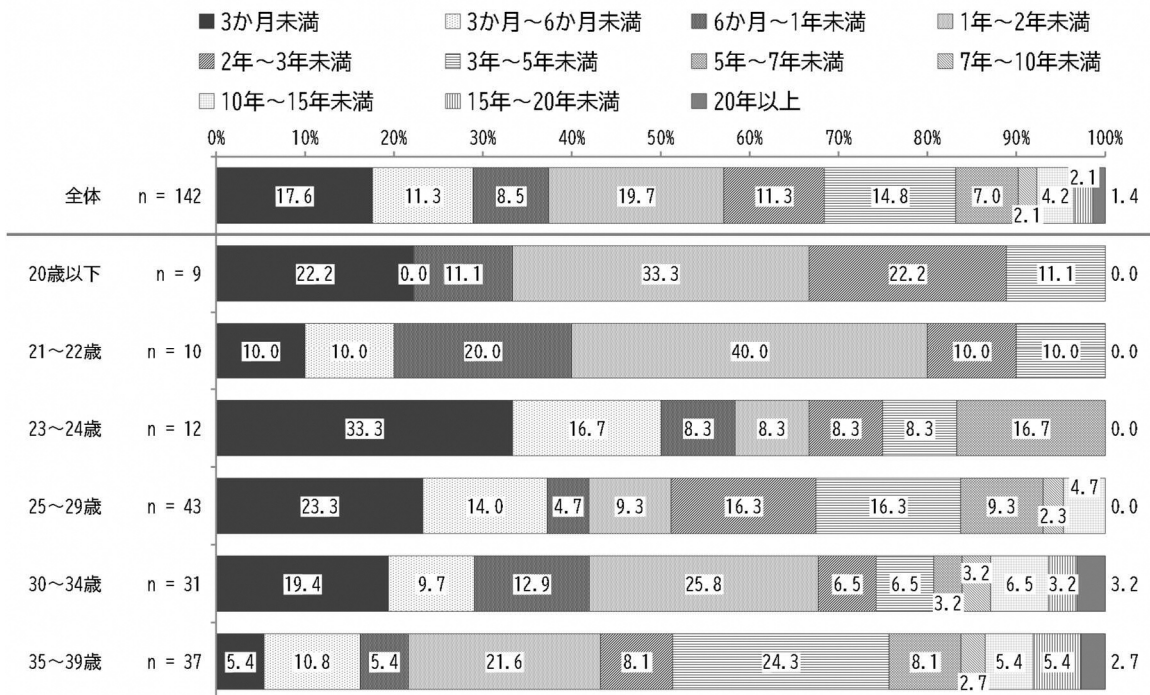
(Q18で「5.ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」～「8.自分の部屋からほとんど出ない」と回答した方のみ)

Q19 あなたがQ18で回答された現在の外出頻度になってどのくらい経ちますか。

(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「1年～2年未満」が19.7%で最も多く、次いで「3か月未満」が17.6%、「3年～5年未満」が14.8%となっています。

図表 25 現在の外出頻度になってからの期間



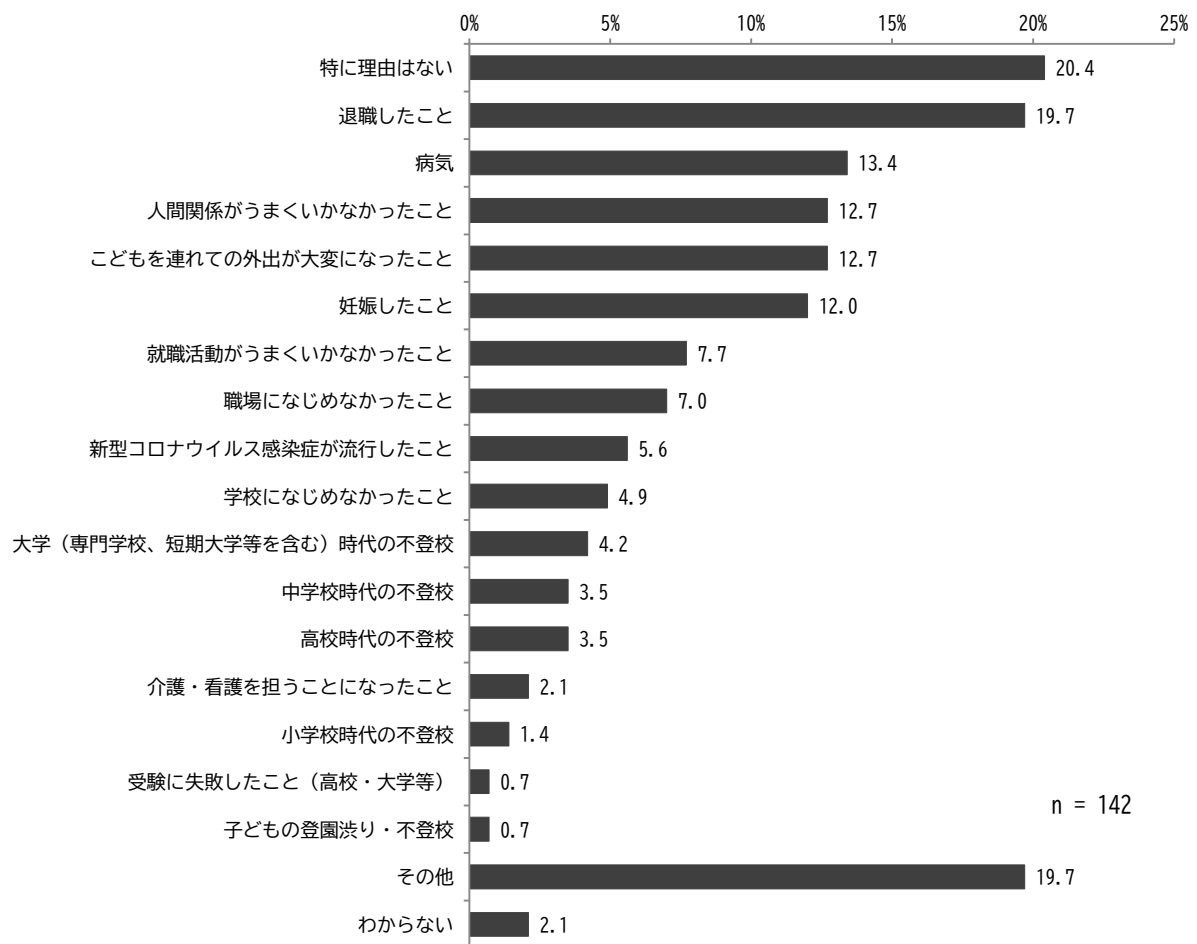
(3) 現在の外出頻度になったきっかけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

(Q18で「5.ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」～「8.自分の部屋からほとんど出ない」と回答した方のみ)

Q20 あなたがQ18で回答された現在の外出頻度になったきっかけは何ですか。  
(あてはまるものすべてを選んでください。)

➤ 「特に理由はない」が20.4%で最も多く、次いで「退職したこと」が19.7%、「病気」が13.4%となっています。

図表 26 現在の外出頻度になったきっかけ



(4) 現在の外出頻度になって悩んでいること……………

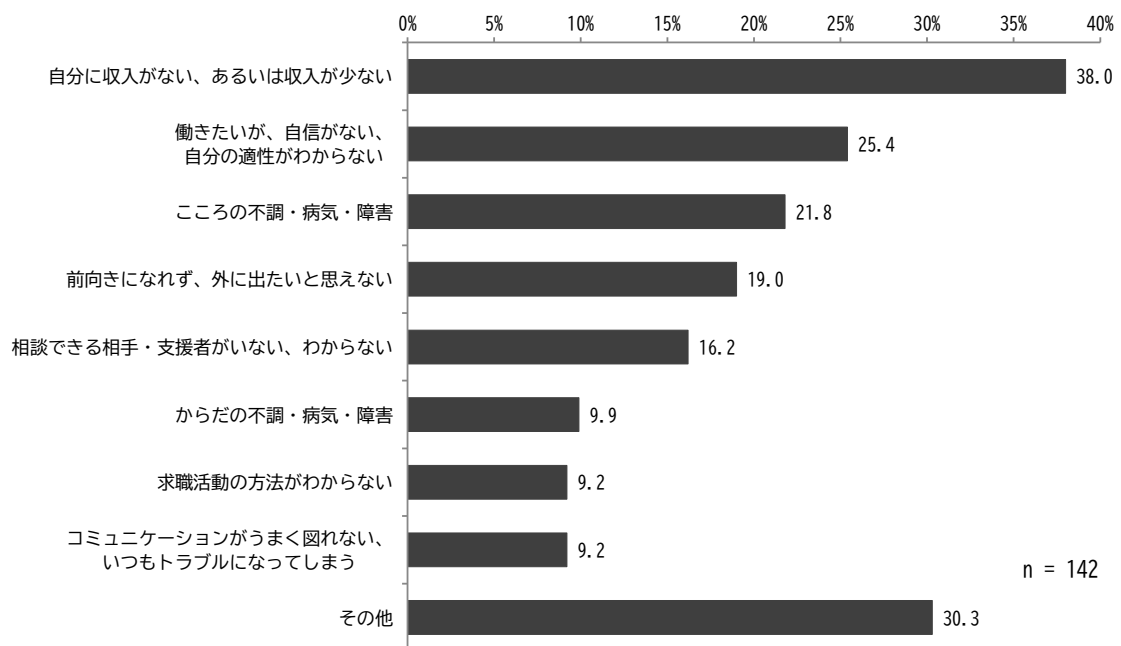
(Q18で「5.ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」～「8.自分の部屋からほとんど出ない」と回答した方のみ)

Q21 Q18で回答された現在の外出頻度について、悩んでいることはありますか。

(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「自分に収入がない、あるいは収入が少ない」が38.0%で最も多く、次いで「働きたいが、自信がない、自分の適性がわからない」が25.4%、「こころの不調・病気・障害」が21.8%となっています。

図表 27 現在の外出頻度になって悩んでいること



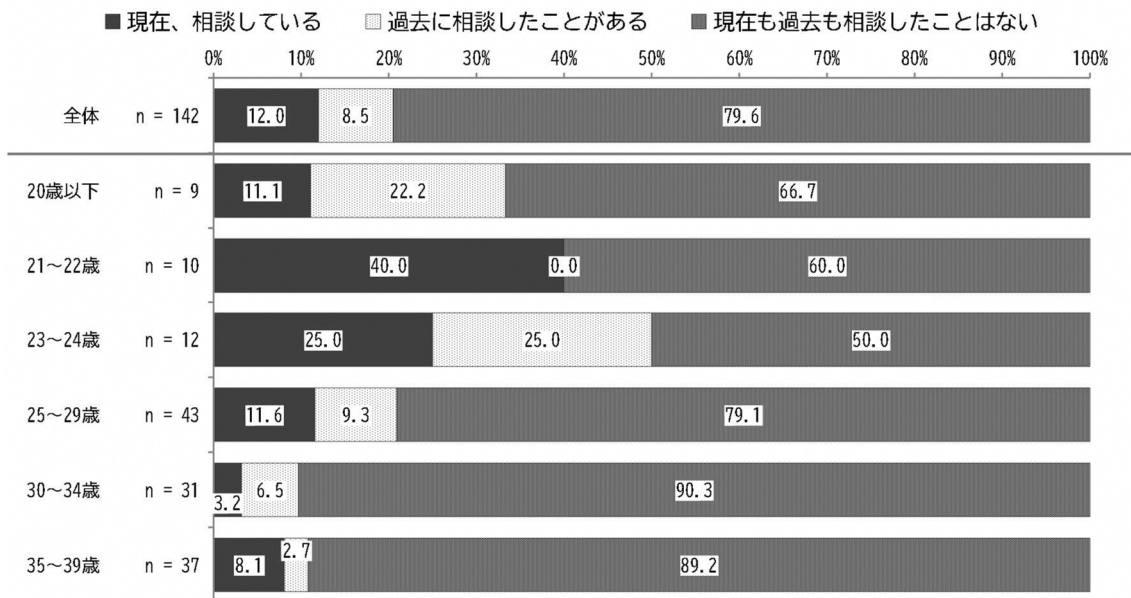
(5) 外出頻度について相談した経験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

(Q18で「5.ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」～「8.自分の部屋からほとんど出ない」と回答した方のみ)

Q22 Q18で回答された現在の外出頻度について、あなたは相談機関に相談したことはありますか。また、現在相談していますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「現在も過去も相談したことはない」が79.6%、「現在、相談している」が12.0%となっています。
- 30歳以上で、「現在も過去も相談したことはない」が90%程度となっています。

図表 28 外出頻度について相談した経験



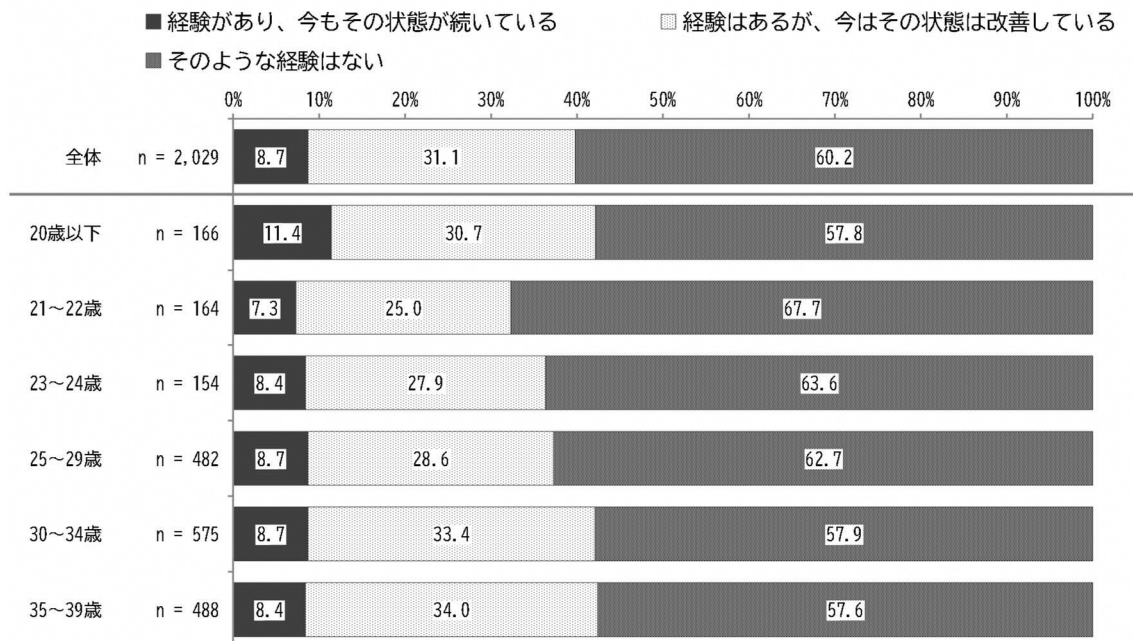
## 4. 生活に支障をきたした経験の有無

### (1) 社会生活や日常生活を送ることができなくなった経験の有無……………

Q23 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態になった経験がありますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

➤ 「そのような経験はない」が60.2%、「経験はあるが、今はその状態は改善している」が31.1%となっています。

図表 29 社会生活や日常生活を送ることができなくなった経験の有無





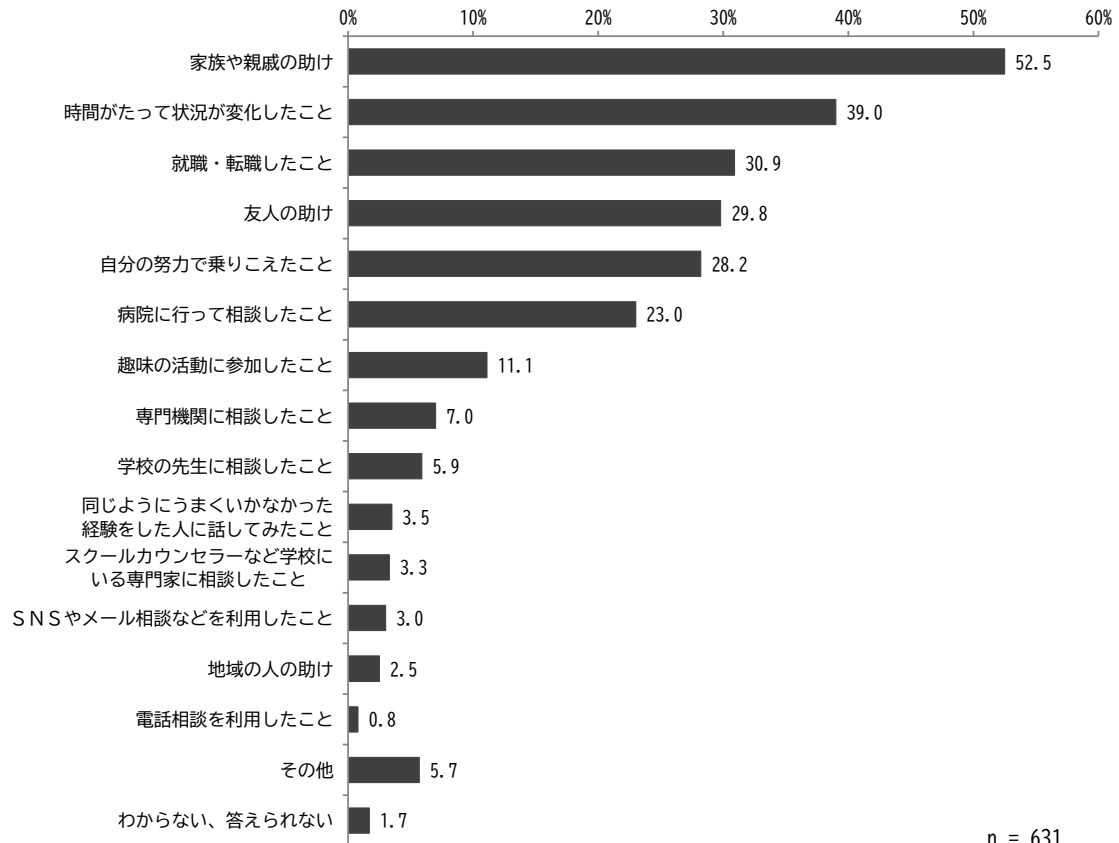
(2) 状態が改善したきっかけなど.....

(Q23で「2. 経験はあるが、今はその状態は改善している」と回答した方のみ)

Q24 社会生活を円滑に送ることができなかった状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「家族や親戚の助け」が 52.5%で最も多く、次いで「時間がたって状況が変化したこと」が 39.0%、「就職・転職したこと」が 30.9%となっています。

図表 30 状態が改善したきっかけなど



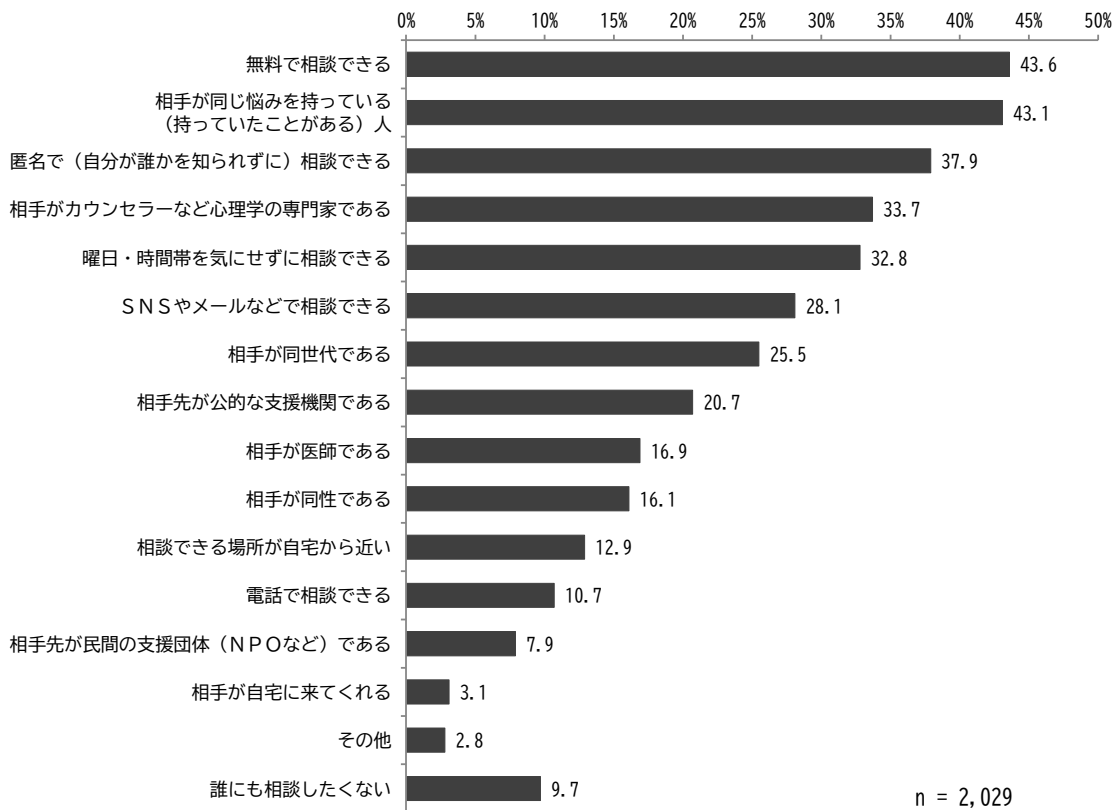
	調査数	家族や親戚の助け	時間がたって状況が変化したこと	就職・転職したこと	友人の助け	自分の努力で乗り越えたこと	病院に行って相談したこと	趣味の活動に参加したこと	専門機関に相談したこと	学校の先生に相談したこと	同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと	スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと	SNSやメール相談などを利用したこと	地域の人の助け	電話相談を利用したこと	その他	わからない、答えられない
全体	631	52.5	39.0	30.9	29.8	28.2	23.0	11.1	7.0	5.9	3.5	3.3	3.0	2.5	0.8	5.7	1.7
20歳以下	51	45.1	49.0	5.9	41.2	29.4	19.6	9.8	5.9	17.6	5.9	7.8	5.9	0.0	2.0	2.0	0.0
21～22歳	41	63.4	43.9	22.0	43.9	24.4	9.8	14.6	2.4	12.2	0.0	7.3	2.4	2.4	0.0	2.4	4.9
23～24歳	43	51.2	30.2	11.6	30.2	25.6	25.6	14.0	9.3	16.3	4.7	4.7	4.7	2.3	0.0	7.0	2.3
25～29歳	138	47.8	39.1	34.8	29.0	31.2	18.1	12.3	7.2	5.8	1.4	5.1	2.2	1.4	0.7	7.2	2.2
30～34歳	192	54.2	41.1	35.4	25.5	28.1	26.0	11.5	6.3	3.6	3.1	2.1	3.1	2.1	0.5	6.8	1.6
35～39歳	166	54.2	34.3	37.3	28.3	27.1	27.1	8.4	8.4	0.6	5.4	0.6	2.4	4.8	1.2	4.8	1.2

(3) 相談したいと思える条件等

Q25 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所、条件なら、相談したいと思えますか。

- ▶ 「無料で相談できる」が 43.6%で最も多く、次いで「相手と同じ悩みを持っている(持っていたことがある)人」が43.1%、「匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる」が37.9%となっています。
- ▶ 24歳以下では「相手と同世代である」「同性である」が全体より高くなっています。

図表 31 相談したいと思える条件等



調査数	無料で相談できる	(相手と同じ悩みを持っている(持っていたことがある)人)	匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる	相手がカウンセラーなど心理学の専門家である	曜日・時間帯を気にせずに相談できる	SNSやメールなどで相談できる	相手と同世代である	相手先が公的な支援機関である	相手が医師である	相手が同性である	相談できる場所が自宅から近い	電話で相談できる	O(相手先が民間の支援団体(NP	相手が自宅に来てくれる	その他	誰にも相談したくない	
全体	2,029	43.6	43.1	37.9	33.7	32.8	28.1	25.5	20.7	16.9	16.1	12.9	10.7	7.9	3.1	2.8	9.7
20歳以下	166	38.6	48.2	36.1	30.1	31.3	27.1	38.0	17.5	15.7	25.9	11.4	5.4	7.8	4.8	3.0	8.4
21~22歳	164	43.9	42.1	36.6	32.3	28.0	28.0	37.8	24.4	12.2	21.3	11.0	10.4	6.7	3.0	1.2	7.9
23~24歳	154	43.5	41.6	37.0	30.5	33.1	27.3	34.4	18.8	17.5	17.5	11.0	5.8	7.8	1.9	2.6	11.0
25~29歳	482	42.9	41.9	36.3	32.2	31.1	28.4	24.7	17.0	18.0	17.0	13.1	11.6	5.4	1.9	2.5	9.1
30~34歳	575	42.3	43.8	39.5	33.4	34.3	28.7	21.2	21.9	17.0	13.6	12.3	12.2	9.4	3.7	3.0	10.6
35~39歳	488	47.3	42.4	39.1	38.1	34.6	27.9	20.3	23.2	17.2	12.7	15.2	11.5	9.0	3.5	3.3	9.8

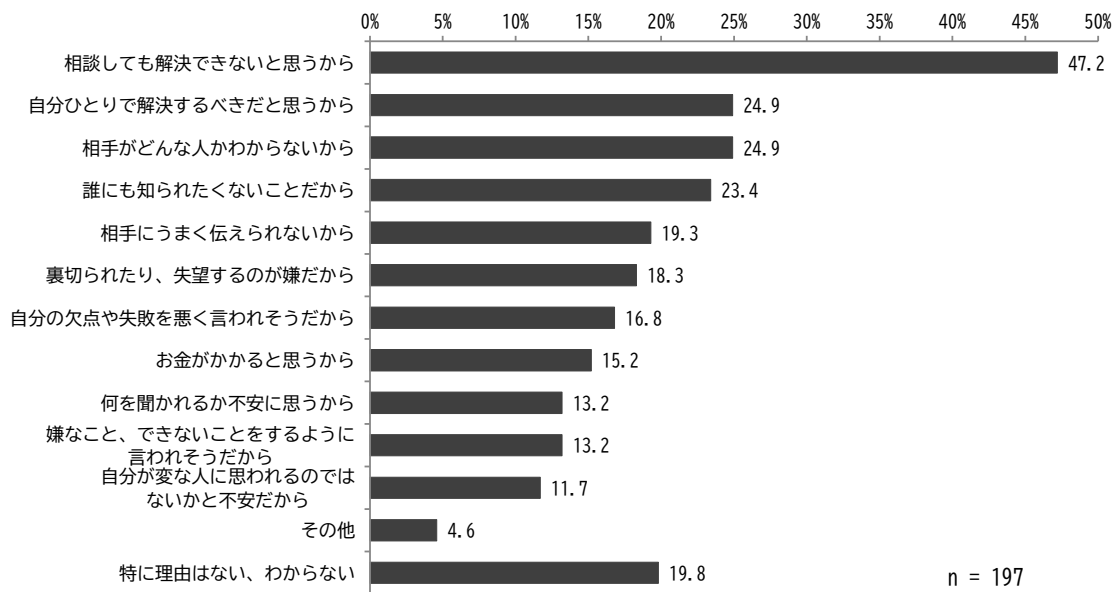
(4) 相談したくない理由.....

(Q25で「16. 誰にも相談したくない」と回答した方のみ)

Q26 相談したくないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「相談しても解決できないと思うから」が 47.2%で最も多く、次いで「自分ひとりで解決するべきだと思うから」「相手がどんな人かわからないから」が 24.9%、「誰にも知られたくないことだから」が 23.4%となっています。

図表 32 相談したくない理由



	調査数	相談しても解決できないと思うから	自分ひとりで解決するべきだと思うから	相手がどんな人かわからないから	誰にも知られたくないことだから	相手にうまく伝えられないから	裏切られたり、失望するのが嫌だから	自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	お金がかかると思うから	何を聞かれるか不安に思うから	嫌なこと、できないことをするように言われそうだから	自分が変な人に思われるのではないかと不安だから	その他	特に理由はない、わからない
全体	197	47.2	24.9	24.9	23.4	19.3	18.3	16.8	15.2	13.2	13.2	11.7	4.6	19.8
20歳以下	14	50.0	28.6	14.3	35.7	28.6	21.4	21.4	7.1	21.4	7.1	21.4	0.0	21.4
21～22歳	13	7.7	23.1	7.7	15.4	15.4	30.8	7.7	7.7	15.4	15.4	7.7	0.0	46.2
23～24歳	17	35.3	17.6	23.5	17.6	17.6	11.8	11.8	17.6	11.8	11.8	11.8	0.0	29.4
25～29歳	44	38.6	20.5	27.3	11.4	9.1	13.6	15.9	15.9	6.8	9.1	6.8	9.1	18.2
30～34歳	61	52.5	32.8	26.2	32.8	18.0	23.0	21.3	18.0	18.0	19.7	14.8	4.9	16.4
35～39歳	48	62.5	20.8	29.2	22.9	29.2	14.6	14.6	14.6	10.4	10.4	10.4	4.2	14.6

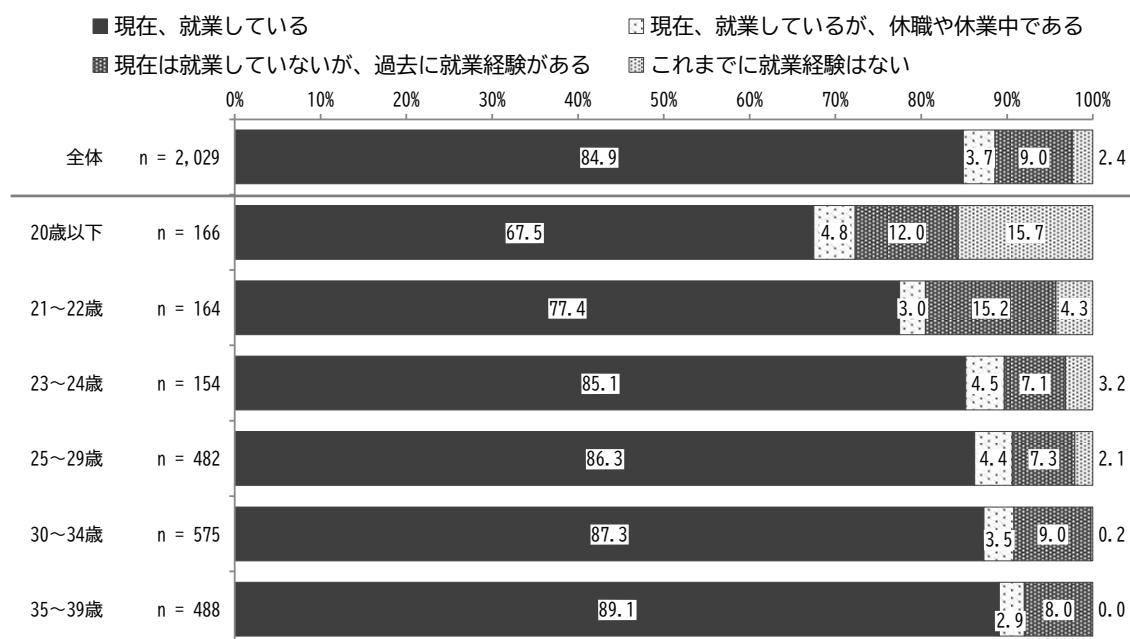
## 5. 就業経験

### (1) 就業状況 .....

Q27 あなたの職業経験（パート・アルバイト含む）についてお答えください。（あてはまるものを一つ選んでください。）

➤ 「現在、就業している」が 84.9%、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が 9.0%となっています。

図表 33 就業状況



(2) 職場に対する満足度 .....

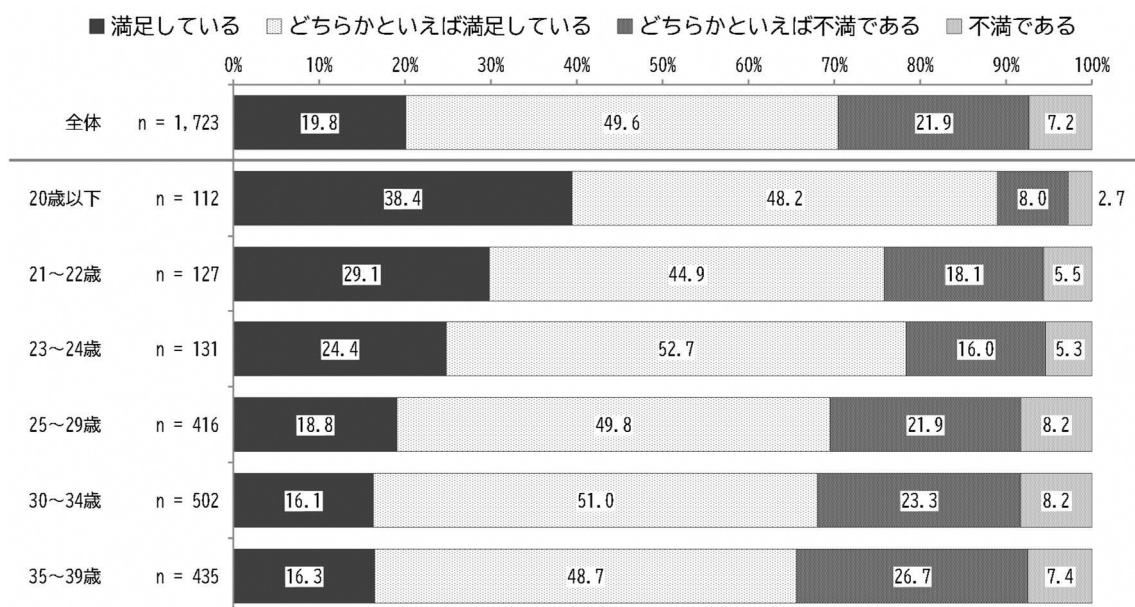
(Q27で「1.現在、就業している」と回答した方のみ)

Q28 あなたは、あなたが働いている職場にどの程度満足していますか。

(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「どちらかといえば満足している」が 49.6%、「どちらかといえば不満である」が 21.9%となっています。
- 23歳以上で、年代が上がるにつれて「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせた割合が低下しています。

図表 34 職場に対する満足度



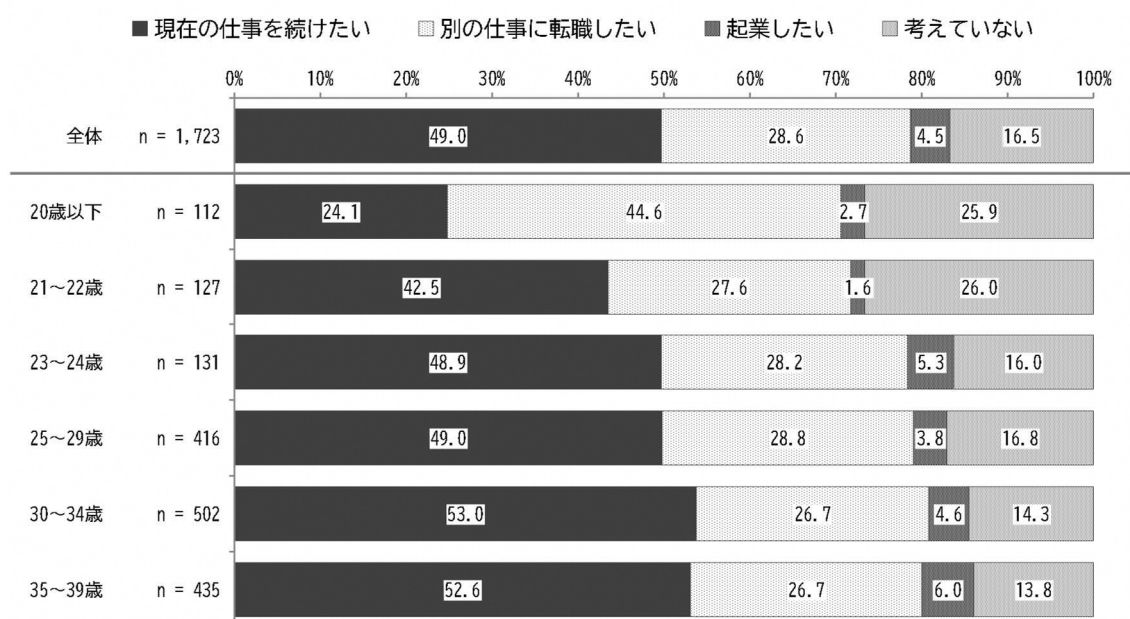
### (3) キャリアプランに対する考え .....

(Q27で「1.現在、就業している」と回答した方のみ)

Q29 今後のキャリアプランについて、あてはまるものを1つ選んでください。

- 「現在の仕事を続けたい」が49.0%、「別の仕事に転職したい」が28.6%となっています。
- 前述した職場に対する満足度とは逆に、年代が上がるにつれて「現在の仕事を続けたい」が上昇しています。

図表 35 キャリアプランに対する考え

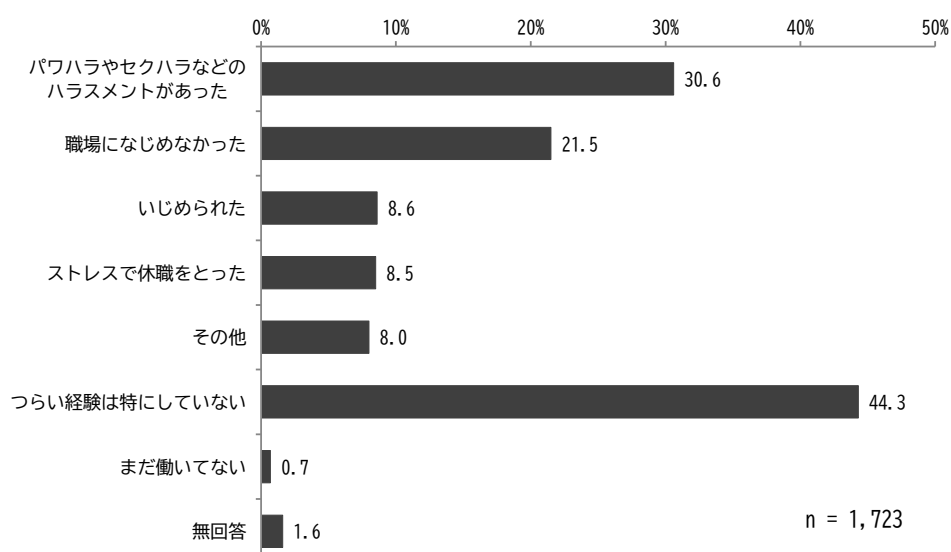


(4) 職場で経験したこと .....

Q30 あなたは、過去または、現在の職場で以下のような経験をしたことがありますか。  
 (あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「つらい経験は特にしていない」が 44.3%で最も多く、次いで「パワハラやセクハラなどのハラスメントがあった」が 30.6%、「職場になじめなかった」が 21.5%となっています。
- 全体と比べて、24 歳未満では「パワハラやセクハラなどのハラスメントがあった」が低く、「つらい経験は特にしていない」が高くなっています。逆に、30 歳以上では全体と比べて、「パワハラやセクハラなどのハラスメントがあった」がやや高く、「つらい経験は特にしていない」がやや低くなっています。

図表 36 職場で経験したこと



	調査数	パワハラやセクハラなどのハラスメントがあった	職場になじめなかった	いじめられた	ストレスで休職をとった	その他	つらい経験は特にしていない	まだ働いてない	無回答
全体	1,723	30.6	21.5	8.6	8.5	8.0	44.3	0.7	1.6
20歳以下	112	11.6	13.4	4.5	3.6	5.4	64.3	3.6	2.7
21～22歳	127	13.4	16.5	3.9	4.7	5.5	58.3	3.1	3.1
23～24歳	131	17.6	16.8	1.5	3.8	8.4	61.1	0.8	1.5
25～29歳	416	27.6	19.5	9.9	7.2	9.6	47.6	0.2	1.4
30～34歳	502	39.0	24.3	9.6	9.8	7.0	37.5	0.0	1.4
35～39歳	435	37.5	25.1	11.0	12.2	9.0	34.9	0.5	1.1

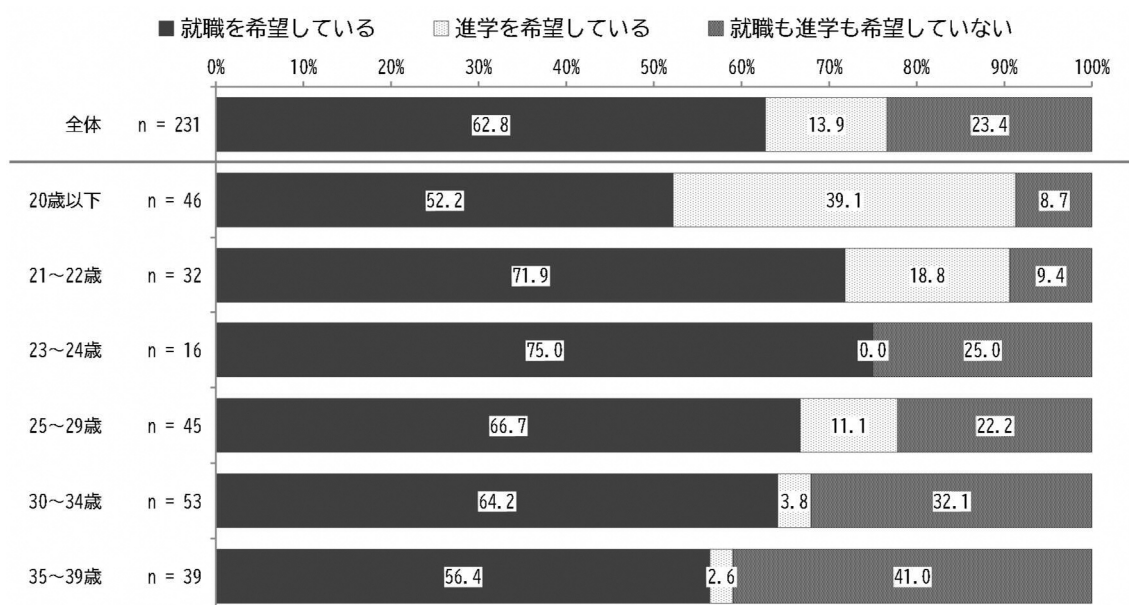
(5) 就職・進学希望 .....

(Q27で「3.現在に就業していないが、過去に就業経験がある」、「4.これまでに就業経験はない」と回答した方のみ)

Q31 あなたは現在、就職または進学を希望していますか。  
(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「就職を希望している」が62.8%、「就職も進学も希望していない」が23.4%となっています。
- 23歳以上では、年代が上がるにつれて「就職を希望している」が低下し、「就職も進学も希望していない」が上昇しています。

図表 37 就職・進学の希望





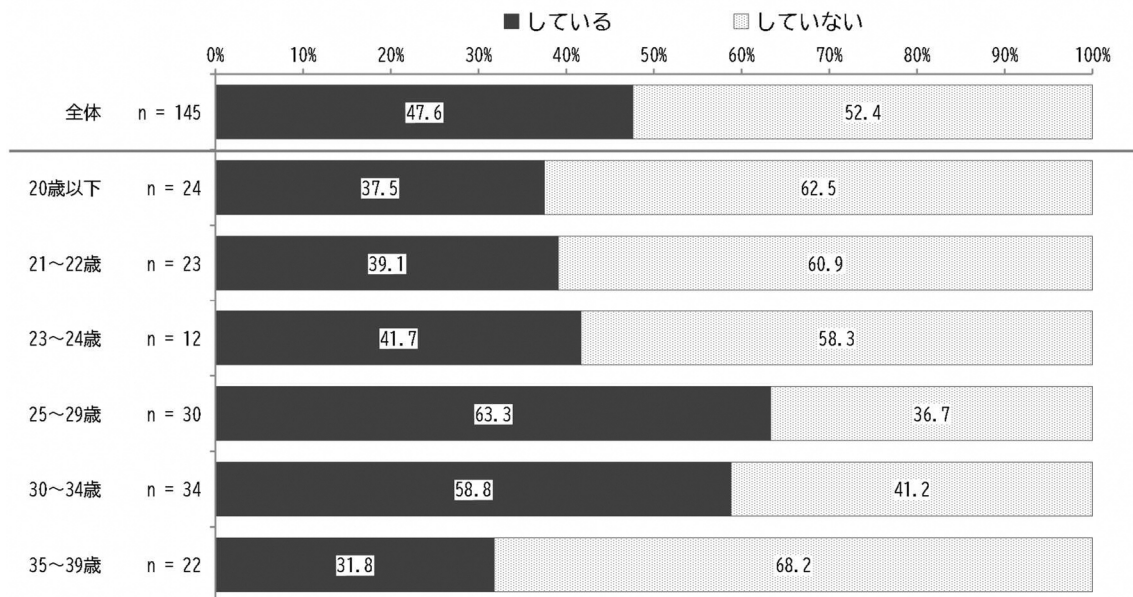
(6) 就職活動の状況

(Q31で「1.就職を希望している」と回答した方のみ)

Q32 あなたは現在、就職活動をしていますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「していない」が52.4%、「している」が47.6%となっています。
- 全体に比べて、25～29歳、30～34歳では「している」が高くなっています。

図表 38 就職活動の状況



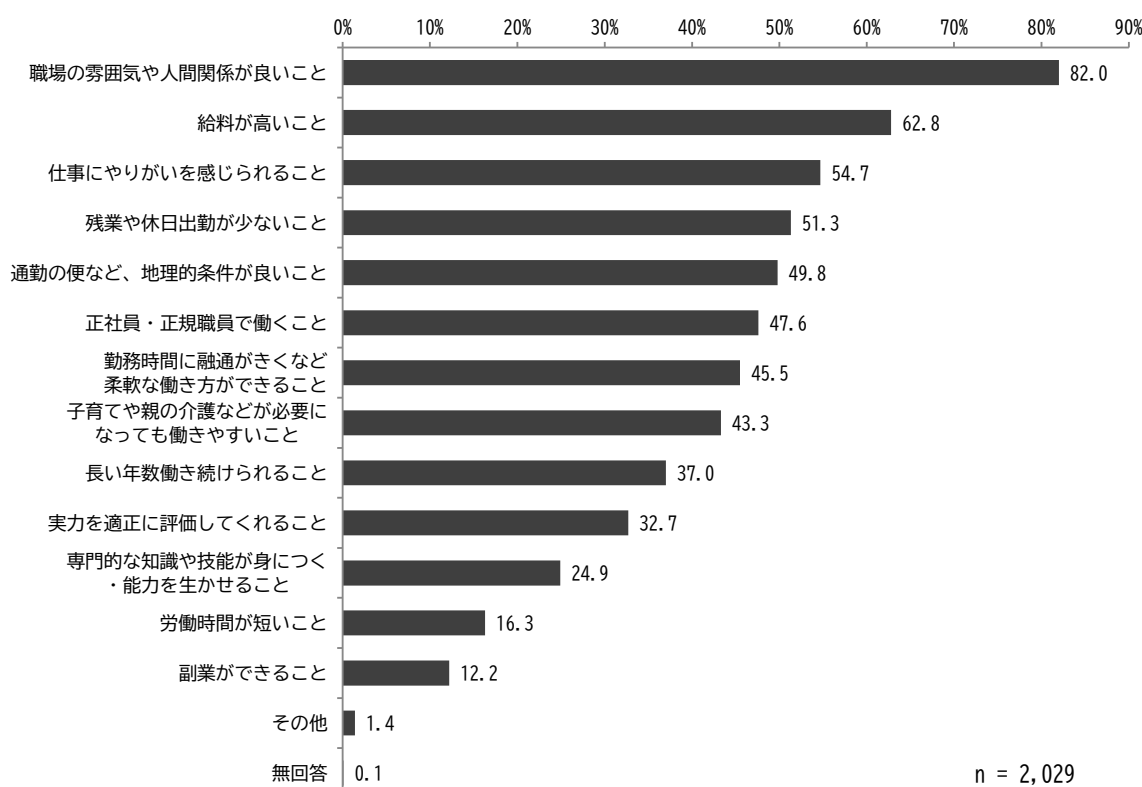
(7) 仕事を選ぶうえで重視していること .....

Q33 あなたが仕事を選ぶうえで重視していることはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてを選んでください。)

- ▶ 「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が82.0%で最も多く、次いで「給料が高いこと」が62.8%、「仕事にやりがいを感じられること」が54.7%となっています。
- ▶ 全体と比べて、24歳未満では「子育てや親の介護などが必要になっても働きやすいこと」が低く、35～39歳ではやや高いなど、ライフステージによって重視することが異なります。

図表 39 仕事を選ぶうえで重視していること



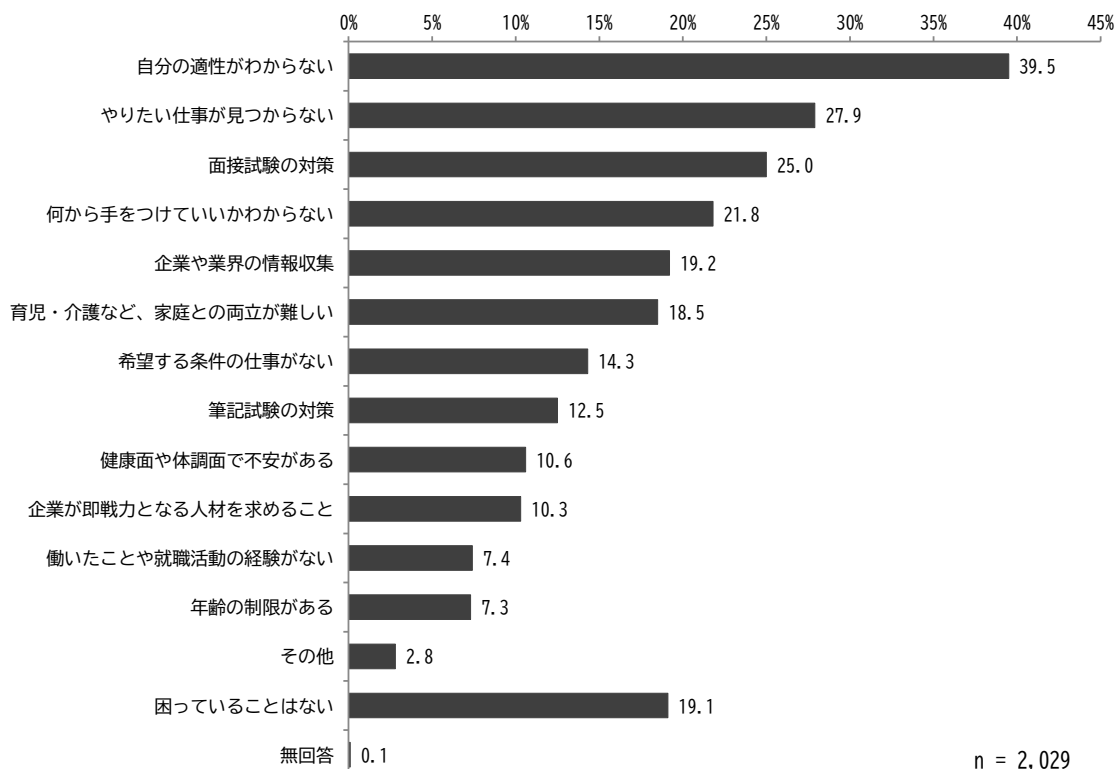
	調査数	職場の雰囲気や人間関係が良いこと	給料が高いこと	仕事にやりがいを感じられること	残業や休日出勤が少ないこと	通勤の便など、地理的条件が良いこと	正社員・正規職員で働くこと	勤務時間に融通がきくなど柔軟な働き方ができること	子育てや親の介護などが必要になっても働きやすいこと	長い年数働き続けられること	実力を適正に評価してくれること	専門的な知識や技能が身につく・能力を生かせること	労働時間が短いこと	副業ができること	その他
全体	2,029	82.0	62.8	54.7	51.3	49.8	47.6	45.5	43.3	37.0	32.7	24.9	16.3	12.2	1.4
20歳以下	166	81.9	65.7	60.8	39.8	52.4	30.7	37.3	26.5	27.1	30.7	29.5	13.9	9.6	0.6
21～22歳	164	83.5	63.4	57.3	55.5	45.1	43.9	37.8	32.3	34.8	31.7	28.7	17.7	10.4	1.8
23～24歳	154	84.4	62.3	56.5	43.5	39.0	46.1	33.8	30.5	37.7	29.2	31.2	20.1	13.6	1.9
25～29歳	482	81.7	64.9	49.6	53.7	42.9	48.5	40.5	39.8	31.3	30.1	24.7	18.3	11.2	1.0
30～34歳	575	82.6	61.7	54.1	55.1	51.8	51.3	49.2	50.1	41.7	33.6	22.1	15.5	12.5	1.6
35～39歳	488	80.1	61.1	56.8	49.2	58.2	49.8	55.3	52.0	41.0	36.3	23.8	14.5	13.7	1.6

(8) 就職するうえで困ったこと .....

Q34 就職するうえであなたが困ったこと、または困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「自分の適性がわからない」が 39.5%で最も多く、次いで「やりたい仕事が見つからない」が 27.9%、「面接試験の対策」が 25.0%となっています。
- 全体と比べると、20 歳以下では「何から手をつけていいかわからない」「働いたことや就職活動の経験がない」が高く、「育児・介護など、家庭との両立が難しい」が低くなっています。35～39 歳では「年齢の制限がある」が高くなっています。

図表 40 就職するうえで困ったこと



	調査数	自分の適性がわからない	やりたい仕事が見つからない	面接試験の対策	何から手をつけていいかわからない	企業や業界の情報収集	育児・介護など、家庭との両立が難しい	希望する条件の仕事がない	筆記試験の対策	健康面や体調面で不安がある	企業が即戦力となる人材を求めること	働いたことや就職活動の経験がない	年齢の制限がある	その他	困っていることはない	無回答
全体	2,029	39.5	27.9	25.0	21.8	19.2	18.5	14.3	12.5	10.6	10.3	7.4	7.3	2.8	19.1	0.1
20歳以下	166	42.2	24.7	34.3	34.3	25.9	4.2	8.4	14.5	12.0	7.2	17.5	0.6	0.6	21.7	0.0
21～22歳	164	45.7	22.6	34.8	28.7	22.0	4.9	7.9	17.1	10.4	6.1	12.8	0.0	3.0	20.7	1.2
23～24歳	154	41.6	32.5	22.7	26.0	24.0	8.4	11.0	9.1	7.8	13.0	9.7	1.3	1.9	26.0	0.6
25～29歳	482	39.0	32.0	27.4	21.8	19.5	14.5	14.7	12.0	10.2	10.2	6.6	1.5	2.3	18.0	0.0
30～34歳	575	38.1	29.0	22.4	18.3	18.4	24.5	15.0	13.4	10.1	11.5	4.7	8.0	2.4	17.6	0.0
35～39歳	488	38.1	24.0	19.9	18.0	15.2	28.1	18.2	10.7	12.3	10.9	5.5	18.9	4.5	18.2	0.0

## 6. 家族のお世話

### (1) お世話をしている家族の有無・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

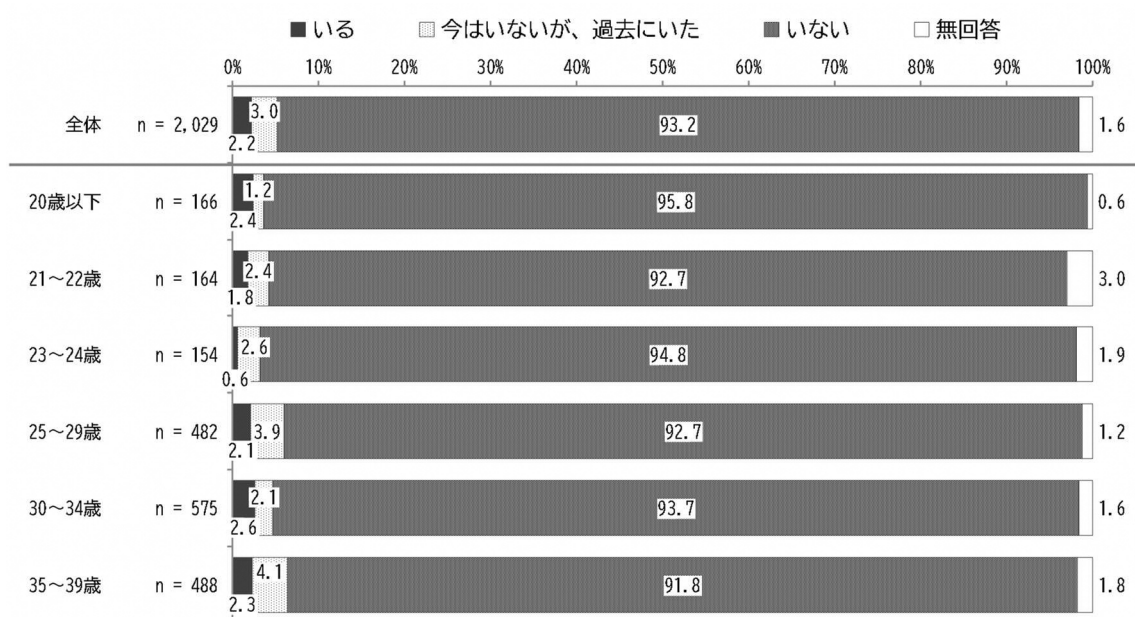
Q35 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。

※あなた自身の配偶者・パートナー・お子さんは除きます

(あてはまるものを1つ選んでください。)

➤ 「いる」が2.2%、「今はいないが、過去にいた」が3.0%、「いない」が93.2%となっています。

図表 41 お世話をしている家族の有無



(2) お世話をしている家族.....

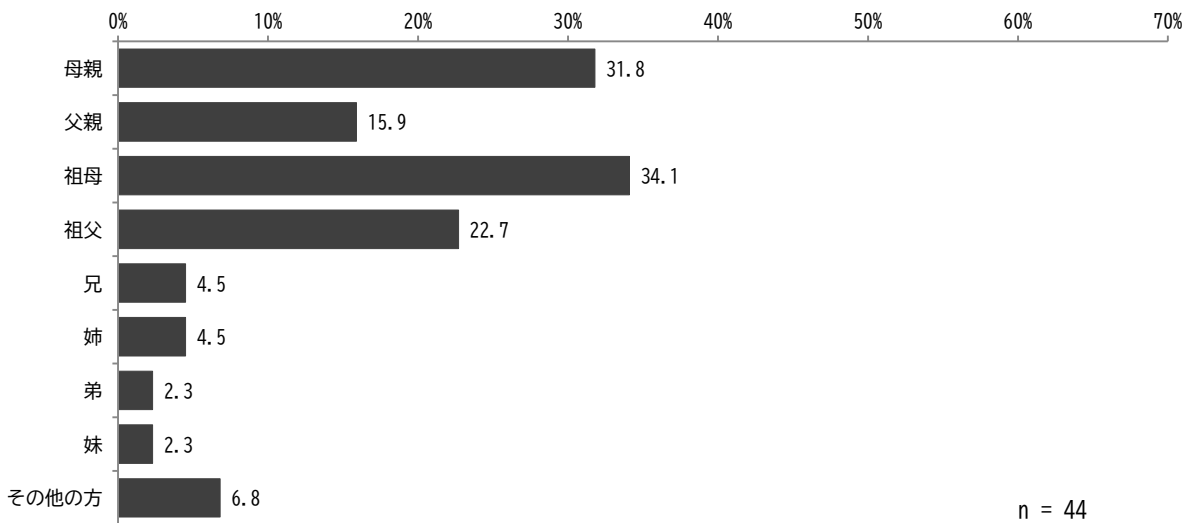
(Q35の「1.いる」、「2.今はいないが、過去にいた」と回答した方のみ)

Q36 お世話を必要としている方(必要としていた方)を教えてください。

(あてはまるものすべてを選んでください。)

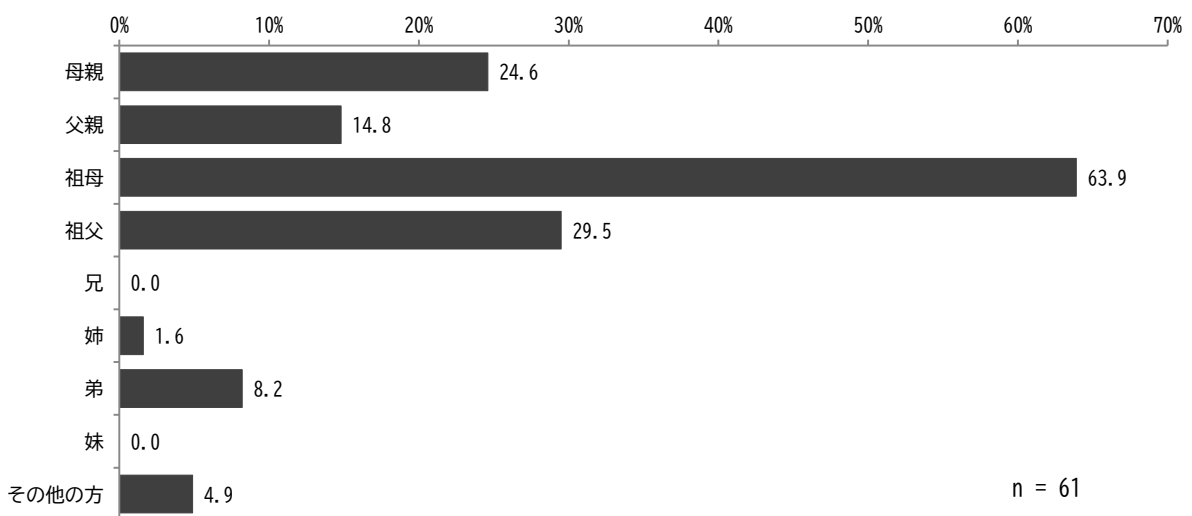
- 現在、お世話をしている家族は「祖母」が34.1%で最も多く、次いで「母親」が31.8%、「祖父」が22.7%となっています。

図表 42 現在、お世話をしている家族



- 過去にお世話をしていた家族は「祖母」が63.9%で最も多く、次いで「祖父」が29.5%、「母親」が24.6%となっています。

図表 43 過去に、お世話をしていた家族



(3) お世話の頻度.....

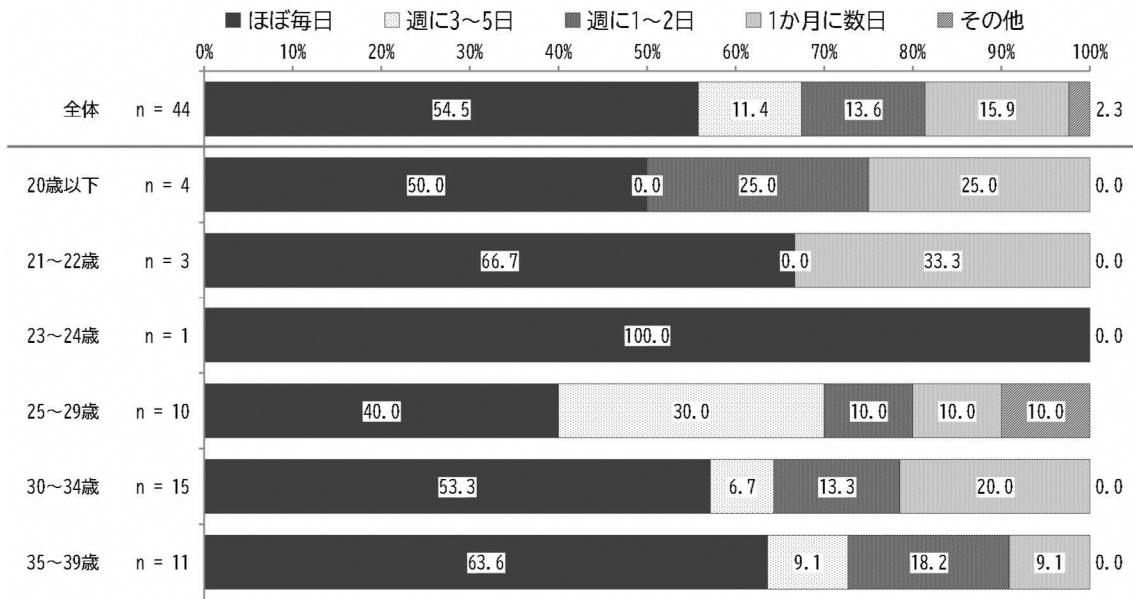
(Q35の「1.いる」、「2.今はいないが、過去にいた」と回答した方のみ)

Q37 あなたはどれくらいお世話をしていますか(していましたか)。

(あてはまるものを1つ選んでください。)

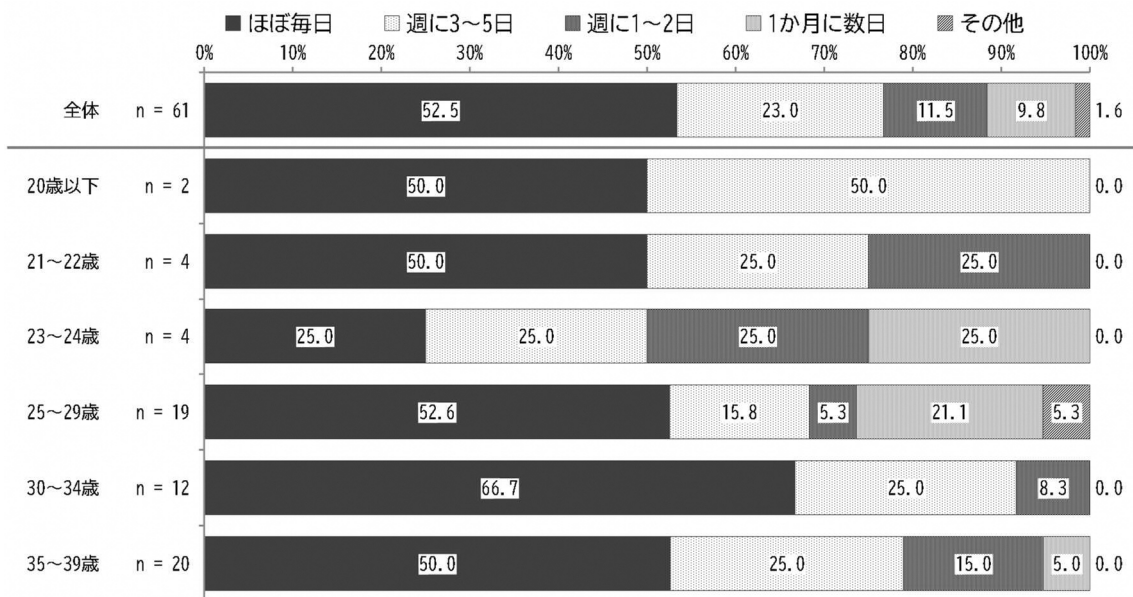
➤ 現在お世話している人では「ほぼ毎日」が54.5%、「1か月に数日」が15.9%となっています。

図表 44 お世話の頻度(現在、お世話をしている方)



➤ 過去にお世話をしていた人では「ほぼ毎日」が52.5%、「週に3~5日」が23.0%となっています。

図表 45 お世話の頻度(過去に、お世話をしていた方)



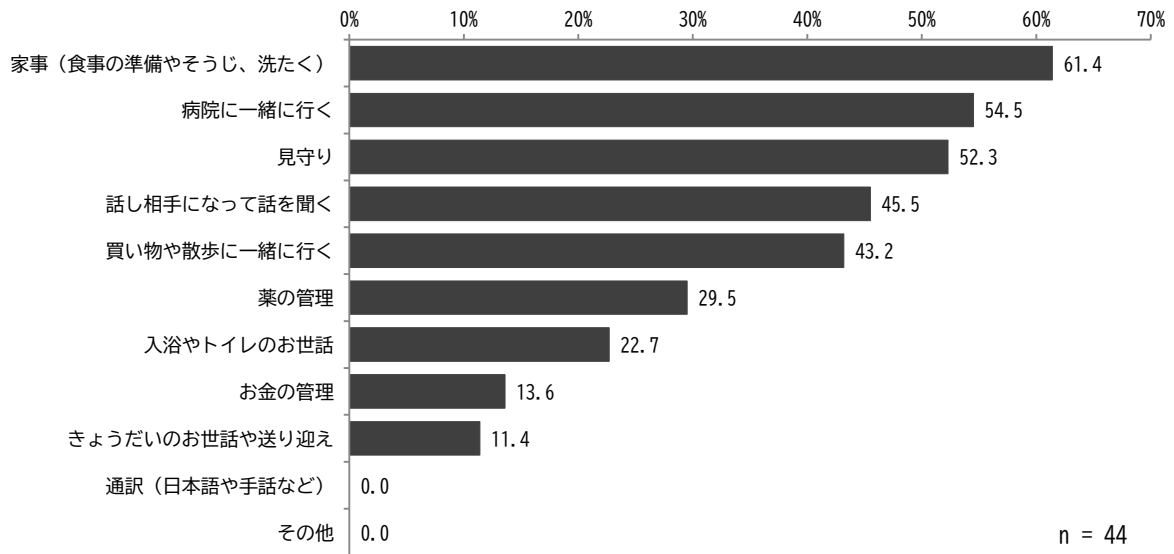
(4) お世話の内容.....

(Q35の「1.いる」、「2.今はいないが、過去にいた」と回答した方のみ)

Q38 あなたはどのようなお世話をしていますか(していましたか)。(あてはまるものすべてを選んでください。)

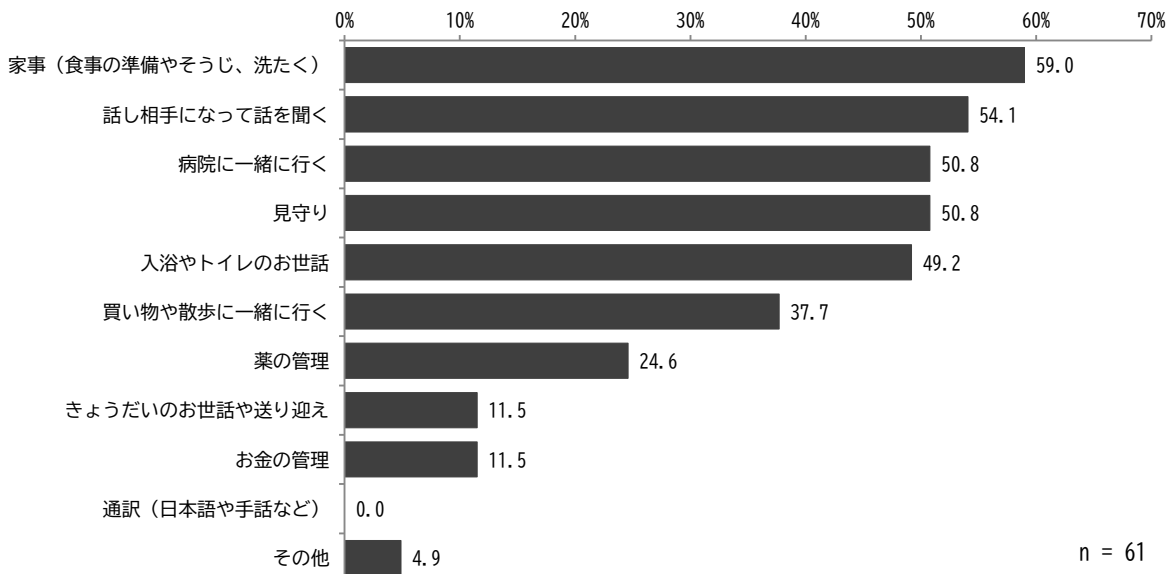
- 現在お世話している人では「家事(食事の準備やそうじ、洗たく)」が61.4%で最も多く、次いで「病院と一緒に行く」が54.5%、「見守り」が52.3%となっています

図表 46 お世話の内容(現在、お世話をしている方)



- 過去にお世話をしていた人では「家事(食事の準備やそうじ、洗たく)」が59.0%で最も多く、次いで「話し相手になって話を聞く」が54.1%、「病院と一緒に行く」「見守り」が50.8%となっています。

図表 47 お世話の内容(過去に、お世話をしていた方)



(5) お世話をしていたことで経験したこと……………

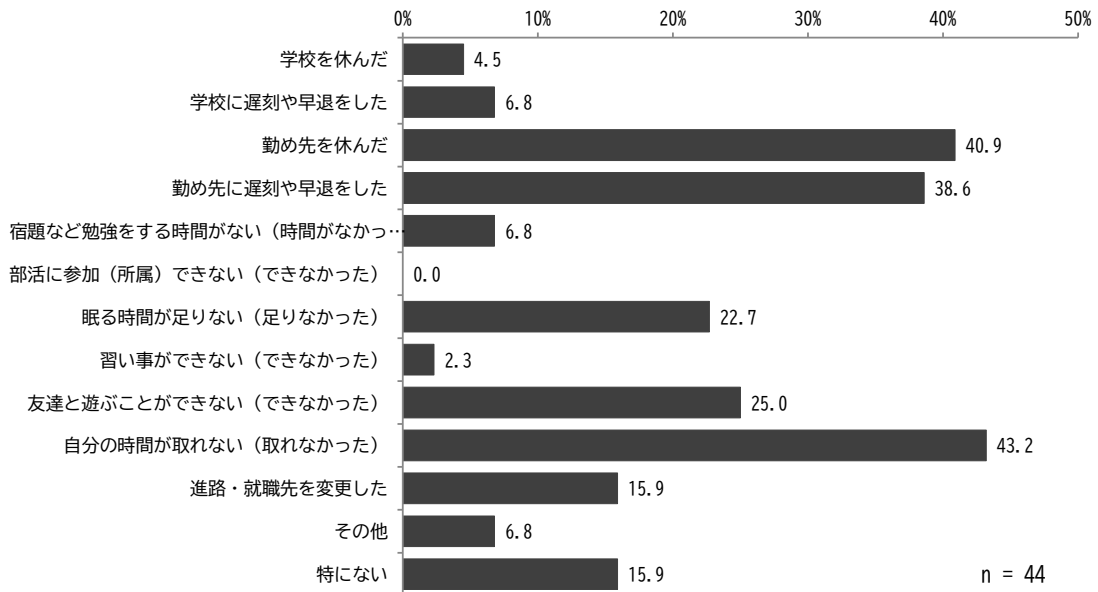
(Q35の「1.いる」、「2.今はいないが、過去にいた」と回答した方のみ)

Q39 家族のお世話をしていたことで、経験したことはありますか。

(あてはまるものすべてを選んでください。)

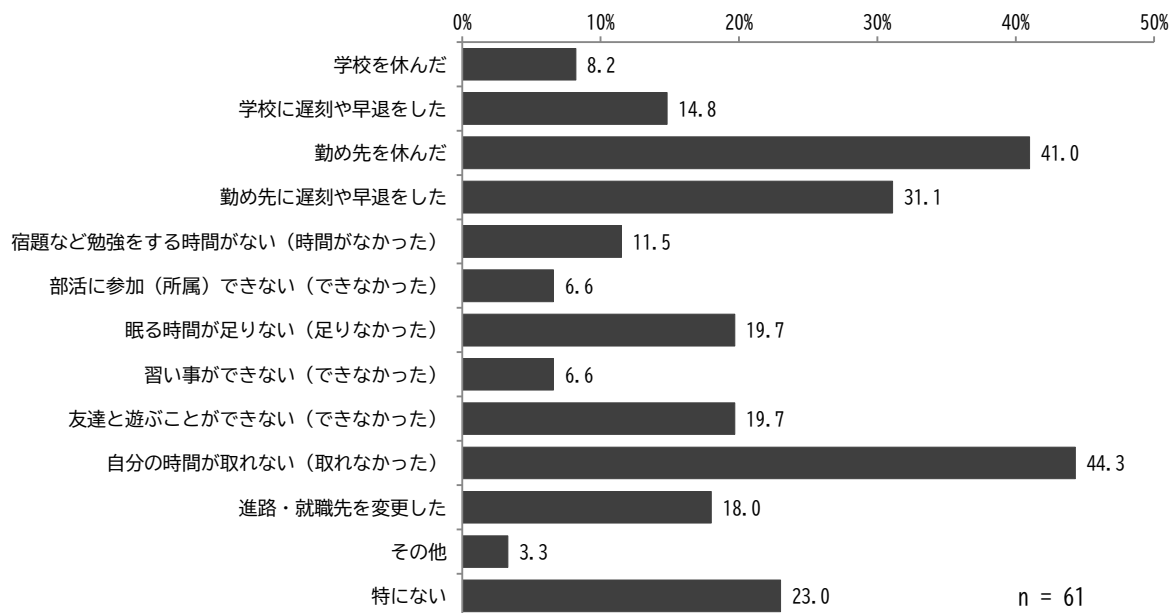
- 「自分の時間が取れない(取れなかった)」が43.2%で最も多く、次いで「勤め先を休んだ」が40.9%、「勤め先に遅刻や早退をした」が38.6%となっています。

図表 48 お世話をしていたことで経験したこと(現在、お世話をしている方)



- 「自分の時間が取れない(取れなかった)」が44.3%で最も多く、次いで「勤め先を休んだ」が41.0%、「勤め先に遅刻や早退をした」が31.1%となっています。

図表 49 お世話をしていたことで経験したこと(過去に、お世話をしていた方)





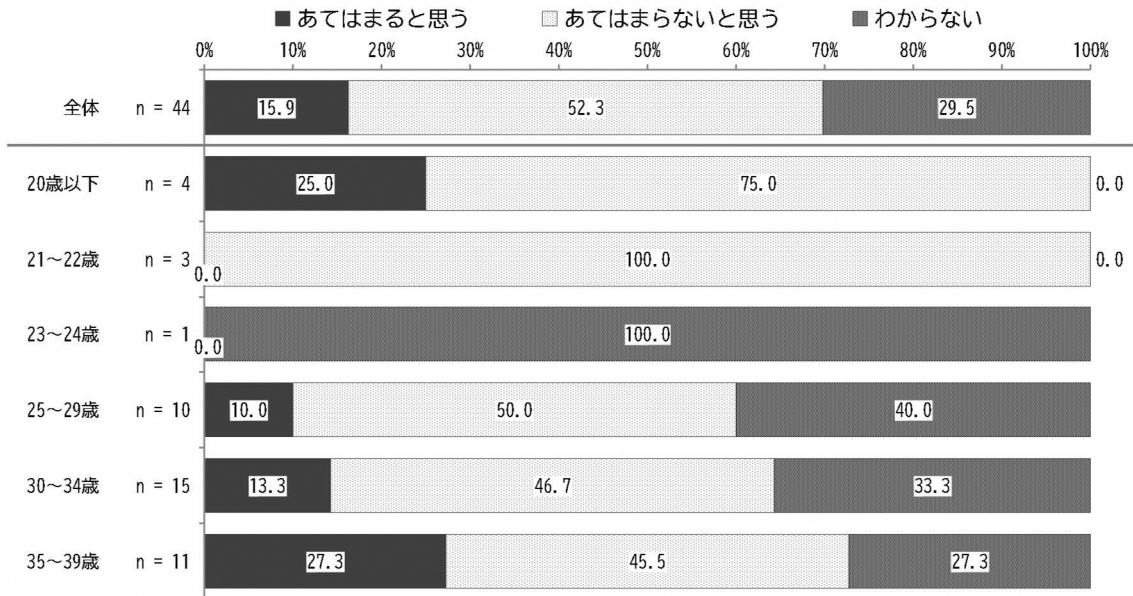
(6) ヤングケアラーの自認.....

(Q35の「1.いる」、「2.今はいないが、過去にいた」と回答した方のみ)

Q40 あなたは自分が「ヤングケアラー」にあてはまると思えますか？(あてはまるものを1つ選んでください。)

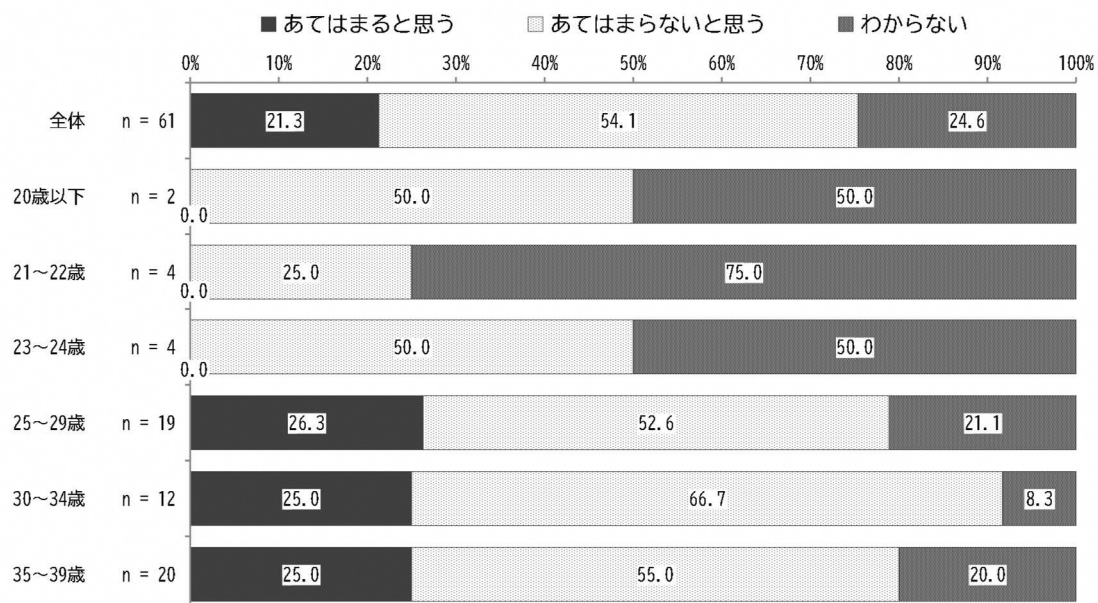
➤ 「あてはまらないと思う」が52.3%、「わからない」が29.5%となっています。

図表 50 ヤングケアラーにあてはまると思うか(現在、お世話をしている方)



➤ 「あてはまらないと思う」が54.1%、「わからない」が24.6%となっています。

図表 51 ヤングケアラーにあてはまると思うか(過去に、お世話をしていた方)

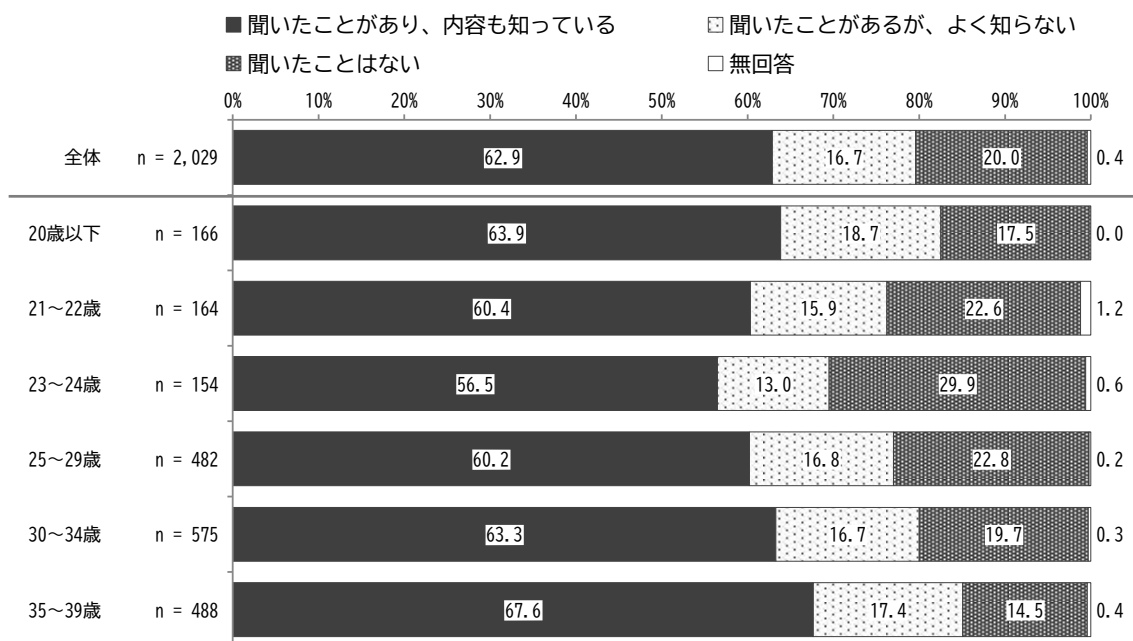


(7) 「ヤングケアラー」の認知度.....

Q41 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。  
 (あてはまるものを1つ選んでください。)

➤ 「聞いたことがあり、内容も知っている」が62.9%、「聞いたことはない」が20.0%となっています。

図表 52 「ヤングケアラー」の認知度



## 7. 現在の生活に対する満足度

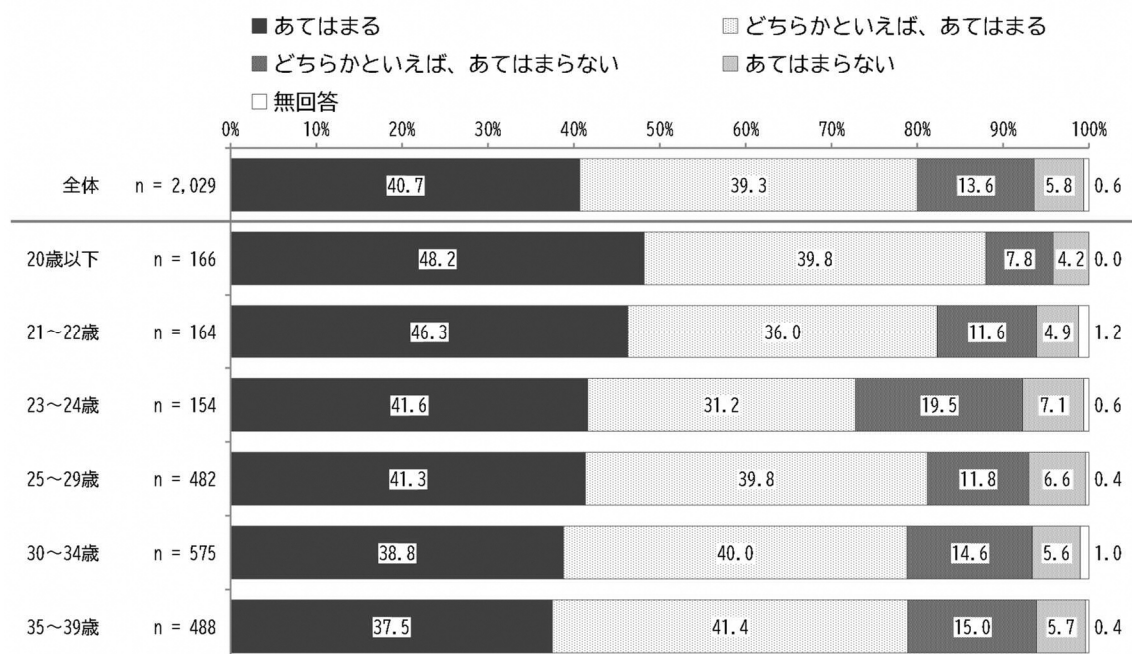
### (1) 自分に対する想い・評価

#### 1) 自分らしさがあると思うか

Q42\_1 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(1つを選んでください)  
 /自分には自分らしさというものがあると思う

- ▶ 「あてはまる」が40.7%、「どちらかといえば、あてはまる」が39.3%となっています。
- ▶ 「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合を全体と比べると20歳以下ではやや多く、23～24歳ではやや少なくなっています。

図表 53 自分らしさがあると思うか

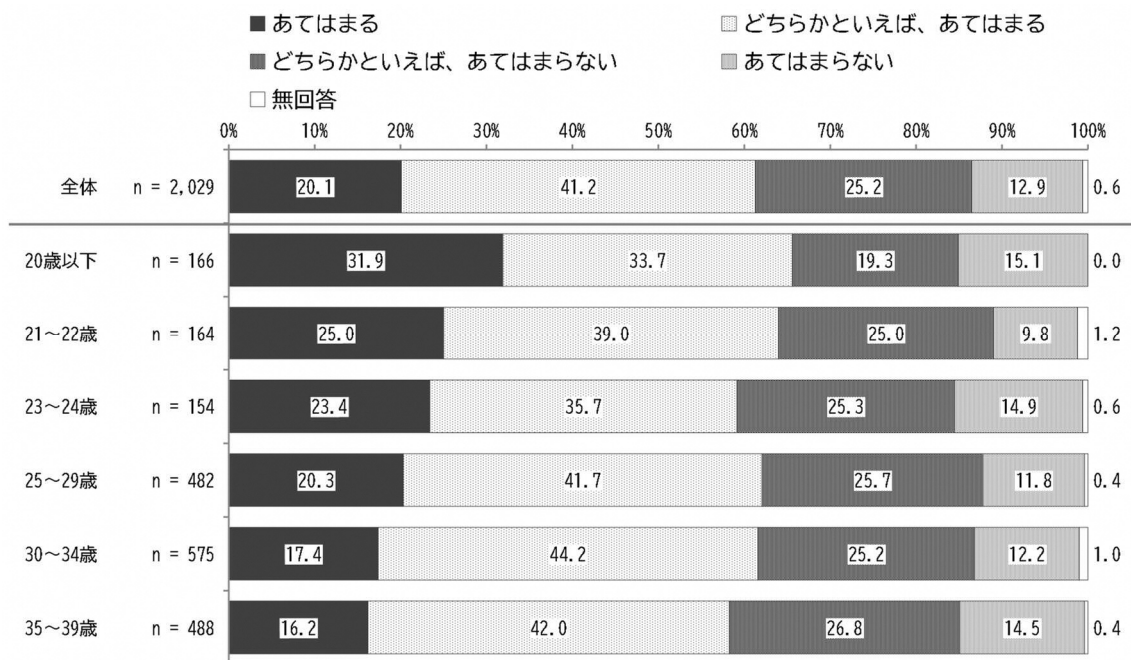


## 2) 今の自分が好きだ

Q42\_2 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(1つを選んでください)  
 /今の自分が好きだ

- 「あてはまる」が 20.1%、「どちらかといえば、あてはまる」が 41.2%となっています。
- 年代が上がるにつれて「あてはまる」が低下しています。

図表 54 今の自分が好きだ

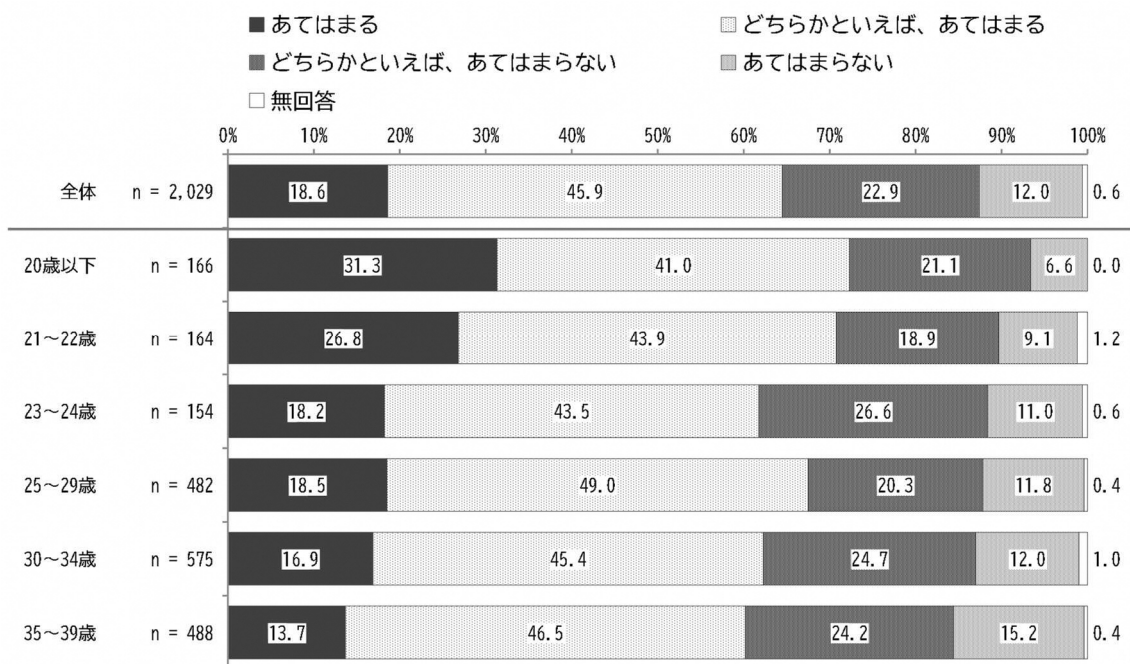


### 3) 今の生活に満足している

Q42\_3 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(1つを選んでください)  
 /今の生活に満足している

- 「あてはまる」が18.6%、「どちらかといえば、あてはまる」が45.9%となっています。
- 年代が上がるにつれて「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が低下していく傾向がうかがえます。

図表 55 今の生活に満足している

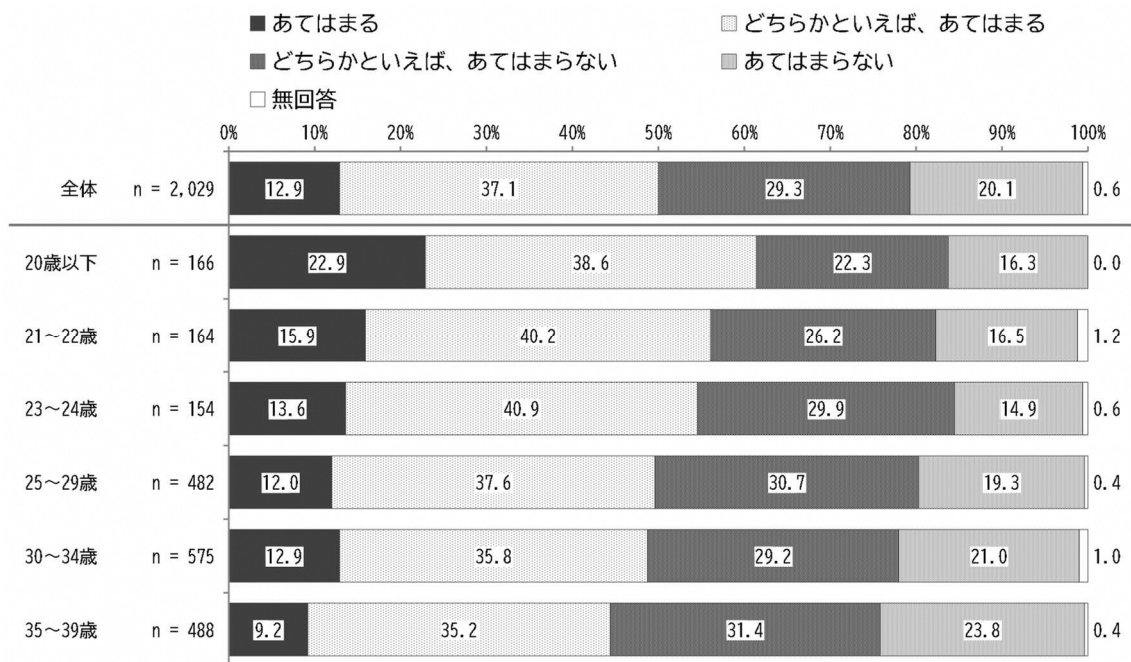


#### 4) 自分の将来について明るい希望がある

Q42\_4 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(1つを選んでください)  
 /自分の将来について明るい希望がある

- 「あてはまる」が12.9%、「どちらかといえば、あてはまる」が37.1%となっています。
- 年代が上がるにつれて「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合が低下していく傾向がうかがえます。

図表 56 自分の将来について明るい希望がある

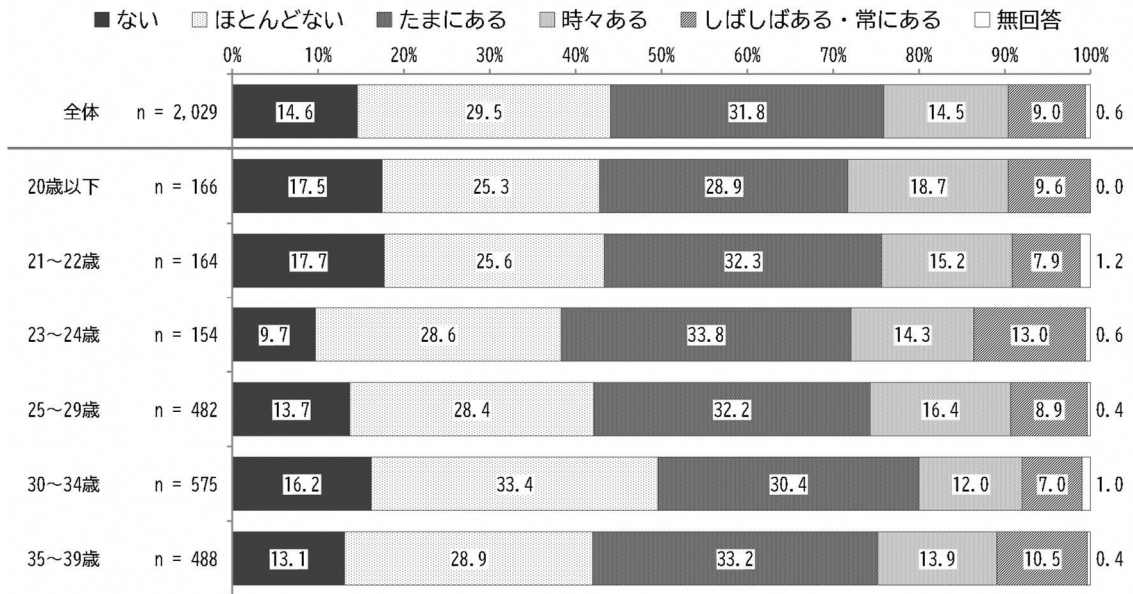


(2) 孤独感.....

Q43 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。  
 (あてはまるものを1つ選んでください。)

➤ 「たまにある」が31.8%で最も多く、次いで「ほとんどない」が29.5%、「ない」が14.6%となっています。

図表 57 孤独と感ること

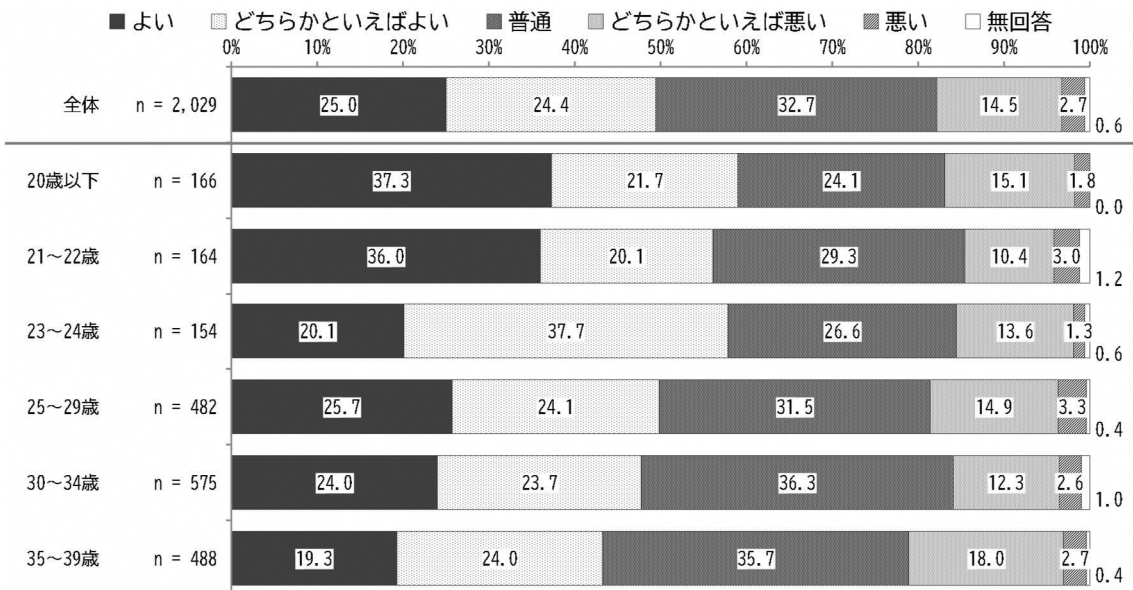


(3) 健康状態.....

Q44 あなたの健康状態について、あてはまるものを1つ選んでください。

➤ 「よい」が25.0%、「どちらかといえばよい」が24.4%となっています。

図表 58 健康状態

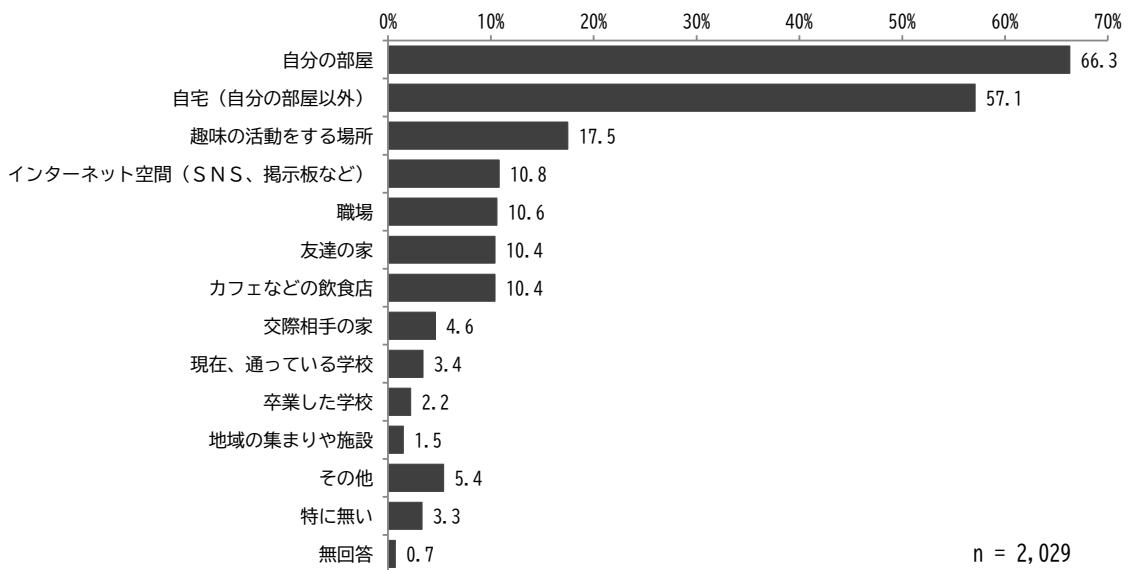


(4) 居場所.....

Q45 あなたが落ち着ける、または自分らしくいられる”居場所”はどこですか。(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「自分の部屋」が 66.3%で最も多く、次いで「自宅(自分の部屋以外)」が 57.1%、「趣味の活動をする場所」が17.5%となっています。
- 「特にない」が 3.3%となっています。
- 全体と比べると、20歳以下では「現在、通っている学校」が、24歳以下では「自分の部屋」が高くなっています。
- 35～39歳では「自分の部屋」が低くなっています。

図表 59 居場所



	調査数	自分の部屋	自宅(自分の部屋以外)	趣味の活動をする場所	インターネット空間 (SNS、掲示板など)	職場	友達の家	カフェなどの飲食店	交際相手の家	現在、通っている学校	卒業した学校	地域の集まりや施設	その他	特にない	無回答
全体	2,029	66.3	57.1	17.5	10.8	10.6	10.4	10.4	4.6	3.4	2.2	1.5	5.4	3.3	0.7
20歳以下	166	91.0	50.0	24.1	18.7	4.8	19.3	9.0	7.2	25.9	6.6	0.6	2.4	0.6	0.6
21～22歳	164	77.9	48.1	23.4	13.0	9.1	14.3	13.0	11.0	2.6	3.9	0.6	3.2	4.5	0.6
23～24歳	154	77.9	48.1	23.4	13.0	9.1	14.3	13.0	11.0	2.6	3.9	0.6	3.2	4.5	0.6
25～29歳	482	71.4	55.0	14.1	11.2	8.7	9.8	11.2	5.2	0.6	1.9	1.2	6.6	3.1	0.4
30～34歳	575	59.5	61.0	16.9	9.6	12.5	8.9	9.4	2.6	0.2	1.0	1.9	5.6	3.0	1.0
35～39歳	488	51.8	62.1	17.4	8.0	15.0	5.9	10.9	1.4	0.4	0.6	2.0	6.6	4.9	0.4



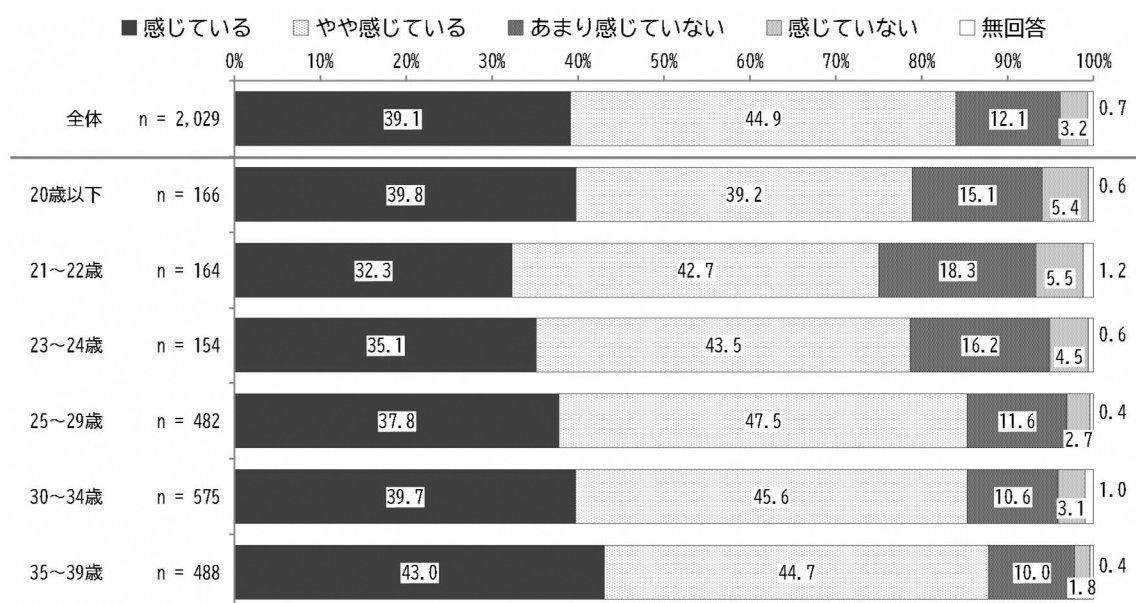
(5) 将来に対する不安.....

1) 将来に対する不安の有無

Q46 あなたは、将来に不安を感じていますか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「やや感じている」が44.9%、「感じている」が39.1%となっています。
- 21歳以上で年代が上がるにつれて「感じている」「やや感じている」を合わせた割合が高くなっていきます。

図表 60 将来に対する不安の有無



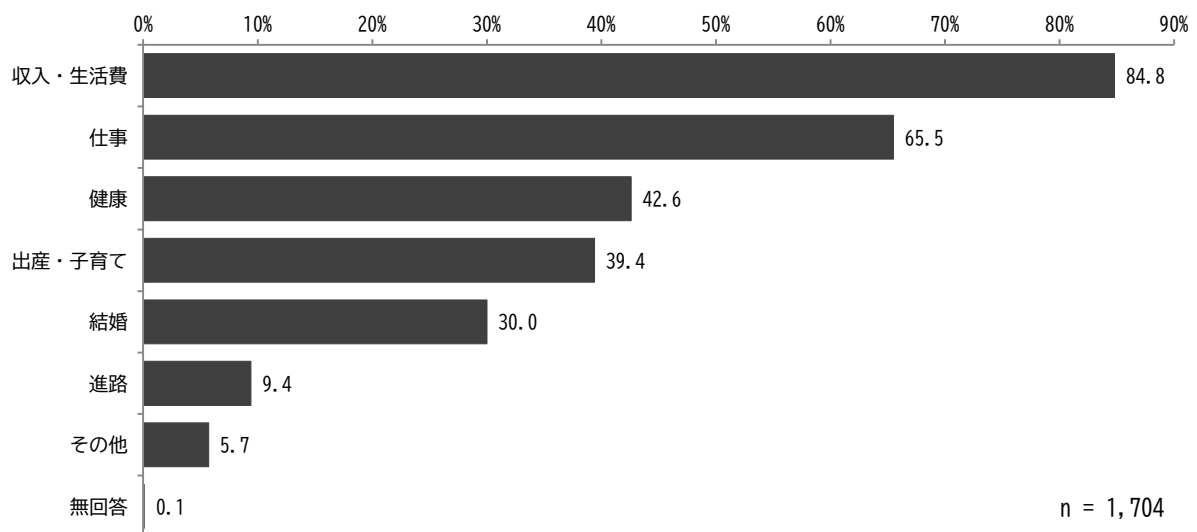
## 2) 将来への不安の内容

(Q46で「1.感じている」、「2.やや感じている」と回答した方のみ)

Q47 将来への不安は何ですか。(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「収入・生活費」が84.8%で最も多く、次いで「仕事」が65.5%、「健康」が42.6%となっています。
- 全体に比べて、22歳以下では「仕事」「進路」が高く、「収入・生活費」「健康」「出産・子育て」が低くなっています。35～39歳では「結婚」が低くなっています。

図表 61 将来への不安の内容



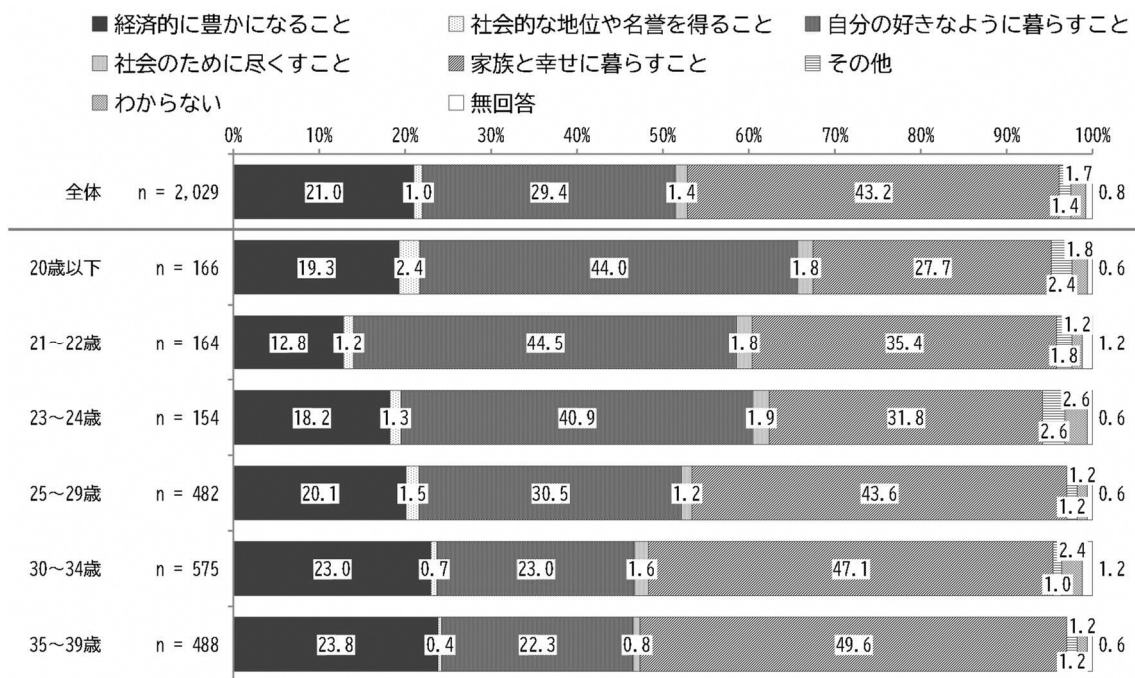
	調査数	収入・生活費	仕事	健康	出産・子育て	結婚	進路	その他	無回答
全体	1,704	84.8	65.5	42.6	39.4	30.0	9.4	5.7	0.1
20歳以下	131	64.1	77.1	31.3	24.4	41.2	49.6	4.6	0.0
21～22歳	123	79.7	80.5	34.1	35.0	55.3	26.0	1.6	0.0
23～24歳	121	77.7	71.1	33.9	43.0	54.5	10.7	4.1	0.0
25～29歳	411	84.4	62.8	40.6	44.0	36.0	6.8	5.8	0.2
30～34歳	490	89.0	62.7	43.7	45.5	22.2	3.3	5.9	0.2
35～39歳	428	90.2	61.9	51.6	32.7	15.4	1.6	7.2	0.0

(6) 理想とする生き方.....

Q48 あなたの理想とする生き方について、次の中であなたの考えに最も近いものは何ですか。(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「家族と幸せに暮らすこと」が 43.2%で最も多く、次いで「自分の好きなように暮らすこと」が 29.4%、「経済的に豊かになること」が 21.0%となっています。
- 21 歳以上で年代が上がるにつれて「経済的に豊かになること」「家族と幸せに暮らすこと」が上昇し、「自分の好きなように暮らすこと」が低下しています

図表 62 理想とする生き方



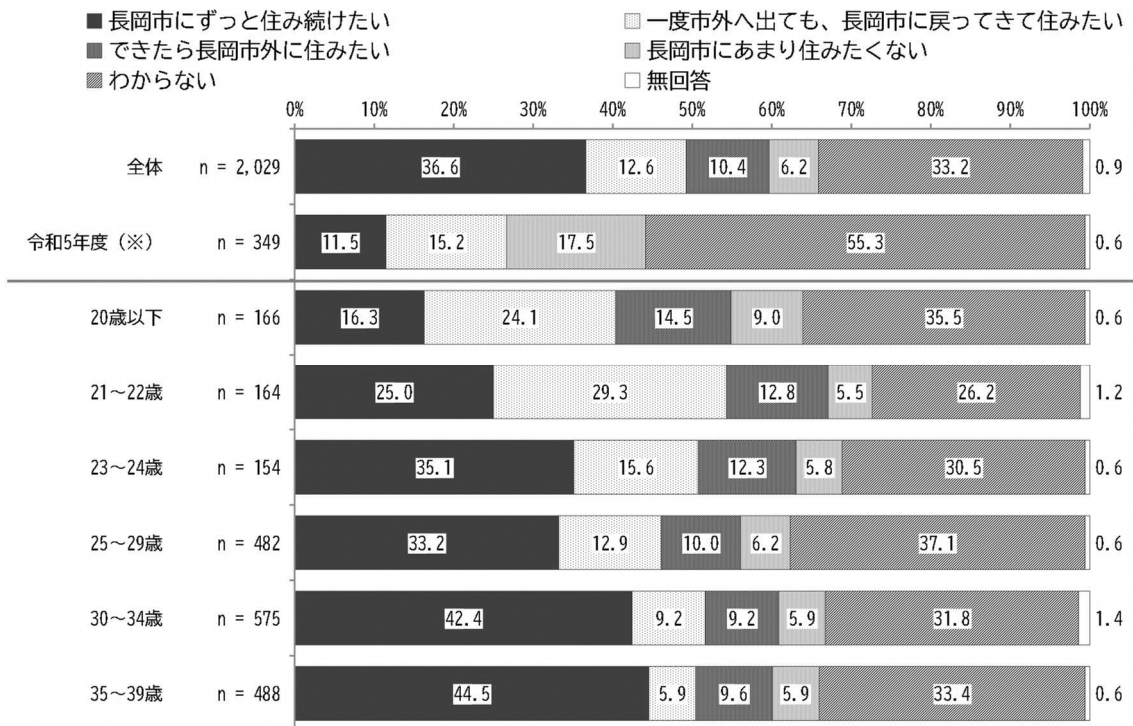
(7) 長岡市への定住意向

1) 今後の定住意向

Q49 あなたはこれからも長岡市に住みたいと思っていますか。  
(あてはまるものを1つ選んでください。)

- 「長岡市にずっと住み続けたい」が36.6%で最も多く、次いで「わからない」が33.2%、「一度市外へ出て、長岡市に戻ってきて住みたい」が12.6%となっています。
- 年代が上がるにつれて「長岡市にずっと住み続けたい」が上昇し、「一度市外に出て、長岡市に戻ってきて住みたい」が低下します。一方、「できれば長岡市外に住みたい」「長岡市にあまり住みたくない」「わからない」はどの年代でも大きく変化しません。

図表 63 長岡市への今後の定住意向



## 2) 長岡市に住み続けたい、戻ってきて住みたい理由

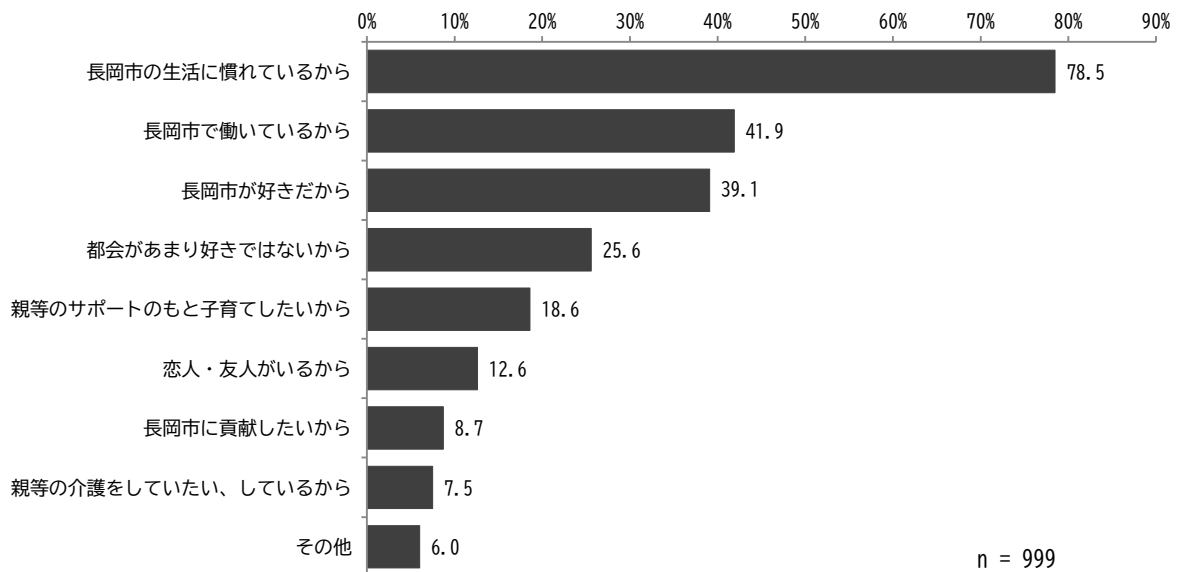
(Q49で「1.長岡市にずっと住み続けたい」、「2.一度市外へ出ても、長岡市に戻ってきて住みたい」と回答した方のみ)

Q50 長岡市に住み続けたい、戻ってきて住みたい理由は何ですか。

(あてはまるものすべてを選んでください。)

- 「長岡市の生活に慣れているから」が78.5%で最も多く、次いで「長岡市で働いているから」が41.9%、「長岡市が好きだから」が39.1%となっています。

図表 64 長岡市に住み続けたい、戻ってきて住みたい理由



図表 65 長岡市に住み続けたい、戻ってきて住みたい理由（年代等のクロス集計結果）

		調査数	て長岡市の生活に慣れ	か長岡市で働いている	長岡市が好きだから	は都会があまり好きではないから	と親等のサポートのから	ら恋人・友人がいるから	長岡市に貢献したい	たい、親等の介護をしていて	その他
全体		999	78.5	41.9	39.1	25.6	18.6	12.6	8.7	7.5	6.0
年代	20歳以下	67	80.6	9.0	49.3	28.4	10.4	17.9	16.4	7.5	7.5
	21～22歳	89	80.9	29.2	44.9	28.1	15.7	20.2	15.7	11.2	3.4
	23～24歳	78	78.2	41.0	46.2	29.5	11.5	19.2	7.7	6.4	5.1
	25～29歳	222	75.2	39.6	36.0	26.1	17.1	13.1	6.3	7.7	6.8
	30～34歳	297	77.8	49.5	34.0	23.2	22.9	8.4	7.7	7.4	6.4
	35～39歳	246	80.9	48.8	41.1	25.2	20.3	11.0	7.7	6.5	5.7
18歳までの居住地	長岡市	766	84.1	41.4	41.9	27.0	20.4	13.6	9.7	9.3	3.9
	長岡市以外の中越地域	115	64.3	41.7	23.5	18.3	14.8	12.2	2.6	2.6	15.7
	下越地域	53	50.9	47.2	37.7	20.8	11.3	5.7	11.3	0.0	5.7
	上越地域	13	53.8	61.5	30.8	30.8	7.7	7.7	0.0	0.0	15.4
	新潟県外	52	61.5	40.4	36.5	25.0	11.5	7.7	7.7	1.9	13.5
居住年数	1年未満	38	28.9	44.7	31.6	26.3	5.3	7.9	10.5	0.0	13.2
	1年～2年未満	24	50.0	41.7	37.5	25.0	20.8	12.5	12.5	4.2	20.8
	2年～5年未満	79	63.3	36.7	35.4	25.3	16.5	11.4	7.6	2.5	11.4
	5年～10年未満	58	67.2	46.6	22.4	19.0	10.3	5.2	1.7	1.7	15.5
	10年～18年未満	75	80.0	32.0	42.7	24.0	16.0	17.3	10.7	10.7	4.0
	18年以上	725	84.4	43.0	41.0	26.3	20.4	13.1	9.0	8.7	4.0
結婚等の経験	結婚している（事実婚を含む）	433	73.4	47.1	30.5	21.5	28.2	7.6	4.6	6.2	7.6
	結婚していたが、離婚等をした	37	78.4	51.4	48.6	18.9	21.6	16.2	8.1	10.8	8.1
	未婚だが、現在交際している人がいる	152	76.3	38.8	49.3	25.7	16.4	24.3	13.2	13.2	2.6
	未婚で、現在は交際している人はいないが、過去に交際経験はある	174	81.0	33.9	46.6	28.7	11.5	18.4	13.8	10.3	6.9
	未婚で、交際したことがない	196	88.8	38.3	40.8	34.2	4.1	8.7	9.7	3.1	4.1

…最も多い、
  …2番目に多い、
  …3番目に多い

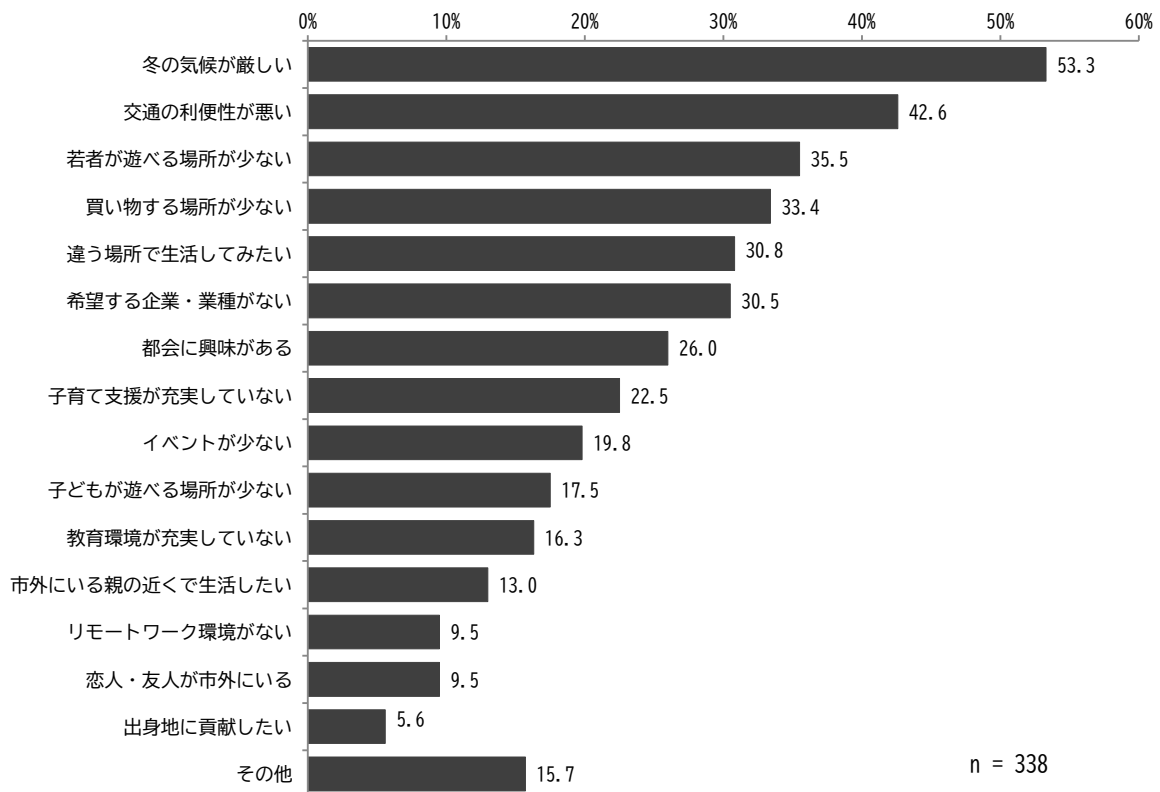
### 3) 長岡市に住み続けたくない理由

(Q49 で「3. できたら長岡市外に住みたい」、「4. 長岡市にあまり住みたくない」と回答した方のみ)

Q51 「あまり住みたくない」「できたら他のまちに住みたい」と回答された理由を教えてください。  
(あてはまるものすべてを選んでください。)

➤ 「冬の気候が厳しい」が 53.3%で最も多く、次いで「交通の利便性が悪い」が 42.6%、「若者が遊べる場所が少ない」が 35.5%となっています。

図表 66 長岡市に住み続けたくない理由



図表 67 長岡市に住み続けたくない理由(年代等のクロス集計結果)

		調査数	冬の気候が厳しい	交通の利便性が悪い	若い者が遊べる場所が少ない	買い物する場所が少ない	違う場所で生活してみたい	希望する企業・業種がない	都会に興味がある	子育て支援が充実していない	イベントが少ない	子どもが遊べる場所が少ない	教育環境が充実していない	市外に親の近くで生活したい	リモートワーク環境がない	恋人・友人が市外にいる	出身地に貢献したい	その他
全体		338	53.3	42.6	35.5	33.4	30.8	30.5	26.0	22.5	19.8	17.5	16.3	13.0	9.5	9.5	5.6	15.7
年代	20歳以下	39	30.8	41.0	46.2	41.0	48.7	43.6	48.7	5.1	23.1	5.1	10.3	2.6	7.7	12.8	5.1	12.8
	21～22歳	30	36.7	50.0	60.0	30.0	30.0	36.7	23.3	10.0	26.7	3.3	6.7	16.7	3.3	23.3	6.7	13.3
	23～24歳	28	67.9	16.0	42.9	32.1	39.3	57.1	39.3	14.3	21.4	7.1	17.9	10.7	14.3	7.1	10.7	10.7
	25～29歳	78	60.3	38.5	34.6	29.5	34.6	25.6	32.1	21.8	15.4	14.1	14.1	10.3	12.8	9.0	5.1	17.9
	30～34歳	87	58.6	32.2	29.9	36.8	18.4	29.9	17.2	28.7	18.4	20.7	16.1	25.3	10.3	5.7	4.6	13.8
	35～39歳	76	52.6	51.3	25.0	31.6	28.9	17.1	14.5	32.9	21.1	32.9	25.0	6.6	6.6	7.9	5.3	19.7
18歳までの居住地	長岡市	176	54.0	44.3	42.0	36.4	35.2	34.7	30.1	21.6	25.6	15.9	19.9	0.6	10.8	8.5	0.6	15.3
	長岡市以外の中越地域	39	46.2	43.6	28.2	28.2	38.5	20.5	15.4	30.8	15.4	25.6	7.7	12.8	7.7	5.1	5.1	12.8
	下越地域	47	66.0	36.2	25.5	36.2	10.6	19.1	21.3	23.4	19.1	21.3	17.0	34.0	8.5	14.9	14.9	21.3
	上越地域	8	25.0	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5	37.5	0.0	0.0	12.5	25.0
	新潟県外	68	50.0	45.6	32.4	29.4	29.4	35.3	25.0	17.6	8.8	14.7	11.8	27.9	8.8	11.8	11.8	13.2
居住年数	1年未満	40	57.5	42.5	37.5	27.5	17.5	22.5	30.0	15.0	10.0	12.5	12.5	37.5	5.0	10.0	12.5	10.0
	1年～2年未満	26	57.7	34.6	34.6	34.6	42.3	30.8	26.9	23.1	19.2	19.2	15.4	26.9	11.5	23.1	15.4	7.7
	2年～5年未満	39	38.5	41.0	25.6	25.6	25.6	20.5	12.8	23.1	20.5	15.4	10.3	17.9	2.6	7.7	12.8	25.6
	5年～10年未満	42	59.5	42.9	21.4	38.1	21.4	28.6	19.0	26.2	7.1	19.0	16.7	26.2	14.3	2.4	4.8	16.7
	10年～18年未満	31	38.7	41.9	35.5	29.0	29.0	32.3	22.6	25.8	29.0	25.8	16.1	9.7	6.5	16.1	6.5	16.1
	18年以上	160	56.3	44.4	41.3	36.3	36.3	35.0	30.6	22.5	23.8	16.9	18.8	0.6	11.3	8.1	0.6	15.6
結婚等の経験	結婚している(事実婚を含む)	130	56.9	39.2	26.9	35.4	20.0	20.0	14.6	43.1	20.0	33.1	26.2	18.5	9.2	3.8	7.7	13.8
	結婚していたが、離婚等をした	17	47.1	29.4	11.8	17.6	23.5	29.4	23.5	17.6	17.6	11.8	11.8	5.9	0.0	5.9	0.0	23.5
	未婚だが、現在交際している人がいる	53	45.3	35.8	49.1	28.3	30.2	30.2	22.6	13.2	18.9	7.5	15.1	11.3	9.4	32.1	5.7	13.2
	未婚で、現在は交際している人はいないが、過去に交際経験はある	69	65.2	47.8	42.0	39.1	39.1	40.6	37.7	8.7	23.2	5.8	8.7	8.7	14.5	8.7	4.3	14.5
未婚で、交際したことがない	66	42.4	53.0	42.4	31.8	45.5	42.4	40.9	6.1	16.7	7.6	7.6	9.1	7.6	3.0	3.0	21.2	

■…最も多い、□…2番目に多い、□…3番目に多い



(8) 長岡市への移住定住を推進するために有効だと思う施策 ……………

Q52 長岡市への移住定住を推進するために、どのような施策が有効だと思いますか。  
 (あてはまるものすべてを選んでください。)

➤ 「子育て支援の充実」が 58.7%で最も多く、次いで「若者が遊べる場所を増やす」が 56.4%、「子どもが遊べる場所を増やす」が 48.8%となっています。

図表 68 長岡市への移住定住を推進するために有効だと思う施策

	調査数	子育て支援の充実	若者が遊べる場所を増やす	子どもが遊べる場所を増やす	交通の利便性向上	買い物する場所を増やす	移住定住者への補助金支給	企業誘致	奨学金の返還支援	整備	イベントを増やす	市内企業の就職活動イベントの充実	SNSを活用した長岡の魅力発信	市内企業のインターンシップの活性化	新興住宅地の開発	その他	無回答	
全体	2,029	58.7	56.4	48.8	47.5	43.2	36.8	33.2	32.4	27.6	25.9	25.8	20.9	19.6	15.0	6.7	1.0	
年代	20歳以下	166	39.8	59.0	41.6	54.2	43.4	28.9	28.9	34.3	24.1	31.9	31.3	21.7	25.3	12.7	7.8	1.2
	21～22歳	164	47.6	64.0	39.6	56.7	44.5	36.0	28.0	37.8	21.3	25.6	26.2	25.0	23.2	14.6	4.3	1.8
	23～24歳	154	42.9	64.9	46.8	47.4	52.6	39.6	27.9	41.6	24.7	26.6	29.2	19.5	20.1	18.8	6.5	0.6
	25～29歳	482	56.0	58.1	44.2	42.1	43.4	36.3	31.1	31.3	29.0	24.3	23.2	18.5	12.4	18.3	5.8	0.6
	30～34歳	575	67.1	52.0	51.5	48.0	42.4	38.4	35.5	32.5	30.1	25.0	25.9	21.9	21.6	16.5	6.8	1.4
	35～39歳	488	66.8	53.9	56.4	46.9	40.4	37.5	37.5	28.1	27.7	26.2	25.0	20.9	20.9	9.8	8.0	0.8
18歳までの居住地	長岡市	1,350	57.9	60.1	49.5	49.4	45.1	35.4	33.0	32.2	27.9	27.7	22.7	20.4	14.7	7.1	1.2	
	長岡市以外の中越地域	254	66.5	48.8	53.1	43.3	42.5	37.4	34.3	33.5	23.6	21.7	20.5	17.7	18.9	15.4	7.1	0.0
	下越地域	167	54.5	50.9	43.7	38.9	38.9	38.3	31.7	31.7	25.7	25.1	20.4	18.6	18.0	17.4	4.8	1.2
	上越地域	43	69.8	53.5	51.2	46.5	39.5	41.9	23.3	32.6	30.2	27.9	20.9	9.3	4.7	11.6	0.0	0.0
	新潟県外	215	55.8	47.4	42.8	47.4	35.8	42.8	36.3	33.0	31.6	19.5	25.1	17.7	19.1	15.3	6.5	1.4
居住年数	1年未満	157	50.3	47.1	38.2	42.0	39.5	43.9	33.1	36.3	24.2	16.6	21.0	14.0	15.3	15.9	1.9	1.9
	1年～2年未満	79	65.8	51.9	44.3	45.6	31.6	48.1	36.7	41.8	19.0	27.8	30.4	16.5	22.8	21.5	3.8	1.3
	2年～5年未満	182	58.8	46.2	42.9	44.0	36.8	40.1	31.9	33.0	28.6	20.3	21.4	14.3	18.1	16.5	7.1	1.1
	5年～10年未満	175	64.0	50.3	56.6	43.4	42.3	32.0	32.0	30.3	31.4	22.3	21.7	22.3	13.1	14.9	8.0	0.0
	10年～18年未満	181	58.6	55.8	46.4	48.6	39.8	41.4	34.8	30.9	24.9	28.2	26.5	23.2	24.3	12.2	6.6	1.1
	18年以上	1,255	58.6	60.3	50.5	49.2	45.9	34.7	33.1	31.8	28.4	27.9	27.2	22.5	20.3	14.7	7.3	1.0
結婚等の経験	結婚している(事実婚を含む)	804	76.4	53.4	61.2	40.7	42.2	35.8	30.5	32.1	27.6	24.4	21.0	18.8	16.5	14.8	6.7	1.1
	結婚していたが、離婚等をした	85	60.0	55.3	56.5	47.1	44.7	44.7	25.9	28.2	28.2	29.4	23.5	18.8	17.6	16.5	7.1	2.4
	未婚だが、現在交際している人がいる	310	53.2	64.2	44.8	48.1	44.5	33.5	32.3	34.2	25.2	29.0	26.5	18.4	18.1	19.4	5.8	1.0
	未婚で、現在は交際している人はいないが、過去に交際経験はある	390	45.6	60.5	35.6	53.1	42.8	41.3	37.9	35.6	30.0	28.7	30.5	22.6	24.6	15.4	6.7	0.5
未婚で、交際したことがない	425	40.5	53.2	38.6	55.3	43.8	35.3	36.5	29.6	27.8	23.8	30.8	26.1	22.4	12.0	7.5	1.2	

■…最も多い、□…2番目に多い、□…3番目に多い

(9) 長岡市が取り組む子どもや若者の施策に望むこと .....

Q53 あなたは、長岡市が取り組む子どもや若者の施策にどんなことを望みますか。

(あてはまるものすべてを選んでください。)

➤ 「安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める」が 76.3%で最も多く、次いで「若者が就職したいと思う企業を誘致する」が 49.8%、「若者が結婚しやすい環境をつくる」が 42.7%となっています。

図表 69 長岡市が取り組む子どもや若者の施策に望むこと

		調査数	安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める	若者が就職したいと思う企業を誘致する	若者が結婚しやすい環境をつくる	学校教育を充実する	経済的な困難を抱えている家庭を支援する	ホッとできる居場所づくりを進める	虐待を受けている人、虐待を受けた経験のある人を支援する	社会に出られない人が自立できるように支援する	就職に向けた相談やサポート体制を充実する	悩み等を相談できる窓口を充実する	参加しやすいイベントなどの情報を提供する	取組や環境づくりを進める	青少年の非行や犯罪防止などの取組や環境づくりを進める	地域活動や社会参加の機会を確保する	青少年や若者に関するボランティア等の活動を支援する	自分の意見を発表できる機会を確保する	その他	無回答
全体		2,029	76.3	49.8	42.7	40.0	39.9	29.7	28.1	26.8	24.9	22.7	21.6	21.2	12.4	8.0	8.0	4.4	1.3	
年代	20歳以下	166	66.9	51.2	36.1	47.0	42.8	41.6	33.1	31.9	24.1	25.3	27.1	25.3	15.7	12.7	10.2	1.8	1.2	
	21～22歳	164	64.0	51.2	42.1	32.3	44.5	37.2	34.8	27.4	31.1	24.4	22.6	24.4	18.3	12.2	11.0	4.9	2.4	
	23～24歳	154	66.9	51.9	45.5	34.4	40.3	26.6	26.0	24.7	23.4	21.4	24.7	22.1	11.7	9.7	7.8	3.9	0.6	
	25～29歳	482	76.3	49.4	47.1	36.7	37.3	28.8	27.6	24.5	22.4	19.1	16.8	18.9	11.6	7.5	6.0	3.1	0.6	
	30～34歳	575	82.3	48.9	41.6	40.0	40.9	26.8	28.3	26.3	24.7	23.0	18.8	21.4	10.6	6.4	7.5	4.7	1.6	
	35～39歳	488	79.5	49.8	41.4	45.3	38.7	28.3	25.2	28.5	26.2	24.8	26.4	20.7	12.3	6.8	8.8	6.1	1.4	
18歳までの居住地	長岡市	1,350	75.0	51.3	43.7	39.9	41.9	31.5	30.6	28.9	26.3	23.4	22.7	22.2	13.0	8.2	8.7	4.1	1.5	
	長岡市以外の中越地域	254	83.1	46.5	41.7	40.6	36.2	26.8	25.2	24.0	23.6	20.9	20.5	21.3	9.8	4.7	6.7	5.9	0.4	
	下越地域	167	80.8	46.1	39.5	36.5	34.1	25.1	18.6	22.8	24.6	24.6	21.6	18.0	9.6	9.0	6.6	5.4	1.2	
	上越地域	43	74.4	48.8	44.2	32.6	41.9	18.6	30.2	16.3	9.3	16.3	16.3	11.6	7.0	7.0	2.3	2.3	0.0	
	新潟県外	215	73.5	47.4	40.0	44.7	35.8	27.4	23.3	22.3	20.9	20.0	17.2	19.5	14.9	9.8	7.0	4.2	1.4	
居住年数	1年未満	157	76.4	47.1	38.9	36.9	35.0	26.1	24.2	20.4	22.3	21.0	15.9	21.7	12.1	9.6	6.4	1.9	1.9	
	1年～2年未満	79	78.5	49.4	43.0	41.8	38.0	32.9	27.8	30.4	21.5	27.8	16.5	19.0	8.9	8.9	8.9	2.5	1.3	
	2年～5年未満	182	75.3	44.5	39.6	41.8	34.1	25.3	23.1	24.2	22.0	22.5	23.1	18.1	13.7	7.7	8.8	5.5	1.1	
	5年～10年未満	175	82.9	46.3	40.6	42.3	36.6	21.1	24.6	22.3	19.4	15.4	16.6	16.6	8.6	5.7	3.4	8.6	0.6	
	10年～18年未満	181	77.3	54.7	39.2	43.6	43.6	29.3	26.5	27.6	28.2	20.4	23.2	22.7	13.3	10.5	8.3	2.8	1.1	
	18年以上	1,255	75.2	50.8	44.5	39.2	41.4	31.8	30.1	28.3	26.1	23.9	22.9	22.2	12.8	7.7	8.6	4.3	1.4	
結婚等の経験	結婚している(事実婚を含む)	804	90.9	44.5	38.1	44.3	33.3	24.4	21.5	20.6	20.0	17.4	19.3	16.5	9.6	5.3	5.2	4.1	1.5	
	結婚していたが、離婚等をした	85	77.6	50.6	35.3	41.2	45.9	30.6	28.2	23.5	31.8	22.4	25.9	16.5	11.8	9.4	9.4	9.4	2.4	
	未婚だが、現在交際している人がいる	310	77.1	49.7	49.0	36.5	41.0	31.6	30.0	27.4	23.5	22.6	18.1	23.2	13.2	8.1	8.4	4.2	1.3	
	未婚で、現在は交際している人はいないが、過去に交際経験はある	390	65.1	59.7	49.7	37.4	43.6	32.3	30.8	30.5	30.5	26.2	25.9	21.8	13.6	10.5	8.2	5.1	0.5	
	未婚で、交際したことがない	425	57.9	50.6	42.4	36.5	47.3	35.8	37.4	36.0	28.7	29.6	23.8	28.9	16.2	10.4	12.5	3.5	1.2	

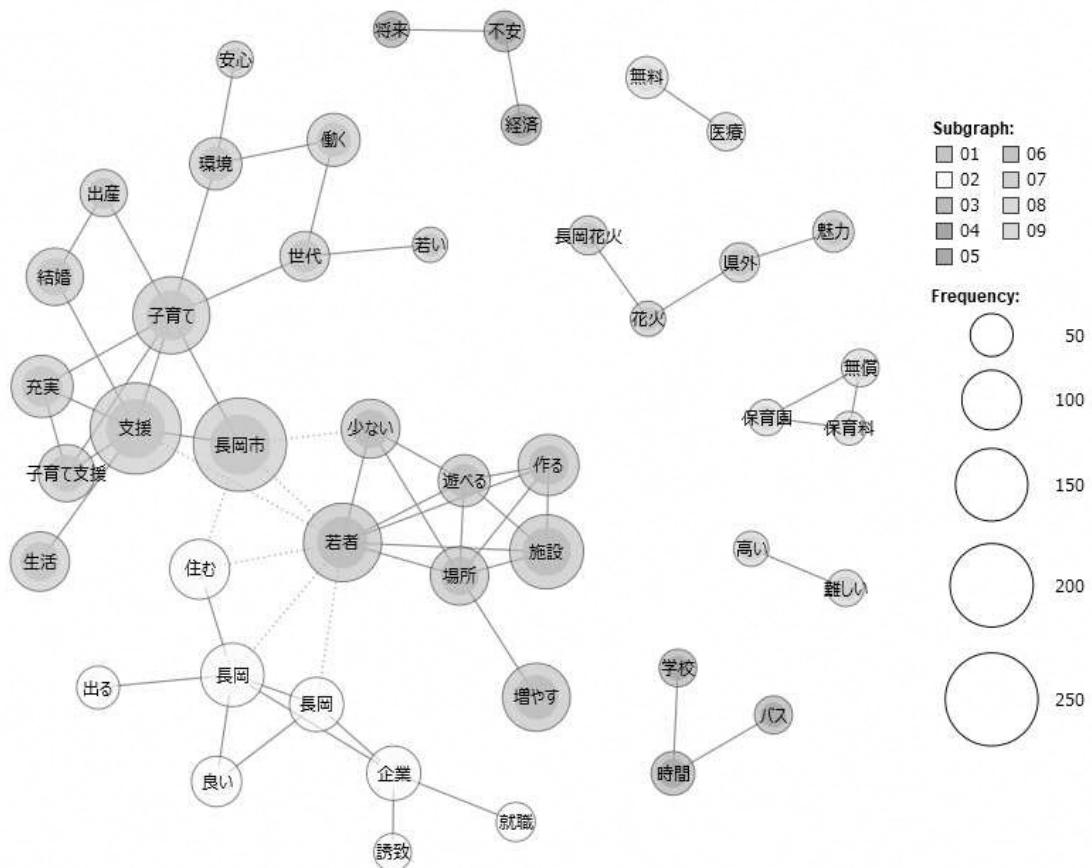
■...最も多い、□...2番目に多い、□...3番目に多い

## 8. 自由意見

Q54 最後にあなたの長岡市への要望、あなた自身がやりたいことなど、自由に書いてください。

- 若い世代が働ける環境整備や結婚、出産、子育て支援が求められています。
- 働くための就職先、企業の誘致の要望があげられています。
- 若者が遊んだり、飲食をする施設の増加を望む声があります。
- 将来や経済に対する不安があげられています。

図表 70 自由意見(長岡市への要望、やりたいことなど)



### III. まとめ

#### 「長岡市若者の意識調査」結果まとめ

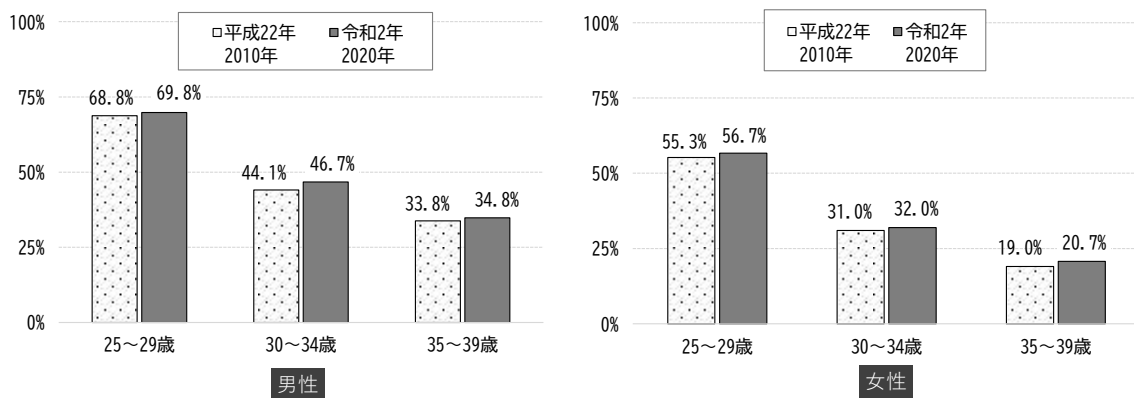
若者意識調査業務委託の受託者 株式会社サーベイリサーチセンター

本調査の結果から推察されることをまとめます。

## 1. 結婚に対する考え

図表 14 の婚姻・交際経験では、年代が上がるにつれて婚姻率（「結婚している（事実婚を含む）」の割合）は上昇しています。下図は国勢調査結果からまとめた長岡市の 25～39 歳の年齢別未婚率ですが、図表 14 と同程度の婚姻率、未婚率となっており、本調査結果は国勢調査結果と同様の傾向がみられます。なお、国勢調査結果を平成 22 年と令和 2 年を比較すると、男女ともに未婚率がわずかに上昇しています。

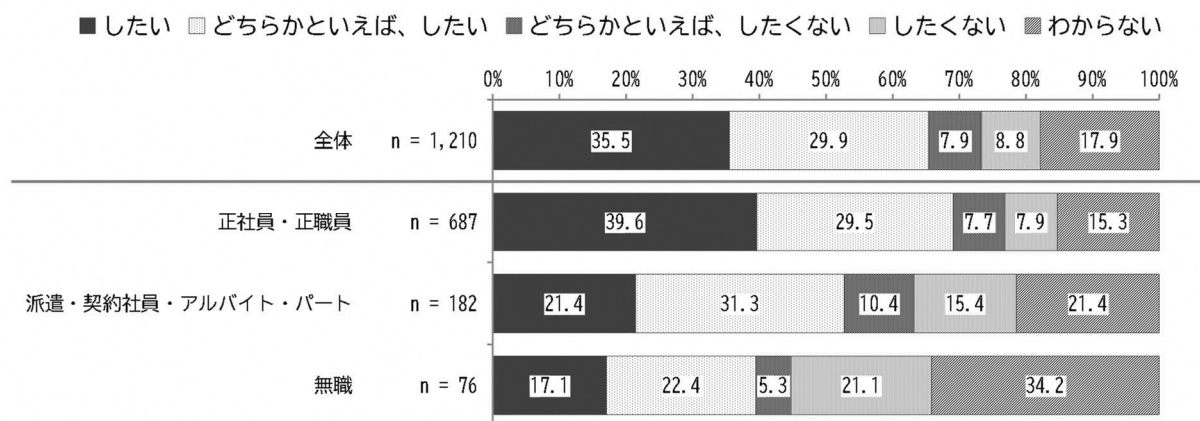
図表 71（参考）年齢別未婚率（平成 22 年と令和 2 年の比較）



出典：国勢調査

図表 15 の結婚に対する考えを職業別にみると、「（結婚を）したい」「どちらかといえばしたい」を合わせた割合を全体と比べると、正社員・正職員は高くなっていますが、派遣・契約社員・アルバイト・パート、無職は低くなっています。就労状況が、結婚に対する考えに影響を与えていることがうかがえます。

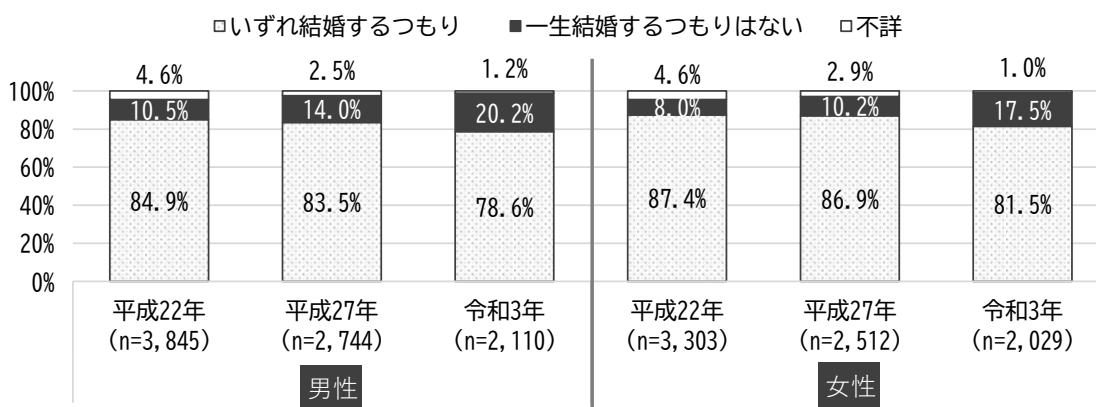
図表 72 職業別結婚に対する考え



※高校生等の学生や回答者数が少ない選択肢は除いています。

また、下図の国立社会保障・人口問題研究所の出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）結果で「一生結婚するつもりはない」の割合が上昇していることを踏まえると、図表 15 の結婚に対する考えの回答における「（結婚を）どちらかといえばしたくない」「したくない」を合わせた割合が今後上昇し、未婚率の上昇にもつながる可能性があり、注視をしていく必要があります。なお、図表 15 からは、結婚する意思が 30 歳を超えると低下する可能性もうかがえます。

図表 73（参考）生涯の結婚意思（20～39 歳の合計）



出典：出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）

もちろん、結婚は本人の意思によるべきことで、長岡市には、結婚を望む人が結婚できるように支援をしていくことが求められます。しかし、図表 23 の長岡市の結婚支援に対する満足度の回答では、「わからない」が最も多くなっており、まずは、結婚支援内容の周知が必要であることが示されました。

なお、こども家庭庁の『若い世代の描くライフデザインや出会いを考えるワーキンググループ』に提出された資料では、若い世代の 50%程度はマッチングアプリで婚活をしており、既婚者の 4 人に 1 人はマッチングアプリで結婚相手に出会っていることが示されています。

その一方で、図表 22 の出会いや結婚支援に有効と思う施策の回答では、「民間主催の出会いの場・婚活イベント」が 28.4%、「行政主催の出会いの場・婚活イベント」が 25.5%と対面でのイベントへのニーズもありました。

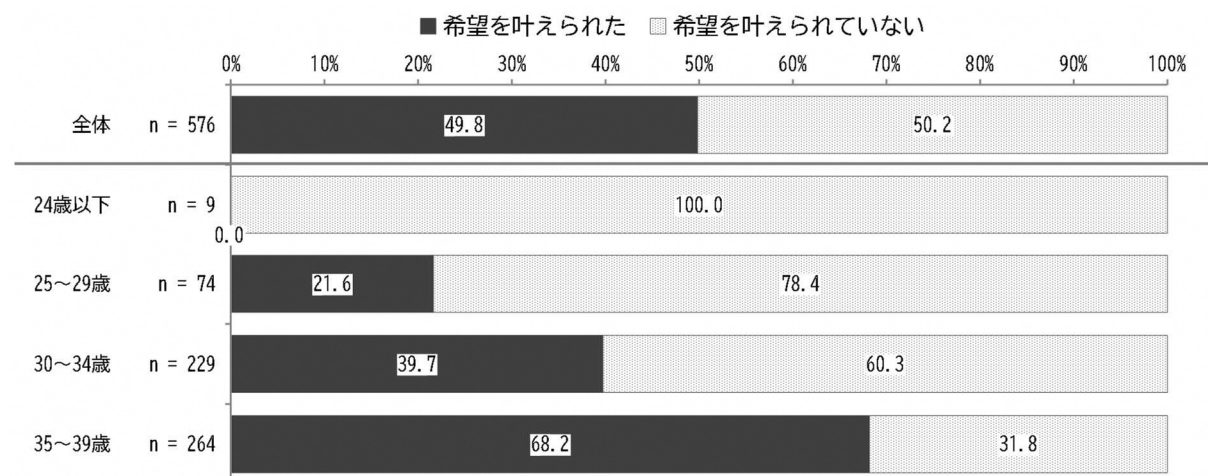
そのほか、「結婚に伴う費用補助」が 62.5%という結果となり、結婚に伴う費用に負担を感じている若者が多いことが示されており、上記を踏まえた施策の検討が求められます。

## 2. 子育てに対する考え

図表 19 の現在のこどもの人数と将来持ちたいこどもの人数の比較では、こどもの人数について希望を叶えられた（現在のこどもの人数が将来持ちたいこどもの人数と同数以上）人は 49.8%となっています。下図は、図表 19 を年代で分けて集計した結果です。年代が上がるにつれて「希望を叶えられた」が上昇し、35～39 歳で 68.2%となっています。

令和 5 年度に実施した「長岡市子育て・育ち“あい”プラン策定に関するニーズ調査（以下、ニーズ調査）」及び「長岡市子育て世帯の生活に関する調査（以下、生活実態調査）」における、長岡市の子育て環境や支援に対する満足度がそれぞれ、65.1%、57.5%と半数を超えたことも含めると、一定の水準に達しているといえます。

図表 74 年代別現在のこどもの人数と将来持ちたいこどもの人数の比較  
(現在、こどもが 1 人以上いる回答者のみ)



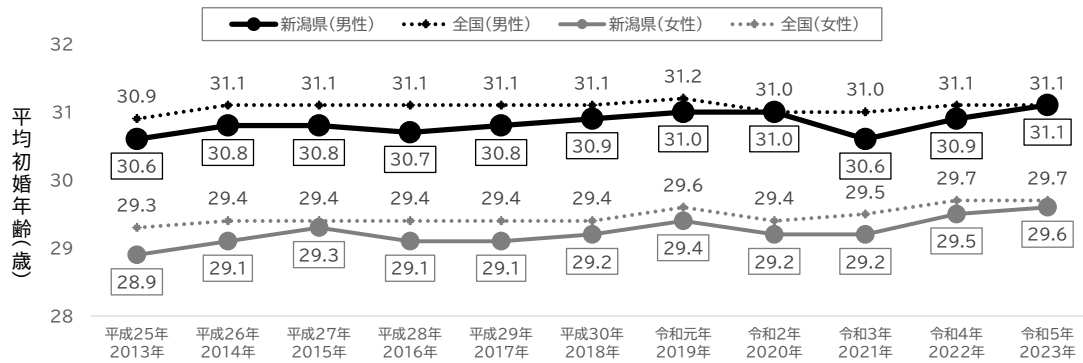
※現在のこどもの人数が将来持ちたいこどもの人数以上の場合は「希望が叶えられた」とし、そうでない場合は「希望を叶えていない」としています。

一方で、回答時点で、希望を叶えられていない（現在のこどもの人数が将来持ちたいこどもの人数を下回っている）人が 50.2%います。

国と新潟県の結果となりますが、次図のとおり平均初婚年齢は上昇（晩婚化）しています。一般的に、妊娠するための能力や生殖機能は、男女とも年齢とともに低下するとされており、近年、不妊治療の件数が増加しています（出典：厚生労働省 不妊治療の実態に関する調査研究（令和 2 年度））。上図の「希望を叶えられていない」にも不妊治療を受けている人もいと考

えられます。不妊治療の助成なども含め、希望するこどもの人数を叶えられる環境整備が求められます。

図表 75 (参考) 平均初婚年齢の推移(国、新潟県)



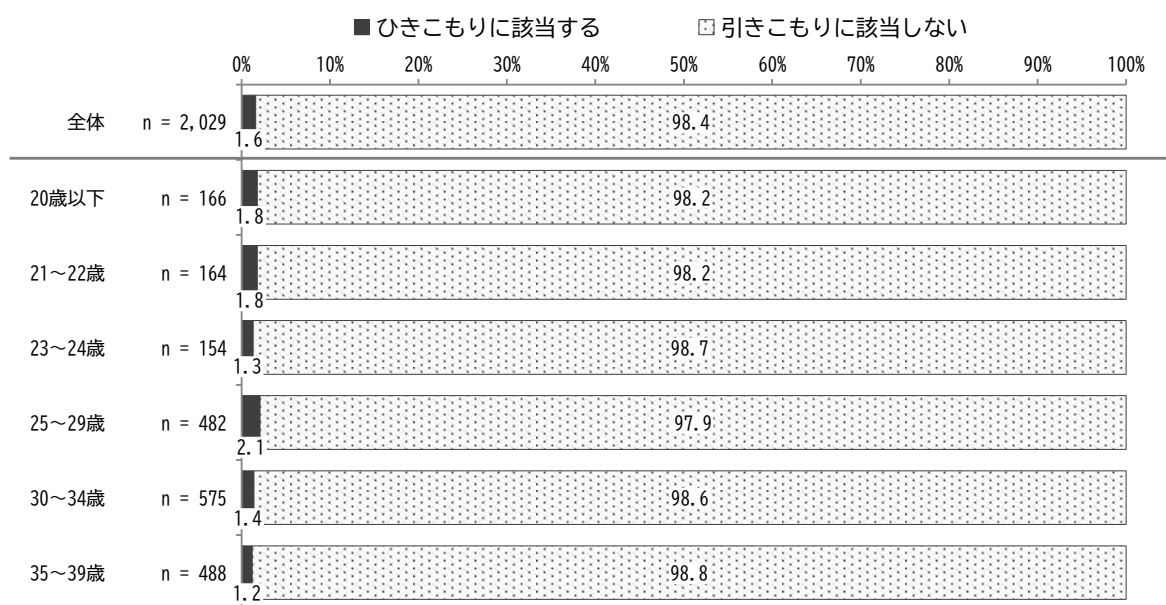
資料：新潟県福祉保健部「福祉保健年報」

加えて、こどもを持つことを望まない人もいます。図表 20 のこどもを持つことを望まない理由として、「お金がかかると思うから」「子どもを育てる自信がないから」「自分や夫婦の自由な時間がなくなると思うから」などがあげられています。多種多様な子育て支援があることを伝え、安心感を得られるように努めていくことが必要です。

### 3. 外出頻度、就業

Q18の普段の外出頻度、Q19の現在の外出頻度になってからの期間、Q20の現在の外出頻度になったきっかけの回答からひきこもりに該当するかを判定した（※）結果、「ひきこもりに該当する」が1.6%、「ひきこもりに該当しない」が98.4%となっており、令和4年に内閣府が実施した「こども・若者の意識と生活に関する調査」の結果（2.05%）よりもやや少なくなっています。また、各年代でひきこもりに該当する人は1.2～2.1%います。

図表 76（参考）ひきこもりと考えられる人



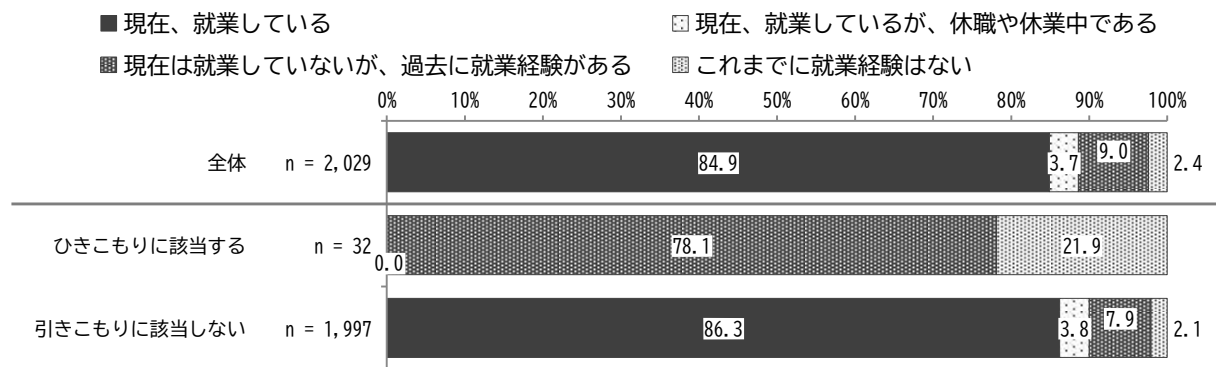
※厚生労働省の定義（様々な要因の結果として社会的参加（義務教育を含む就学，非常勤職を含む就労，家庭外での交遊など）を回避し，原則的には6か月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態（他者と交わらない形での外出をしてもよい）を指す現象概念）、及び内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査報告書（令和5年3月）」の定義に基づき、Q18「5. ふだんは家にいるが、自分に関する用事の時だけ外出する」～「8. あまり外出しない」と回答し、かつ、Q19で現在の状況が「6か月以上」続いていて、Q20「現在の外出頻度になったきっかけ」が「10. 病気（統合失調症、身体的病気のみ）」「11. 妊娠したこと」「12. こどもを連れての外出が大変になったこと」「13. 子どもの登園渋り・不登校」「15. 介護・看護を担うことになったこと」以外の人を「ひきこもり」に該当すると判定しました。

図表 76の結果は、上記の定義を一律にあてはめた結果であり、実際にはひきこもり状態ではない人も含まれている可能性があることに留意が必要です。



加えて、ひきこもりに該当すると考えられる人のうち 21.9%が、「これまでに就業経験がない」と回答しています。長期にわたるひきこもり状態が、8050 問題など別の問題にもつながっていくことも考えられることから支援が求められます。

図表 77 (参考) ひきこもりと考えられる人の就業経験



## 4. 家族のお世話

図表 41 のお世話をしている家族の有無について、「いる」もしくは「今はいないが、過去にいた」と回答した人は 5.2%となっています。回答者が保護者である点が異なりますが、ニーズ調査、生活実態調査においても同様の設問を設けており、それぞれの結果は 10.8%、5.3%です。お世話の内容や子ども・若者本人の生活への影響に違いはありますが、長岡市にも家族のお世話を担っており、自分らしい生活を送ることができていない人もいるという認識のもと、施策を検討していくことが求められます。

一方、ヤングケアラーの認知度は 62.9%です(図表 52)。ヤングケアラーは、家庭内において、本来大人が担うと想定されるような家事や家族のお世話を日常的に行っている子どもと定義され、外側からの発見が難しいとされています。本人が声を上げる、また、周りが支援したり、支援機関につなげられるように、子ども・若者本人はもとより、その家族やまわりの人がヤングケアラーを問題と認識できるように、さらなる周知が求められます。

## 5. 自分に対する想い、将来に対する考え

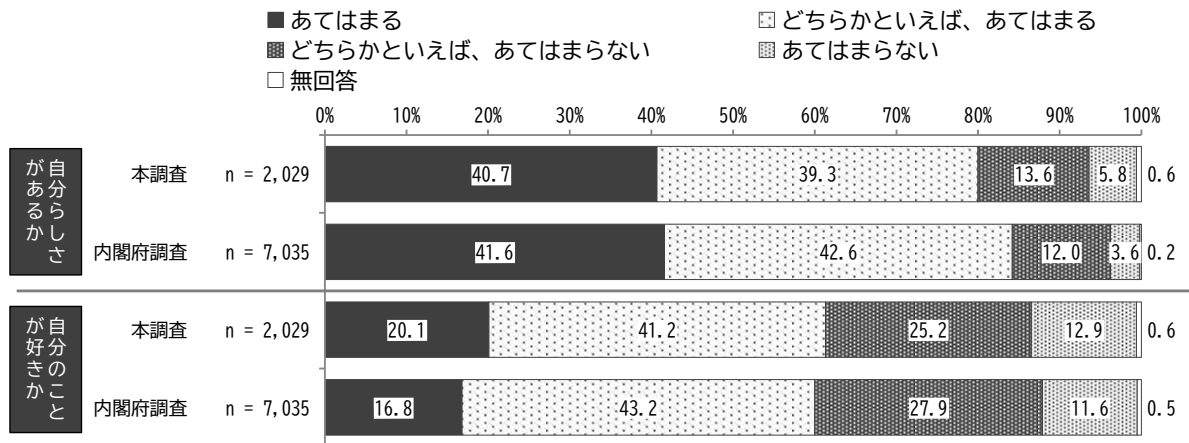
自分に対する想い、将来に対する考えについては、内閣府が令和 4 年に実施した「子ども・若者の意識と生活に関する調査」と同様の設問を設けたので、その比較をします。

図表 53 の自分らしさがあると思うかにおいて、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の回答の合計が 80.0%に対して、国は 84.2%となっています。

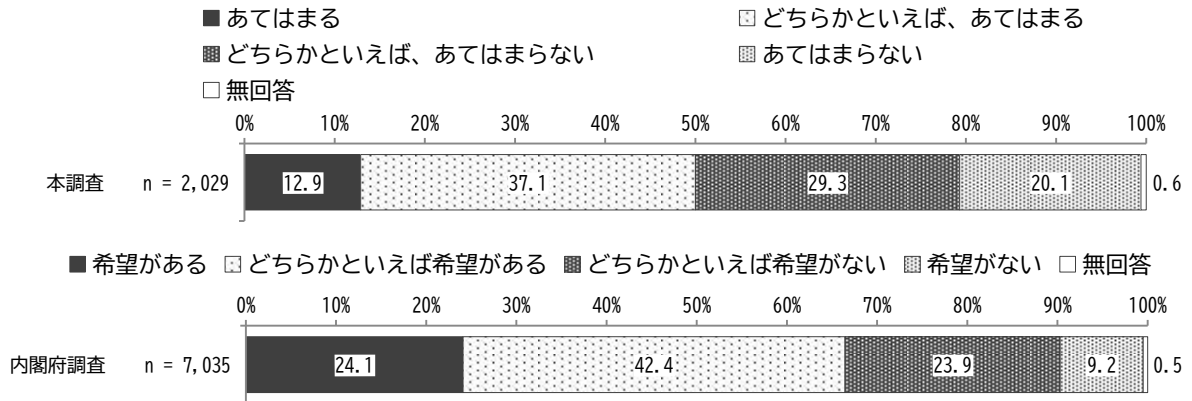
同様に、図表 54 の今の自分が好きだについては、長岡市が 61.3%に対して、国は 60.0%となっています。

また、将来に明るい希望があるか(図表 56)については、長岡市が 50.0%に対して国は 66.5%となっています。

図表 78 自分に対する想い(内閣府調査との比較)



図表 79 将来に明るい希望があるか(内閣府調査との比較)



※本調査と内閣府調査の選択肢が異なります

本調査の調査対象は19～39歳、国の調査対象は15～39歳となっていることや、これらの設問は年代が上がるにつれ「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計が低くなっていること、加えて、本調査時(令和6年7月)は物価高、円安傾向が強い時期であったことも影響していることを考慮すべきですが、自分らしさと将来への明るい希望の有無は、長岡市の方がやや低くなっています。

## 6. 結び

本調査は、「長岡市子ども計画(仮称)」を策定するにあたり、当事者である若者の実態や意識を把握するために実施したものです。

調査結果からは、結婚や子育てに対する若い世代の考え方やひきこもりやヤングケアラーなど困難を抱える若者がいることが明らかになりました。

また、これからの長岡市を担う若者が求めている取組として、「安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める」「若者が就職したいと思う企業を誘致する」「若者が結婚しやすい環境をつくる」などが挙げられました。（図表 69）

若者に対する支援は、今後策定する「長岡市こども計画（仮称）」の重要分野のひとつです。一口に若者支援といっても、必要な支援は雇用、結婚、子育て、福祉、医療など多岐にわたり、その状況、課題や悩みは多様です。さらに、現状のみに注目されることが多いですが、その現状に至るまでの成育歴や置かれていた環境が与えていた影響は大きいと考えられます。

これまでも課題ごとに個別の支援はされてきましたが、今後は、こどもから若者までの成育過程を経時的に捉え、個別の状況に応じつつも、きめ細やかで切れ目のない一体的な支援が求められます。長岡市には、「こども計画（仮称）」策定を期に、庁内関係課のみならず、関連機関・団体、事業者、地域と連携を図りながら、若者が「理想とする生き方」（図表 62）を実現するための支援が期待されます。

## 長岡市若者の意識調査報告書

---

令和6年10月

発行：長岡市教育委員会

編集：長岡市教育委員会 子ども未来部 子ども・子育て課  
〒940-0084

新潟県長岡市幸町2丁目1番1号

さいわいプラザ6階

TEL 0258-39-2300 FAX 0258-39-2605